林産物に関するマンスリーレポート

モクレポ

○G7宮崎農業大臣会合で披露された、
東京オリンピックで使用された宮崎県産スギ材を再利用して作られたボード

令和５年５月
No.20

特集

- 「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律の一部を改正する法律」の内容について
- G7気候・エネルギー・環境大臣会合
  G7農業大臣会合
- サザエさん一家に「森林の環（もりのわ）応援団」を委嘱
- 太陽光発電等に係る林地開発許可制度の見直し
- みどりの月間の取組について

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】
1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の５営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

林野庁

CONTENTS　令和５年５月号

特集

1 「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律の一部を改正する法律」の内容について ･･･1
2 G7気候・エネルギー・環境大臣会合、G7農業大臣会合 ･･･2
3 サザエさん一家に「森林の環（もりのわ）応援団」を委嘱 ･･･3
4 太陽光発電等に係る林地開発許可制度の見直し ･･･4
5 みどりの月間の取組について ･･･5

01 基礎的指標

1 新設住宅着工戸数 ･･･6
2 新設住宅着工床面積　＜参考＞非居住用建築物着工床面積 ･･･9
3 木材産業の業況 ･･･13
4 USドル及びユーロ為替相場 ･･･14
5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃 ･･･15
6 中国の木材輸入量、EUにおける建設活動水準 ･･･16

02 木材価格情報

1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格 ･･･17
2 木材価格（農林水産統計） ･･･19

03 木材需給情報

1 需要量、供給量、自給率の動向 ･･･28
2 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向 ･･･31
3 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向 ･･･32
4 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向 ･･･33
5 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高 ･･･34
6 素材生産量 ･･･35
7 木材生産の産出額 ･･･36

04 林産物輸出入情報

1 林産物輸出額 ･･･37
2 木材輸出額 ･･･38
3 木材輸入額 ･･･39
4 木材輸入量 ･･･41
5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価 ･･･46

05 特用林産情報

1 特用林産物の国内生産量 ･･･47
2 特用林産物の産出額 ･･･48
3 特用林産物の輸出入量 ･･･49
4 特用林産物の輸出額 ･･･50
5 中国からのしいたけ菌糸輸入量 ･･･53
6 きのこ類の卸売量・価格 ･･･54

06 セミナー・イベント情報

5月中旬以降の開催情報 ･･･55

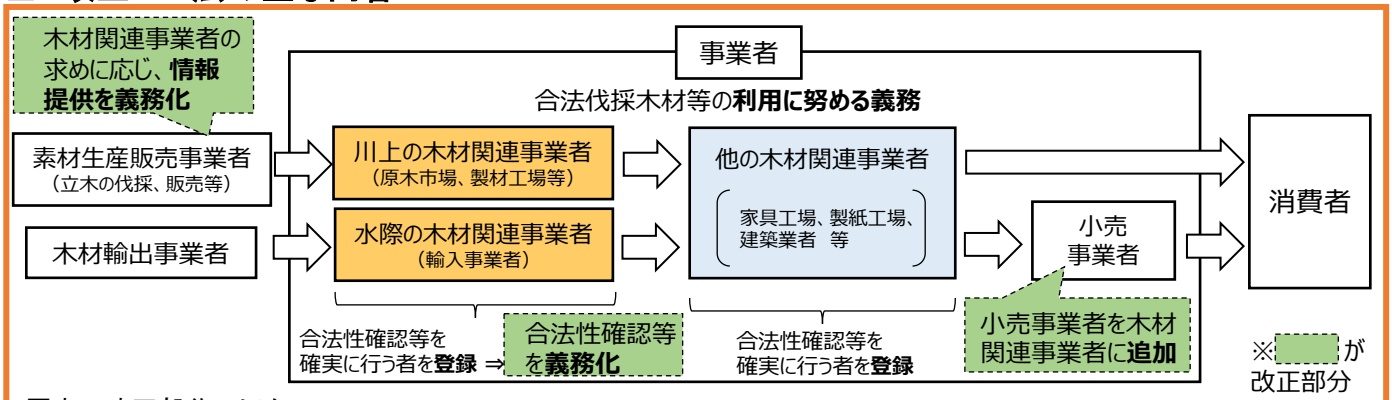
お知らせ

10月１日から消費税インボイス制度が始まります！ ･･･56
農林漁業信用基金の林業信用保証 ･･･57
ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内 ･･･58
緑の募金へのご協力のお願い ･･･59

特集-１ 「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律の一部を改正する法律」の内容について

- 合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律（通称「クリーンウッド（ＣＷ）法」）の一部改正法が第211回通常国会にて成立し、2023年５月８日に公布。
- 改正ＣＷ法では、川上・水際の木材関連事業者に対し、木材等を譲り受ける際に合法性確認等を義務付けるほか、素材生産販売事業者に対し、当該木材関連事業者からの求めに応じて伐採造林届等の情報提供を行うことの義務付け等を措置。
- 改正ＣＷ法は公布後２年以内に施行。今後、制度の普及啓発、クリーンウッド・ナビを通じた情報提供等を強力に進め、合法性確認木材等の流通・利用を促進。

■ 改正CW法の主な内容



図中の改正部分のほか、

○ 義務付けに関し、主務大臣による**指導・助言、勧告、公表、命令、命令違反の場合の罰則**

○ 木材関連事業者が合法伐採木材等の利用を確保するために取り組むべき措置として、**違法伐採に係る木材等を利用しないようにするための措置**等の明確化

○ 一定規模以上の川上・水際の木材関連事業者に対する主務大臣への**定期報告の義務付け**

等を措置。

■ 合法性確認等の推進に向けた国の取組（例）

1. 合法性確認等の能力強化
   ① 事業者による合法性確認等の取組に対する支援、消費者への普及啓発
   ② 業種・品目別の合法性確認手引き作成支援
   ③ 木材流通における情報伝達状況に関する調査
2. 専門委員会の設置・運営
3. 違法伐採関連情報等の提供

2. 専門委員会の設置・運営

第三者的な立場から合法性確認等に係る政府への助言を実施

3. 違法伐採関連情報等の提供

林野庁情報サイト**「クリーンウッド・ナビ」**では、

- CW法の制度解説
- 様々な国や地域の現地情報や事例
- 諸外国の合法伐採木材等の流通、利用、促進の取組
- 登録制度の情報

など、合法性確認に役立つ情報を掲載

例えば…

「国別情報」から様々な国や地域の木材流通や法令、その他調査報告等にアクセス

国別情報

「クリーンウッド・ナビ」については、次のURLをご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/goho/index.html

特集-2 G7気候・エネルギー・環境大臣会合 G7農業大臣会合

- 2023年４月15日、16日にG7気候・エネルギー・環境大臣会合（札幌市）、４月22日、23日にG7農業大臣会合（宮崎市）が開催。
- 農業大臣会合前日の４月21日には、サイドイベントとして「持続可能な木材利用によるネット・ゼロ及び循環経済の実現に向けて」と題したセミナーが開催。

（宮崎会場のウエルカム・ボード）

【G7とは】
「Group of Seven」の略称で、フランス、米国、英国、ドイツ、日本、イタリア、カナダの7か国及び欧州連合（EU）が参加する枠組。
会議には、G7メンバー以外の招待国や国際機関などが参加することもある。

■ G7気候・エネルギー・環境大臣会合

会合では、パリ協定の精神を踏まえ、化石燃料中心の経済・社会、産業構造をクリーンエネルギー中心に移行させ、さらに、炭素中立、循環経済、自然再興を統合的に実現するため、経済社会システム全体の変革であるグリーントランスフォーメーション（GX）のグローバルな推進等について議論。

森林・林業施策については、**①違法伐採対策を含む持続可能な森林経営と木材利用の促進**、**②脱炭素化のための建築分野における木材利用の拡大**、の重要性に言及。

持続可能な森林経営は従来からその重要性が共有されてきたが、今回、木材利用の促進の重要性についてもG7で明示的に共有。

■ G7農業大臣会合

会合では、今後の農業・食料政策の方向性として、①自国の生産資源を持続可能な形で活用すること、②農業の生産性向上と持続可能性の両立、③あらゆる形のイノベーションにより、農業の持続可能性を向上させること、について共通認識を得た。また、本会合での議論を取りまとめたG7農業大臣声明とともに、G7各国が取り組むべき行動を要約した「宮崎アクション」が採択。

森林・林業施策については、農業の持続可能な成長を図る文脈で、**収入機会の多様化を通じた地域の活性化に資するため、農業に加え、持続可能な森林経営による木材等の生産を行うことの有用性**に言及。

■ サイドイベント「持続可能な木材利用によるネット・ゼロ及び循環経済の実現に向けて」

基調講演

米国イェール大学で長く教鞭をとり、建築専門家として活躍されているアラン・オルガンスキ氏による「気候変動における森林・林産物の役割」と題した基調講演を実施。

都市建設に際して、温室効果ガス排出の大きい金属等の素材に代えて建材に木材を利用することによって、炭素の貯蔵庫に転換することを構想。それによって**森林の保護や再造林の奨励にも繋がる相乗効果を期待。**

（アラン・オルガンスキ氏）

パネルディスカッション

国際熱帯木材機関（ITTO）事務局長のシャーム・サックル氏がモデレーターを務め、カナダ州政府、FAO、森林総合研究所、マレーシアの民間セクターから、それぞれの取組について発表。また、会場との質疑応答も行われた。

G7コミュニケ、サイドイベント等の詳細は、次のURLをご覧ください。
林野庁HP：https://www.rinya.maff.go.jp/j/boutai/g7g20.html
農林水産省HP：https://www.maff.go.jp/j/press/y_kokusai/kikou/230423.html

特集-３　サザエさん一家に「森林の環（もりのわ）応援団」を委嘱

- 2023年４月13日に農林水産省内にて、野村農林水産大臣よりサザエさん一家に森林資源の循環利用の普及啓発活動を行う「森林の環（もりのわ）応援団」を委嘱。
- 林野庁は、「伐って、使って、植えて、育てる」森林資源の循環利用の意義について、多くの国民の皆さまに理解を深めていただく活動を行っており、その一環として、漫画「サザエさん」の著作権を有する長谷川町子美術館と協力体制を構築し、サザエさん一家に「森林の環応援団」を委嘱。
- 今後、サザエさん一家の協力を得つつ、森林資源の循環利用に関する一層の情報発信に取り組んでいく考え。

４月１３日に大臣室で行われた委嘱式の様子

サザエさん一家の“もりのわ”話吹き出しコンテスト絶賛募集中

漫画「サザエさん」の4コマ漫画から選出した3つのお題について、森林、木、木材又は森林資源の循環利用に関する内容の吹き出し、タイトルを募集中。優れた4作品を表彰予定。

次のような内容が対象。
- 日本が森林やそこに育まれる生き物に恵まれていることを伝える内容
- 森林の恵みである木々を「伐って、使って、植えて、育てる」循環利用が大切であることや、そのためにどうしたら良いかのアイディアを伝える内容
- 森林に木々を植え、手入れをしていくことが大事であることや、そのためにどうしたらよいかのアイディアを伝える内容
- 木を暮らしに取り入れたり、木を使って建物を建てること等が、森も暮らしも良くする「ウッド・チェンジ」のアイディアを伝える内容

応募締切：５月３１日（水）１８時
皆さまからのご応募をお待ちしています。

詳細は、下記URLをご覧ください。
https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/230413_39.html

「森林の環応援団」の詳細は、下記のURLをご覧ください。
https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kouhou/230413_4.html

特集-4　太陽光発電等に係る林地開発許可制度の見直し

- 太陽光発電等に係る開発行為の適正化を図るため、「太陽光発電に係る林地開発許可基準に関する検討会」における検討結果を踏まえ、2022年９月に森林法施行令及び施行規則等を改正するとともに、同年11月には、許可基準等の制度の運用に係る通知を整備。2023年４月に施行。
- 太陽光発電に係る開発について、許可を要する規模を0.5ha超とするともに、開発行為全般について、申請者に対し、防災措置を行うために必要な資力、信用及び能力を有することを証する書類の提出を義務付け。

林地開発許可制度とは

森林の有する公益的機能を阻害しないよう開発行為の適正化を図るため、保安林以外の森林での一定規模を超える開発行為については、都道府県知事の許可が必要。

林地開発許可の対象となる森林

地域森林計画の対象となる民有林
※国有林と保安林以外の森林のほとんどが対象。

林地開発許可の対象となる開発行為

１haを超える土石の採掘や林地以外への転用などの土地の形質の変更を行う開発行為（令和５年度から、太陽光発電設備の設置については0.5haを超えるものが対象）

監督処分等

・無許可開発や、申請と異なる内容での開発に対して、中止命令や復旧命令の監督処分を実施
・監督処分に従わない場合は、告発（罰則：３年以下の懲役又は300万円以下の罰金）や行政代執行を実施

林地開発許可の要件等

・以下の４つの要件を満たしていると認める場合に都道府県知事が許可
・許可にあたり都道府県森林審議会及び関係市町村長に意見を聴取

災害の防止
開発行為により、周辺地域において土砂の流出又は崩壊その他の災害を発生させるおそれがないこと

水の確保
開発行為により、周辺地域の水質・水量などに影響を与え、水の確保に著しい支障を及ぼすおそれがないこと

水害の防止
開発行為により、下流地域において水害を発生させるおそれがないこと

環境の保全
開発行為により、周辺地域において環境を著しく悪化させるおそれがないこと

主な見直し内容

森林法施行令及び施行規則等の主な改正内容

改正前の主な内容

- １haを超える土地の形質変更を行う場合、都道府県知事の許可が必要。
- 許可を受けようとする者は、申請書に位置図、区域図、計画書等を添付して申請。

⇒

- 太陽光発電設備の設置を目的とした土地の形質変更を行う場合、0.5haを超えるものについて許可の対象として追加。
- 許可を受けようとする者に対し、防災措置を行うために必要な資力・信用、能力を有することを証する書類の提出を義務付け。

通知において新たに示す主な内容

- **開発規模の一体性の判断に関する整理**
  ・実施主体、実施時期、実施箇所のそれぞれについて、開発規模の一体性を判断するための考え方を明確化。
- **降雨形態の変化等に対応した防災施設の整備**
  ・排水施設や洪水調節池の設計雨量強度について、より強い降雨に対応できる基準を措置。
- **開発事業者の施工体制の確認**
  ・主要な防災施設を先行設置し、設置が完了し確認が終わるまでは他の開発行為を行わないことなどを許可に付す条件として例示。
- **防災施設等の施工後の管理**
  ・緑化措置について、植生が定着しないおそれがある場合、一定期間の経過観察を行った上で完了確認することが可能。
  ・完了確認後の周辺地域への土砂流出等の防止を図るため、計画書の内容に防災施設の維持管理方法を位置づけ。
- **地域の意見の反映**
  ・森林法に基づく市町村長の意見聴取について、意見への対応方法を示すとともに、様式を例示し聴取事項を明確化。

林地開発許可制度の見直しについての詳細は、次のURLをご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/tisan/tisan/con_4_2.html

特集-５　みどりの月間の取組について

- 毎年４月15日から５月14日は「みどりの月間」。
- 月間中は、多くの方々に森林や自然とふれあい、植樹活動に取り組んでいただけるよう、様々なイベントが開催されるほか、緑の募金運動を重点的に実施。

■ みどりの式典

2023年4月28日に、天皇皇后両陛下の御臨席のもと「第17回みどりの式典」を開催。
内閣総理大臣より、「みどりの学術賞」受賞者の倉田のり博士、津村義彦博士、「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」受賞者の13の個人・団体に対し賞状を授与。

（第17回みどりの式典（写真は内閣府提供））

「みどりの学術賞」受賞者：
https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/230310_17.html

緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞者：
https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/230417.html

■「みどりの感謝祭」式典

2023年５月13日に、佳子内親王殿下の御臨席のもと「第32回　森と花の祭典ー「みどりの感謝際」式典」を開催。衆議院議長による「みどりの文化賞」の顕彰等を実施。

■ 緑の募金

４月15日から、緑の募金全国一斉強調月間として、ラジオCMで協力を呼びかけるとともに、コンビニ等の店頭、インターネット、スマホ決済等を通じて募金を実施。
緑の募金は「寄付」という形を通して、国内外で行われる植樹や間伐などの森林整備や緑化を行うボランティア活動、森林を活用した子供たちへの森林環境教育等を支援。

緑の募金：
https://www.green.or.jp/bokin/

緑の募金

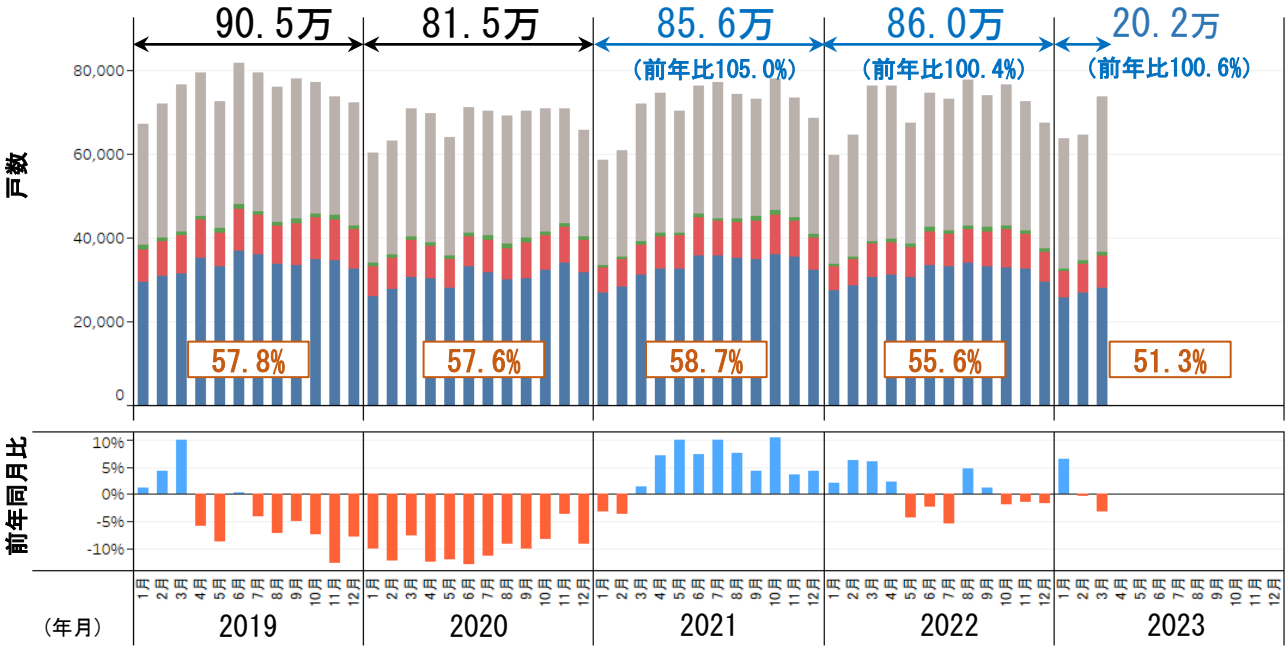
■ 各種緑化行事

「みどりの月間」中には、全国で森林や自然などのみどりに触れる行事やみどりに対する見識を広めるためのイベントを実施。

各種緑化行事の詳細は、以下のURLをご覧ください。
みどりの月間主要行事：https://www.rinya.maff.go.jp/j/ryokka/gekkan/

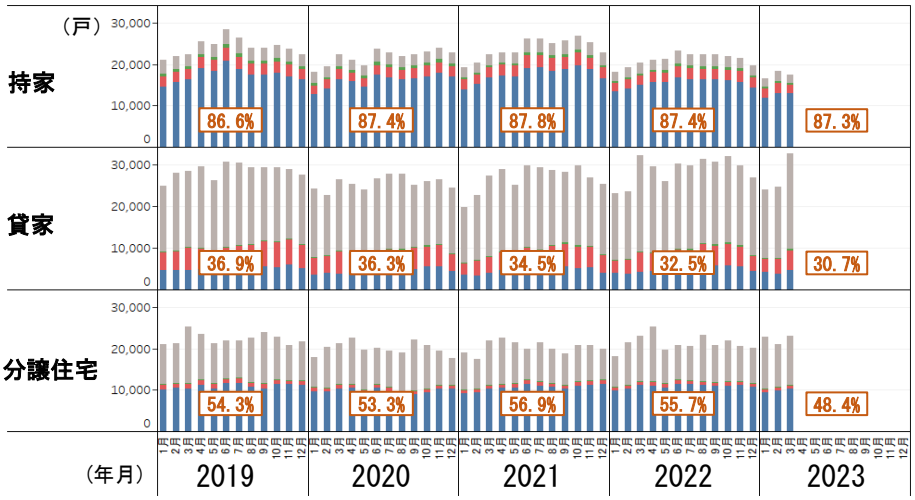
基礎的指標-１　新設住宅着工戸数

- 2022年の新設住宅着工戸数は、86.0万戸（前年比100.4%）、このうち木造住宅は47.8万戸（同95.1%）
- 2023年１～３月の新設住宅着工戸数は、20.2万戸（前年同期比100.6%）、このうち木造住宅は10.4万戸（同95.6%）。



（単位：戸）

構造別の着工戸数	2023年 1～3月	2022年 同期	2022年 同期比	2021年 同期	2021年 同期比
合計	201,723	200,424	100.6%	190,999	105.6%
非木造	98,193	92,078	106.6%	83,143	118.1%
木造	103,530	108,346	95.6%	107,856	96.0%
木造プレハブ	2,344	2,043	114.7%	2,169	108.1%
２×４	20,592	19,969	103.1%	19,537	105.4%
在来軸組	80,594	86,334	93.4%	86,150	93.6%
木造率	51.3%	54.1%		56.5%	



資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工戸数（構造別）

（単位：千戸、%）

年・月		合計	前年比	木造 計	前年比	在来軸組	前年比	2×4	前年比	ﾌﾟﾚﾊﾌﾞ	前年比	非木造	前年比	木造率	戸数 年率季節調整値	前年比
2019年	1	67	101	38	98	29	99	7.9	91	1.0	105	29	106	56.8	872	102
	2	72	104	40	104	31	106	8.3	100	0.9	85	32	104	55.6	967	104
	3	77	110	41	104	31	104	9.1	105	0.9	95	35	118	54.1	989	110
	4	79	94	45	100	35	103	9.0	88	1.1	120	34	88	56.9	931	94
	5	73	91	42	97	33	97	8.2	97	1.0	115	30	84	58.2	900	90
	6	82	100	48	104	37	105	10.0	99	1.2	104	33	96	59.0	922	101
	7	79	96	46	99	36	100	9.4	96	1.1	95	33	92	58.5	910	95
	8	76	93	44	93	34	94	9.0	88	1.0	92	32	93	57.4	891	93
	9	78	95	44	92	34	91	9.9	93	1.0	95	33	100	57.0	897	95
	10	77	93	46	91	35	92	9.9	87	1.1	82	31	95	59.3	879	93
	11	74	87	45	94	34	94	9.8	95	1.1	93	28	78	61.6	834	87
	12	72	92	43	91	33	92	9.2	89	1.0	89	29	93	59.3	852	89
2020年	1	60	90	34	89	26	89	7.0	89	0.8	82	26	91	56.1	813	93
	2	63	88	36	90	28	90	7.3	88	0.8	88	27	85	56.8	871	90
	3	71	92	40	97	31	97	8.7	95	0.9	102	31	87	56.8	905	92
	4	70	88	39	86	30	86	7.7	86	0.8	75	31	90	55.8	801	86
	5	64	88	36	84	28	85	6.8	83	0.9	96	28	93	55.8	809	90
	6	71	87	41	86	33	90	7.3	73	1.0	79	30	89	58.0	790	86
	7	70	89	40	87	32	88	7.8	84	0.9	89	30	91	57.6	828	91
	8	69	91	38	88	30	89	7.5	83	1.0	102	31	95	55.6	819	92
	9	70	90	40	90	30	91	8.6	87	1.0	92	30	90	56.9	815	91
	10	71	92	41	91	32	93	8.2	84	0.9	89	29	93	58.6	802	91
	11	71	96	43	96	34	98	8.6	87	1.0	92	27	97	61.3	820	98
	12	66	91	40	94	32	97	7.6	82	0.9	92	25	87	61.3	784	92
2021年	1	58	97	33	99	27	103	5.9	85	0.6	82	25	95	57.1	801	99
	2	61	96	35	99	28	101	6.6	90	0.7	93	25	93	58.3	808	93
	3	72	101	39	97	31	102	7.0	81	0.8	93	33	107	54.3	880	97
	4	75	107	41	106	32	107	7.8	101	0.8	96	33	109	55.1	883	110
	5	70	110	41	115	33	116	7.9	116	0.8	80	29	103	58.6	875	108
	6	76	107	46	111	36	109	8.9	122	1.1	111	31	102	60.0	866	110
	7	77	110	45	110	36	112	8.3	106	0.8	86	33	109	57.9	926	112
	8	74	108	45	116	35	117	8.7	116	1.0	98	30	97	60.0	855	104
	9	73	104	45	113	35	115	9.2	108	1.1	117	28	93	61.7	845	104
	10	78	110	46	112	36	112	9.4	114	1.1	114	32	108	59.5	892	111
	11	73	104	45	103	35	104	8.5	100	1.0	101	29	104	61.1	848	103
	12	68	104	41	102	32	102	7.8	103	0.8	91	28	108	59.7	838	107
2022年	1	60	102	34	101	27	102	5.9	99	0.6	87	26	104	56.5	820	102
	2	65	106	35	100	29	101	6.2	94	0.7	100	29	115	54.8	872	108
	3	76	106	39	101	31	98	7.9	113	0.8	95	37	113	51.5	927	105
	4	76	102	40	97	31	96	7.6	98	0.8	107	37	109	52.0	885	100
	5	67	96	38	93	31	94	7.2	91	0.7	93	29	99	57.2	828	95
	6	75	98	42	93	33	93	8.1	92	0.9	89	32	105	56.8	845	98
	7	73	95	42	93	33	93	7.6	92	1.0	116	31	96	57.2	825	89
	8	78	105	43	96	34	97	8.0	93	1.0	103	35	117	55.2	903	106
	9	74	101	42	94	33	95	8.4	91	0.9	80	32	113	57.3	858	101
	10	77	98	43	92	33	92	8.9	95	1.0	96	34	107	55.9	867	97
	11	72	99	42	93	33	92	8.2	97	1.0	97	31	107	57.7	842	99
	12	67	98	37	91	29	91	7.1	91	0.8	101	30	108	55.6	846	101
2023年	1	64	107	33	96	26	94	6.1	105	0.7	124	31	120	51.1	893	109
	2	64	100	34	97	27	94	6.8	109	0.8	119	30	102	53.5	859	99
	3	74	97	37	93	28	92	7.7	97	0.8	105	37	101	49.6	877	95
2019年	第1四半期	216	105	120	102	92	103	25	99	2.7	94	96	109	55.4	942	106
	第2四半期	234	95	135	100	105	102	27	95	3.3	112	98	89	58.0	918	95
	第3四半期	233	95	134	94	103	95	28	92	3.1	94	99	95	57.7	899	94
	第4四半期	223	91	134	92	102	93	29	90	3.1	88	89	88	60.1	855	89
2020年	第1四半期	194	90	110	92	84	92	23	91	2.4	90	84	88	56.6	863	92
	第2四半期	205	88	116	85	91	87	22	80	2.7	83	89	91	56.6	800	87
	第3四半期	210	90	119	88	92	89	24	85	2.9	94	91	92	56.7	821	91
	第4四半期	207	93	125	93	98	96	24	84	2.8	91	82	92	60.4	802	94
2021年	第1四半期	191	98	108	98	86	102	20	85	2.2	89	83	99	56.5	830	96
	第2四半期	221	108	128	111	101	110	25	113	2.6	95	93	105	57.9	875	109
	第3四半期	225	107	134	113	105	114	26	110	2.9	100	90	99	59.8	876	107
	第4四半期	220	106	132	106	104	106	26	105	2.9	102	88	107	60.1	859	107
2022年	第1四半期	200	105	108	100	86	100	20	102	2.0	94	92	111	54.1	873	105
	第2四半期	218	99	120	94	95	94	23	94	2.5	96	98	105	55.2	853	97
	第3四半期	225	100	127	95	100	95	24	92	2.8	98	98	108	56.5	862	98
	第4四半期	216	98	122	92	95	92	24	94	2.8	98	94	107	56.4	851	99
2023年	第1四半期	202	101	104	96	81	93	21	103	2.3	115	98	107	51.3	876	100

資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工戸数（利用関係別・資金別）

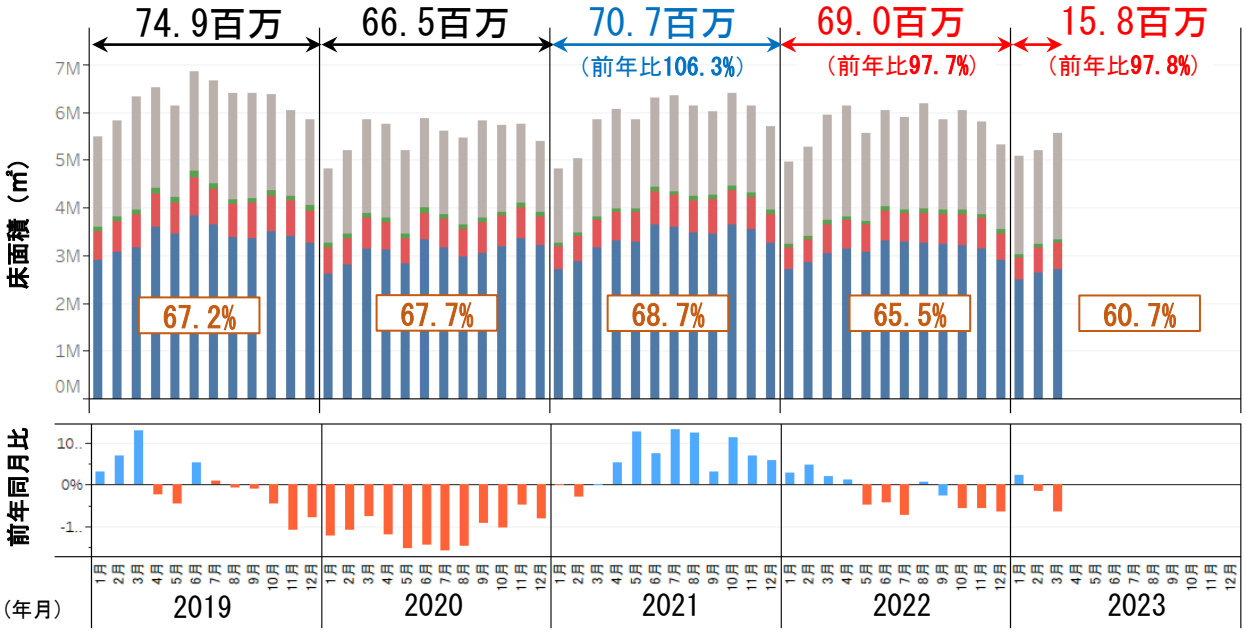
（単位：千戸、%）

年・月		合計	前年比	利用関係別 持家	前年比	貸家	前年比	給与	前年比	分譲	前年比	一戸建	前年比	共同住宅	前年比	資金別 民間	前年比	公的	前年比
2019年	1	67	101	21	103	25	88	0.5	118	21	120	11	104	10	145	60	102	7	95
	2	72	104	22	110	28	95	0.9	140	21	111	12	112	9	110	64	104	8	105
	3	77	110	22	109	28	96	0.4	162	25	133	12	107	14	169	69	110	8	110
	4	79	94	25	109	30	83	1.0	176	23	94	13	103	11	85	71	95	8	88
	5	73	91	25	106	26	84	0.4	31	21	89	12	100	9	77	64	89	8	112
	6	82	100	28	113	31	88	0.6	66	22	108	13	110	9	105	73	102	8	91
	7	79	96	26	103	30	85	0.6	143	22	105	13	109	9	100	71	97	8	86
	8	76	93	24	98	29	83	0.2	36	23	106	12	102	10	110	68	93	8	91
	9	78	95	24	97	29	83	0.5	75	24	114	12	100	12	133	70	95	8	97
	10	77	93	24	94	29	84	0.3	41	23	107	13	101	10	116	69	93	8	90
	11	74	87	24	93	29	82	0.3	48	21	90	13	101	8	76	65	87	8	93
	12	72	92	22	91	28	90	0.7	167	22	95	12	96	9	94	65	92	8	90
2020年	1	60	90	18	86	24	97	0.3	63	18	85	11	97	7	72	54	89	7	98
	2	63	88	20	89	23	81	0.5	63	20	96	11	92	9	102	56	88	7	86
	3	71	92	22	100	27	93	0.6	145	21	84	12	99	10	71	63	91	8	105
	4	70	88	21	83	25	86	0.6	60	23	96	12	92	11	102	62	88	7	86
	5	64	88	20	79	24	92	0.3	92	20	93	10	87	9	101	58	90	6	70
	6	71	87	24	83	27	87	0.6	94	20	92	12	89	8	97	64	88	7	82
	7	70	89	23	86	28	91	0.5	77	19	88	11	83	8	96	63	89	7	88
	8	69	91	22	91	28	95	0.6	248	19	84	9	77	9	92	63	92	6	81
	9	70	90	22	93	25	85	0.6	137	22	92	10	84	12	100	64	92	6	73
	10	71	92	23	94	26	89	0.9	293	21	90	11	84	10	98	64	93	6	78
	11	71	96	24	102	26	92	0.8	292	20	94	11	90	8	101	64	98	7	83
	12	66	91	23	102	24	88	0.8	115	18	82	11	91	6	69	59	91	7	87
2021年	1	58	97	19	106	20	82	0.4	121	19	107	10	94	9	128	53	99	5	80
	2	61	96	20	104	23	100	0.4	77	17	85	10	96	7	73	55	97	6	88
	3	72	101	22	100	27	103	0.4	59	22	103	11	97	10	110	65	104	7	81
	4	75	107	23	109	29	114	0.3	55	22	100	12	99	11	100	68	109	7	93
	5	70	110	23	116	25	104	0.8	230	21	108	12	114	10	103	63	109	7	119
	6	76	107	26	111	30	112	0.5	81	20	98	13	109	7	84	70	109	7	96
	7	77	110	26	115	29	106	0.4	83	21	111	12	113	9	108	70	111	7	96
	8	74	108	25	115	29	104	0.5	92	20	105	12	125	8	86	67	107	7	113
	9	73	104	26	115	28	113	0.4	64	19	85	12	115	7	61	67	104	6	104
	10	78	110	27	117	30	115	0.5	55	21	101	12	115	9	85	71	110	7	112
	11	73	104	25	105	27	101	0.5	57	21	106	13	110	8	102	67	105	6	91
	12	68	104	23	100	25	103	0.5	66	20	113	13	112	7	114	63	106	6	88
2022年	1	60	102	18	94	23	117	0.3	88	18	95	11	108	7	80	55	103	5	92
	2	65	106	19	94	24	105	0.3	76	21	123	12	111	10	142	59	108	5	87
	3	76	106	20	91	32	119	0.4	112	23	106	12	110	11	102	70	107	7	100
	4	76	102	21	92	30	102	0.5	155	25	112	12	107	13	117	70	104	6	88
	5	67	96	21	93	26	104	0.3	44	20	91	12	101	8	80	62	98	6	79
	6	75	98	23	89	30	102	0.4	90	21	104	13	100	8	111	68	98	6	98
	7	73	95	22	86	30	102	0.3	74	21	96	12	102	8	88	66	94	7	102
	8	78	105	22	89	31	109	1.0	179	23	116	12	105	11	133	71	105	7	101
	9	74	101	22	87	31	108	0.4	86	21	110	12	107	8	115	68	102	6	92
	10	77	98	22	81	32	107	0.9	182	22	105	12	101	9	110	68	96	8	117
	11	72	99	22	85	30	111	0.3	76	21	99	12	99	8	99	65	97	7	113
	12	67	98	20	87	27	106	0.4	85	20	101	12	94	8	114	61	98	6	106
2023年	1	64	107	17	92	24	104	0.2	74	23	125	11	96	12	170	56	103	7	149
	2	64	100	18	95	25	105	0.3	95	21	98	11	97	10	100	60	100	5	93
	3	74	97	17	86	33	101	0.6	134	23	100	12	93	11	107	67	96	7	104
2019年	第1四半期	216	105	65	107	81	93	1.8	138	67	121	35	108	32	140	193	105	23	104
	第2四半期	234	95	79	110	86	85	2.0	74	66	96	38	104	29	87	209	95	25	96
	第3四半期	233	95	74	99	89	83	1.3	77	68	108	37	104	31	114	209	95	24	91
	第4四半期	223	91	70	93	86	85	1.3	73	65	97	38	99	27	94	199	91	24	91
2020年	第1四半期	194	90	60	92	73	90	1.5	84	59	88	33	96	26	80	172	89	22	96
	第2四半期	205	88	64	82	76	88	1.6	76	63	94	34	89	29	100	185	89	20	79
	第3四半期	210	90	67	90	80	90	1.7	128	60	88	30	81	30	96	190	91	19	80
	第4四半期	207	93	70	99	77	90	2.5	198	58	89	33	88	24	89	187	94	20	83
2021年	第1四半期	191	98	62	103	70	95	1.2	78	58	98	32	96	26	101	173	100	18	83
	第2四半期	221	108	72	112	84	110	1.6	104	64	102	36	107	28	96	201	109	20	102
	第3四半期	225	107	77	115	86	107	1.3	79	60	100	36	117	25	82	205	108	20	104
	第4四半期	220	106	75	107	82	106	1.5	59	62	106	38	113	24	98	201	107	19	97
2022年	第1四半期	200	105	58	93	79	113	1.1	92	63	108	35	109	28	105	184	106	17	93
	第2四半期	218	99	66	91	86	102	1.3	81	65	103	37	103	28	102	200	100	18	88
	第3四半期	225	100	67	87	92	106	1.6	119	65	107	37	104	27	111	205	100	20	99
	第4四半期	216	98	63	84	89	108	1.7	116	63	102	37	98	26	108	195	97	21	113
2023年	第1四半期	202	101	52	91	81	103	1.1	104	67	106	33	95	33	121	183	99	19	114

資料：国土交通省「住宅着工統計」

基礎的指標-２　新設住宅着工床面積

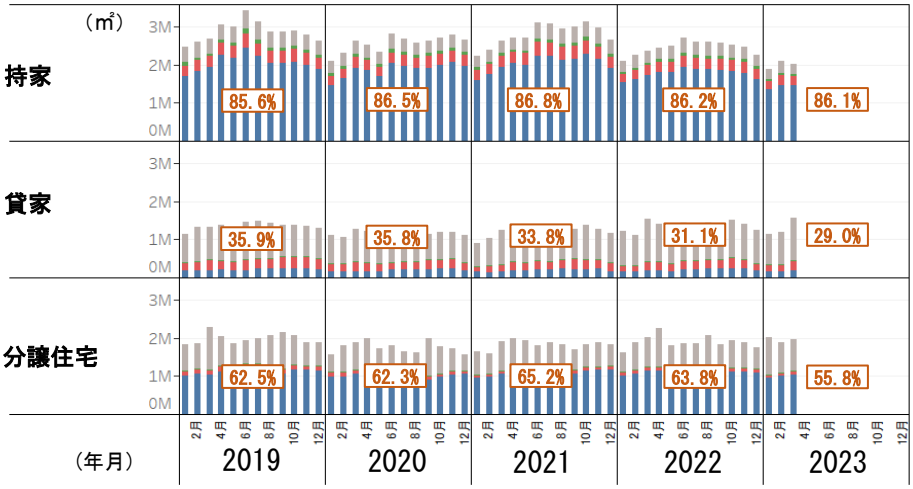
- 2022年の新設住宅着工床面積は、69.0百万㎡（前年比97.7%）、このうち木造住宅は45.2百万㎡（同93.0%）。
- 2023年１～３月の新設住宅着工床面積は、15.8百万㎡（前年同期比97.8%）、このうち木造住宅は9.6百万㎡（同92.6%）。



（単位：千㎡）

構造別の着工床面積	2023年 １～３月	2022年 同期	2022年 同期比	2021年 同期	2021年 同期比
合計	15,844	16,203	97.8%	15,708	100.9%
非木造	6,232	5,828	106.9%	5,152	121.0%
木造	9,613	10,375	92.6%	10,557	91.1%
木造プレハブ	223	209	106.7%	224	99.9%
２×４	1,567	1,552	100.9%	1,572	99.7%
在来軸組	7,823	8,614	90.8%	8,761	89.3%
□木造率	60.7%	64.0%		67.2%	

（参考）利用関係別の着工床面積（ただし「給与住宅」を除く。）



資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工床面積（構造別）

（単位：千m²、%）

年・月		合計	前年比	木造 計	前年比	木造 在来軸組	前年比	木造 2×4	前年比	木造 プレハブ	前年比	非木造	前年比	木造率	木造1戸当りの床面積（m2/戸）
2019年	1	5,484	103	3,607	100	2,892	102	611	93	105	104	1,877	108	65.8	94.6
	2	5,828	107	3,818	108	3,077	110	645	103	95	87	2,011	106	65.5	95.4
	3	6,320	113	3,954	106	3,169	107	690	106	95	96	2,366	126	62.6	95.4
	4	6,532	98	4,413	104	3,592	106	708	92	112	112	2,119	86	67.6	97.7
	5	6,126	95	4,210	102	3,441	103	666	98	103	105	1,916	84	68.7	99.7
	6	6,849	105	4,760	109	3,840	111	787	102	133	106	2,089	97	69.5	99.0
	7	6,656	101	4,508	103	3,652	104	738	97	118	95	2,148	97	67.7	97.3
	8	6,397	99	4,175	96	3,378	98	696	89	102	89	2,221	105	65.3	95.6
	9	6,412	99	4,204	96	3,359	96	740	93	104	89	2,208	106	65.6	92.6
	10	6,386	95	4,357	95	3,505	97	743	87	109	83	2,030	97	68.2	93.2
	11	6,036	89	4,253	95	3,411	95	735	93	108	92	1,783	78	70.5	93.8
	12	5,850	92	4,040	93	3,258	95	683	86	99	83	1,810	91	69.1	94.3
2020年	1	4,821	88	3,249	90	2,620	91	547	90	81	78	1,572	84	67.4	96.0
	2	5,194	89	3,442	90	2,796	91	563	87	83	87	1,752	87	66.3	96.1
	3	5,848	93	3,886	98	3,142	99	653	95	92	96	1,962	83	66.4	96.8
	4	5,758	88	3,779	86	3,111	87	584	82	83	74	1,980	93	65.6	97.3
	5	5,195	85	3,441	82	2,833	82	516	77	92	89	1,754	92	66.2	96.6
	6	5,861	86	3,997	84	3,325	87	569	72	104	78	1,864	89	68.2	97.0
	7	5,616	84	3,857	86	3,153	86	606	82	97	83	1,760	82	68.7	95.3
	8	5,466	85	3,643	87	2,982	88	567	81	94	93	1,823	82	66.6	94.8
	9	5,825	91	3,784	90	3,040	90	647	87	97	93	2,040	92	65.0	94.8
	10	5,735	90	3,919	90	3,200	91	627	84	92	85	1,816	89	68.3	94.6
	11	5,750	95	4,097	96	3,351	98	645	88	101	94	1,653	93	71.3	94.4
	12	5,385	92	3,899	96	3,218	99	588	86	93	93	1,486	82	72.4	97.0
2021年	1	4,825	100	3,266	101	2,705	103	492	90	69	85	1,559	99	67.7	97.8
	2	5,045	97	3,473	101	2,881	103	522	93	70	84	1,572	90	68.8	98.0
	3	5,838	100	3,818	98	3,176	101	558	85	85	93	2,020	103	65.4	97.9
	4	6,064	105	3,990	106	3,297	106	610	104	83	100	2,074	105	65.8	97.2
	5	5,852	113	3,983	116	3,282	116	623	121	78	85	1,869	107	68.1	96.8
	6	6,295	107	4,445	111	3,635	109	703	124	107	103	1,849	99	70.6	97.2
	7	6,352	113	4,344	113	3,603	114	656	108	85	87	2,008	114	68.4	97.3
	8	6,147	112	4,251	117	3,476	117	675	119	100	106	1,897	104	69.1	95.3
	9	6,012	103	4,267	113	3,463	114	700	108	104	107	1,746	86	71.0	94.6
	10	6,390	111	4,464	114	3,641	114	716	114	108	116	1,925	106	69.9	96.2
	11	6,143	107	4,310	105	3,556	106	656	102	98	97	1,833	111	70.2	96.0
	12	5,702	106	3,953	101	3,258	101	611	104	84	91	1,749	118	69.3	96.7
2022年	1	4,968	103	3,232	99	2,710	100	464	94	58	84	1,736	111	65.1	95.9
	2	5,282	105	3,416	98	2,851	99	493	94	72	103	1,867	119	64.7	96.5
	3	5,953	102	3,728	98	3,053	96	595	107	80	94	2,225	110	62.6	95.0
	4	6,134	101	3,811	96	3,133	95	595	98	83	100	2,323	112	62.1	96.0
	5	5,566	95	3,713	93	3,075	94	563	90	75	96	1,854	99	66.7	96.6
	6	6,029	96	4,034	91	3,311	91	627	89	96	90	1,995	108	66.9	95.2
	7	5,886	93	3,963	91	3,276	91	598	91	88	104	1,923	96	67.3	94.9
	8	6,180	101	3,970	93	3,269	94	606	90	94	94	2,210	116	64.2	92.5
	9	5,848	97	3,948	93	3,225	93	635	91	88	84	1,901	109	67.5	93.1
	10	6,030	94	3,958	89	3,201	88	664	93	93	86	2,072	108	65.6	92.4
	11	5,806	95	3,870	90	3,152	89	625	95	93	96	1,936	106	66.7	92.7
	12	5,328	93	3,543	90	2,896	89	562	92	84	100	1,786	102	66.5	94.8
2023年	1	5,075	102	3,028	94	2,482	92	478	103	68	117	2,048	118	59.7	93.1
	2	5,201	98	3,243	95	2,633	92	530	108	80	111	1,959	105	62.3	94.0
	3	5,568	94	3,343	90	2,708	89	559	94	76	95	2,225	100	60.0	91.5
2019年計		74,876	99	50,298	100	40,571	102	8,443	95	1,284	95	24,578	98	67.2	95.7
2020年計		66,454	89	44,991	89	36,770	91	7,111	84	1,110	86	21,463	87	67.7	95.9
2021年計		70,666	106	48,564	108	39,972	109	7,523	106	1,070	96	22,102	103	68.7	96.7
2022年計		69,010	98	45,184	93	37,153	93	7,027	93	1,004	94	23,826	108	65.5	94.5
2019年	第1四半期	17,632	108	11,378	105	9,137	106	1,947	101	295	95	6,254	113	64.5	95.2
	第2四半期	19,507	99	13,383	105	10,873	107	2,161	97	349	108	6,124	89	68.6	98.8
	第3四半期	19,465	100	12,887	98	10,388	100	2,175	93	324	91	6,578	103	66.2	95.2
	第4四半期	18,272	92	12,650	94	10,173	96	2,161	89	316	86	5,622	89	69.2	93.8
2020年	第1四半期	15,863	90	10,577	93	8,558	94	1,763	91	256	87	5,286	85	66.7	96.3
	第2四半期	16,815	86	11,216	84	9,269	85	1,669	77	279	80	5,598	91	66.7	96.9
	第3四半期	16,907	87	11,283	88	9,175	88	1,820	84	289	89	5,623	85	66.7	95.0
	第4四半期	16,870	92	11,915	94	9,769	96	1,859	86	286	91	4,955	88	70.6	95.3
2021年	第1四半期	15,708	99	10,557	100	8,761	102	1,572	89	224	87	5,152	97	67.2	97.9
	第2四半期	18,211	108	12,419	111	10,215	110	1,936	116	268	96	5,792	103	68.2	97.1
	第3四半期	18,512	109	12,862	114	10,541	115	2,031	112	289	100	5,651	100	69.5	95.7
	第4四半期	18,235	108	12,727	107	10,454	107	1,983	107	289	101	5,508	111	69.8	96.3
2022年	第1四半期	16,203	103	10,375	98	8,614	98	1,552	99	209	94	5,828	113	64.0	95.8
	第2四半期	17,729	97	11,558	93	9,519	93	1,785	92	254	95	6,171	107	65.2	95.9
	第3四半期	17,914	97	11,880	92	9,770	93	1,840	91	270	93	6,034	107	66.3	93.5
	第4四半期	17,164	94	11,370	89	9,250	88	1,850	93	270	93	5,794	105	66.2	93.2
2023年	第1四半期	15,844	98	9,613	93	7,823	91	1,567	101	223	107	6,232	107	60.7	92.8

資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工床面積（利用関係別・資金別）

（単位：千m²、%）

年・月		合計	前年比	利用関係別 持家	前年比	貸家	前年比	給与	前年比	分譲	前年比	一戸建	前年比	資金別 民間	前年比	公的	前年比
2019年	1	5,484	103	2,477	103	1,144	88	32	92	1,831	116	1,154	104	4,871	104	613	96
	2	5,828	107	2,603	109	1,317	98	53	100	1,855	112	1,229	112	5,139	108	689	100
	3	6,320	113	2,675	108	1,326	96	29	135	2,290	133	1,218	108	5,629	113	692	110
	4	6,532	98	3,052	108	1,392	85	48	140	2,040	93	1,316	103	5,799	98	733	93
	5	6,126	95	2,991	106	1,255	87	32	40	1,848	89	1,238	101	5,392	94	734	106
	6	6,849	105	3,415	112	1,458	91	43	95	1,934	106	1,359	111	6,084	106	765	97
	7	6,656	101	3,147	103	1,482	90	39	162	1,988	107	1,356	110	5,884	102	772	96
	8	6,397	99	2,868	98	1,447	89	20	53	2,062	111	1,271	103	5,691	99	706	98
	9	6,412	99	2,857	96	1,377	86	32	95	2,146	115	1,237	101	5,690	99	722	100
	10	6,386	95	2,894	93	1,385	85	23	46	2,084	109	1,331	103	5,657	96	729	92
	11	6,036	89	2,791	92	1,349	83	23	61	1,873	91	1,323	102	5,331	89	705	92
	12	5,850	92	2,619	91	1,295	91	46	183	1,889	94	1,296	96	5,179	92	671	90
2020年	1	4,821	88	2,110	85	1,127	99	17	52	1,567	86	1,135	98	4,254	87	566	92
	2	5,194	89	2,299	88	1,057	80	31	58	1,807	97	1,133	92	4,601	90	593	86
	3	5,848	93	2,640	99	1,276	96	54	187	1,878	82	1,207	99	5,135	91	714	103
	4	5,758	88	2,512	82	1,214	87	34	70	1,998	98	1,210	92	5,108	88	650	89
	5	5,195	85	2,343	78	1,092	87	29	91	1,732	94	1,082	87	4,644	86	551	75
	6	5,861	86	2,816	82	1,212	83	36	84	1,797	93	1,208	89	5,239	86	622	81
	7	5,616	84	2,694	86	1,253	85	28	71	1,642	83	1,121	83	5,005	85	611	79
	8	5,466	85	2,589	90	1,220	84	33	166	1,624	79	984	77	4,911	86	555	79
	9	5,825	91	2,631	92	1,152	84	50	154	1,992	93	1,042	84	5,288	93	537	74
	10	5,735	90	2,707	94	1,189	86	48	207	1,791	86	1,104	83	5,160	91	575	79
	11	5,750	95	2,801	100	1,198	89	36	160	1,715	92	1,180	89	5,159	97	591	84
	12	5,385	92	2,661	102	1,111	86	39	85	1,574	83	1,180	91	4,811	93	574	86
2021年	1	4,825	100	2,234	106	911	81	23	136	1,656	106	1,064	94	4,332	102	493	87
	2	5,045	97	2,388	104	1,031	97	29	94	1,598	88	1,089	96	4,467	97	579	98
	3	5,838	100	2,634	100	1,261	99	26	49	1,917	102	1,177	97	5,241	102	597	84
	4	6,064	105	2,709	108	1,339	110	24	70	1,992	100	1,202	99	5,477	107	587	90
	5	5,852	113	2,714	116	1,151	105	37	128	1,950	113	1,224	113	5,249	113	603	110
	6	6,295	107	3,104	110	1,351	111	31	88	1,808	101	1,317	109	5,687	109	608	98
	7	6,352	113	3,082	114	1,358	108	25	89	1,888	115	1,275	114	5,748	115	604	99
	8	6,147	112	2,941	114	1,323	108	38	114	1,846	114	1,228	125	5,518	112	629	113
	9	6,012	103	3,000	114	1,285	112	32	65	1,695	85	1,197	115	5,454	103	558	104
	10	6,390	111	3,141	116	1,384	116	35	72	1,829	102	1,278	116	5,763	112	627	109
	11	6,143	107	2,965	106	1,269	106	28	79	1,881	110	1,298	110	5,565	108	578	98
	12	5,702	106	2,647	99	1,175	106	36	92	1,844	117	1,316	112	5,177	108	525	91
2022年	1	4,968	103	2,108	94	1,216	133	23	101	1,620	98	1,135	107	4,513	104	454	92
	2	5,282	105	2,250	94	1,115	108	26	90	1,892	118	1,200	110	4,801	107	481	83
	3	5,953	102	2,371	90	1,531	121	28	108	2,023	106	1,285	109	5,403	103	550	92
	4	6,134	101	2,455	91	1,399	104	32	133	2,248	113	1,286	107	5,617	103	517	88
	5	5,566	95	2,504	92	1,228	107	30	81	1,804	92	1,230	100	5,060	96	506	84
	6	6,029	96	2,715	87	1,423	105	35	112	1,856	103	1,305	99	5,470	96	559	92
	7	5,886	93	2,613	85	1,396	103	27	111	1,850	98	1,284	101	5,287	92	599	99
	8	6,180	101	2,596	88	1,442	109	58	155	2,083	113	1,272	104	5,582	101	598	95
	9	5,848	97	2,575	86	1,404	109	31	96	1,839	108	1,267	106	5,333	98	515	92
	10	6,030	94	2,519	80	1,511	109	51	147	1,949	107	1,278	100	5,327	92	703	112
	11	5,806	95	2,475	83	1,414	111	31	108	1,886	100	1,267	98	5,244	94	561	97
	12	5,328	93	2,269	86	1,259	107	34	95	1,766	96	1,228	93	4,801	93	527	100
2023年	1	5,075	102	1,898	90	1,131	93	22	95	2,025	125	1,083	95	4,421	98	655	144
	2	5,201	98	2,098	93	1,191	107	24	93	1,888	100	1,145	95	4,767	99	434	90
	3	5,568	94	2,007	85	1,568	102	35	124	1,957	97	1,185	92	5,042	93	526	96
2019年計		74,876	99	34,388	101	16,228	89	420	88	23,840	105	15,329	104	66,346	100	8,530	97
2020年計		66,454	89	30,803	90	14,101	87	434	103	21,116	89	13,585	89	59,315	89	7,139	84
2021年計		70,666	106	33,558	109	14,839	105	364	84	21,906	104	14,664	108	63,679	107	6,988	98
2022年計		69,010	98	29,450	88	16,338	110	407	112	22,815	104	15,036	103	62,440	98	6,570	94
2019年	第1四半期	17,632	108	7,756	107	3,787	94	114	104	5,976	121	3,602	108	15,638	109	1,994	102
	第2四半期	19,507	99	9,457	109	4,104	88	123	77	5,822	95	3,913	105	17,275	100	2,232	98
	第3四半期	19,465	100	8,872	99	4,306	89	91	96	6,196	111	3,865	104	17,266	100	2,199	98
	第4四半期	18,272	92	8,304	92	4,030	86	92	81	5,846	98	3,950	100	16,166	92	2,106	91
2020年	第1四半期	15,863	90	7,049	91	3,460	91	102	89	5,252	88	3,476	96	13,990	89	1,873	94
	第2四半期	16,815	86	7,671	81	3,518	86	99	80	5,527	95	3,499	89	14,992	87	1,823	82
	第3四半期	16,907	87	7,914	89	3,625	84	110	121	5,258	85	3,147	81	15,204	88	1,703	77
	第4四半期	16,870	92	8,169	98	3,498	87	123	135	5,080	87	3,463	88	15,130	94	1,740	83
2021年	第1四半期	15,708	99	7,256	103	3,204	93	78	77	5,171	98	3,330	96	14,040	100	1,668	89
	第2四半期	18,211	108	8,526	111	3,841	109	93	94	5,751	104	3,743	107	16,413	109	1,798	99
	第3四半期	18,512	109	9,023	114	3,966	109	95	86	5,429	103	3,700	118	16,720	110	1,792	105
	第4四半期	18,235	108	8,753	107	3,828	109	99	80	5,554	109	3,891	112	16,505	109	1,730	99
2022年	第1四半期	16,203	103	6,730	93	3,861	121	77	99	5,535	107	3,620	109	14,717	105	1,486	89
	第2四半期	17,729	97	7,674	90	4,050	105	97	105	5,908	103	3,820	102	16,148	98	1,582	88
	第3四半期	17,914	97	7,783	86	4,242	107	117	123	5,772	106	3,822	103	16,202	97	1,712	96
	第4四半期	17,164	94	7,263	83	4,184	109	116	117	5,601	101	3,773	97	15,373	93	1,791	104
2023年	第1四半期	15,844	98	6,003	89	3,890	101	81	105	5,871	106	3,413	94	14,229	97	1,615	109

資料：国土交通省「住宅着工統計」

＜参考＞非居住用建築物着工床面積

（単位：千㎡、%）

年次	月	合計		構造別 木造		非木造	
			前年比		前年比		前年比
2019年	1	3,970	101	259	84	3,711	102
	2	3,700	85	243	96	3,457	84
	3	3,334	81	294	105	3,040	79
	4	4,440	96	354	105	4,085	95
	5	4,170	99	327	103	3,844	99
	6	4,641	102	377	102	4,264	102
	7	4,980	100	452	122	4,527	99
	8	3,987	95	479	131	3,508	91
	9	3,609	82	431	96	3,179	80
	10	3,922	85	409	99	3,513	84
	11	3,750	90	386	102	3,364	89
	12	4,184	97	330	92	3,854	98
2020年	1	2,973	75	228	88	2,745	74
	2	3,605	97	230	95	3,374	98
	3	3,718	112	280	95	3,437	113
	4	4,086	92	312	88	3,774	92
	5	4,078	98	259	79	3,818	99
	6	3,798	82	347	92	3,451	81
	7	3,855	77	323	71	3,532	78
	8	3,662	92	371	77	3,291	94
	9	3,891	108	416	97	3,476	109
	10	3,635	93	400	98	3,235	92
	11	3,371	90	346	90	3,025	90
	12	3,565	85	308	93	3,257	85
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	6	4,788	112	349	107	4,438	112
	7	4,983	122	346	101	4,637	124
	8	3,980	127	327	109	3,653	129
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10	3,599	68	300	88	3,299	66
	11	3,512	94	299	102	3,213	93
	12	3,391	71	256	91	3,134	70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682	122
	2	3,570	96	224	100	3,346	96
	3	2,803	77	226	93	2,577	76
2019年計		48,687	93	4,341	103	44,346	92
2020年計		44,237	91	3,820	88	40,415	91
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2022年計		47,203	97	3,515	97	43,688	97
2019年	第１四半期	11,004	89	796	94	10,208	88
	第２四半期	13,251	99	1,058	103	12,193	99
	第３四半期	12,576	93	1,362	115	11,214	90
	第４四半期	11,856	91	1,125	98	10,731	90
2020年	第１四半期	10,296	94	738	93	9,556	94
	第２四半期	11,962	90	918	87	11,043	91
	第３四半期	11,408	91	1,110	81	10,299	92
	第４四半期	10,571	89	1,054	94	9,517	89
2021年	第１四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第２四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第３四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第４四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第１四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第２四半期	13,574	106	952	97	12,621	107
	第３四半期	12,552	115	1,027	108	11,526	116
	第４四半期	10,502	76	855	93	9,646	75
2023年	第１四半期	10,271	97	666	98	9,605	97

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

基礎的指標-3 木材産業の業況

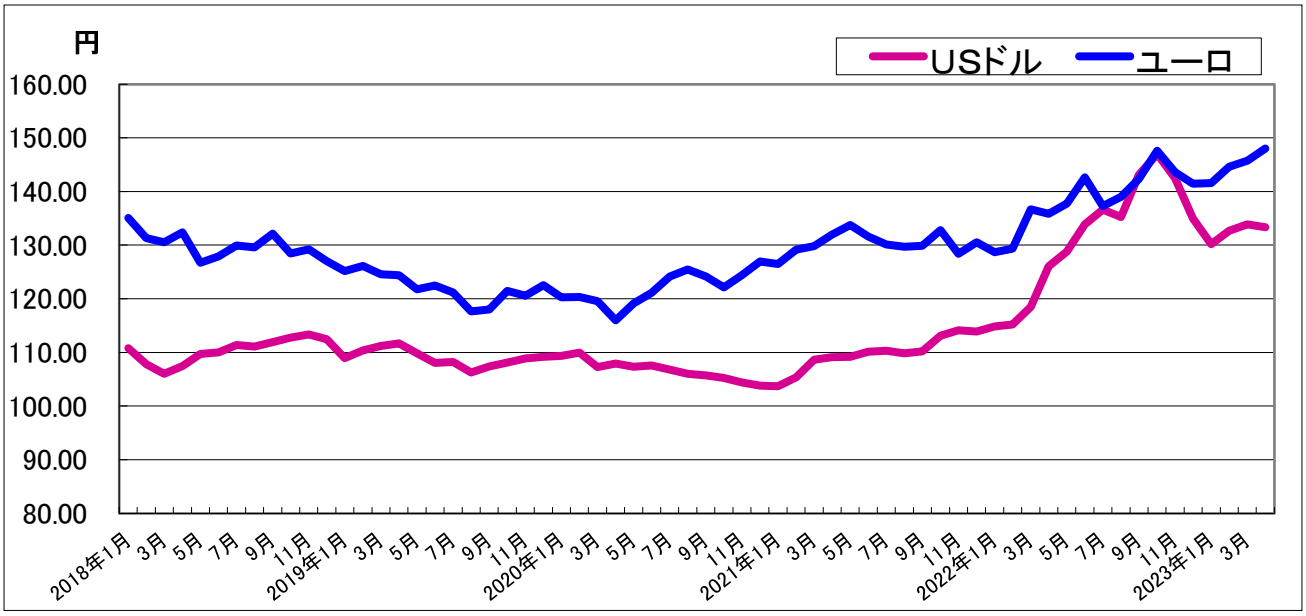
- 2022年は、木材産業の倒産件数が13件（前年比68%）、負債金額が7,645百万円（同177%）。
- 2023年１～３月は、木材産業の倒産件数が８件（前年同期比160%）、負債金額が1,724百万円（同85%）。

年・月		企業倒産状況							
		全　企　業				木材・木製品業			
		件数（件）	前年比(%)	負債金額（百万円）	前年比(%)	件数（件）	前年比(%)	負債金額（百万円）	前年比(%)
2020年	1	773	116	124,734	74	0	－	0	－
	2	651	111	71,283	36	0	－	0	－
	3	740	112	105,949	109	1	100	300	56
	4	743	115	144,990	136	10	500	1,280	161
	5	314	45	81,336	76	2	67	320	40
	6	780	106	128,816	148	4	400	444	753
	7	789	98	100,821	108	1	20	89	26
	8	667	98	72,416	83	2	67	150	54
	9	565	80	70,740	63	1	17	637	66
	10	624	80	78,342	88	2	100	57	63
	11	569	78	102,101	83	3	150	550	117
	12	558	79	138,518	88	1	25	25	5
2021年	1	474	61	81,388	65	2	－	180	－
	2	446	69	67,490	95	0	－	0	－
	3	634	86	141,453	134	3	300	327	109
	4	477	64	84,098	58	4	40	50	4
	5	472	150	168,664	207	1	50	120	38
	6	541	69	68,566	53	5	125	3,296	742
	7	476	60	71,465	71	0	－	0	－
	8	466	70	90,973	126	1	50	10	7
	9	505	89	90,860	128	2	200	230	36
	10	525	84	98,464	126	0	－	0	－
	11	510	90	94,101	92	0	－	0	－
	12	504	90	93,181	67	1	100	100	400
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7
	2	459	103	70,989	105	0	－	0	－
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800
	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	－	0	－
	7	494	104	84,570	118	0	－	0	－
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880	18,800
	9	599	119	144,871	159	1	50	45	20
	10	596	114	86,995	88	1	－	200	－
	11	581	114	115,589	123	1	－	86	－
	12	606	120	79,172	85	1	100	331	331
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769
	2	577	126	96,580	136	1	－	154	－
	3	809	136	147,434	87	4	100	1,340	67
2020年計		7,773	93	1,220,046	86	27	90	3,852	79
2021年計		6,030	78	1,150,703	94	19	70	4,313	112
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177
2020年	第1四半期	2,164	113	301,966	65	1	50	300	55
	第2四半期	1,837	89	355,142	118	16	267	2,044	124
	第3四半期	2,021	93	243,977	83	4	29	876	55
	第4四半期	1,751	79	318,961	87	6	75	632	57
2021年	第1四半期	1,554	72	290,331	96	5	500	507	169
	第2四半期	1,490	81	321,328	90	10	63	3,466	170
	第3四半期	1,447	72	253,298	104	3	75	240	27
	第4四半期	1,539	88	285,746	90	1	17	100	16
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080	89
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300	617	617
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160	1,724	85

資料：東京商エリサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

基礎的指標-4　USドル及びユーロ為替相場

- 2023年４月の為替相場は、１ドル133.33円、１ユーロ148.04円。



（単位：円）

年 月	USドル	ユーロ
2018年1月	110.77	135.08
2月	107.82	131.28
3月	106.00	130.52
4月	107.43	132.39
5月	109.69	126.73
6月	110.03	127.91
7月	111.37	129.93
8月	111.06	129.56
9月	111.89	132.14
10月	112.78	128.43
11月	113.37	129.19
12月	112.45	127.00
2019年1月	108.95	125.15
2月	110.36	126.09
3月	111.21	124.56
4月	111.66	124.38
5月	109.83	121.74
6月	108.06	122.49
7月	108.22	121.19
8月	106.27	117.63
9月	107.41	118.02
10月	108.12	121.46
11月	108.86	120.59
12月	109.18	122.54
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95

（単位：円）

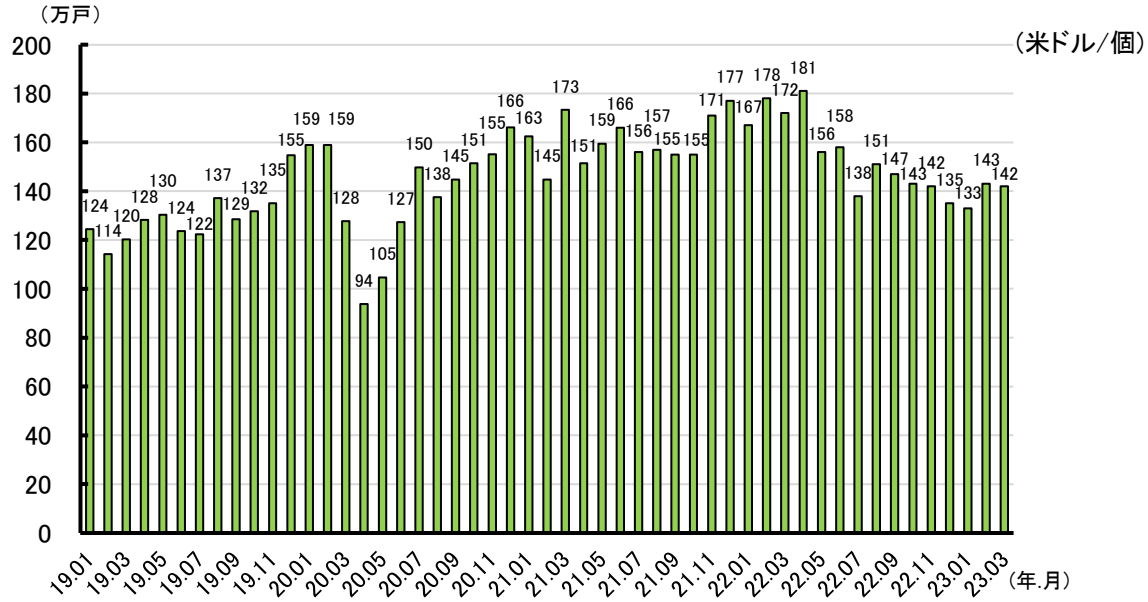
年 月	USドル	ユーロ
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72
4月	133.33	148.04

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、
ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

基礎的指標-5　米国民間新設住宅着工戸数、コンテナ運賃

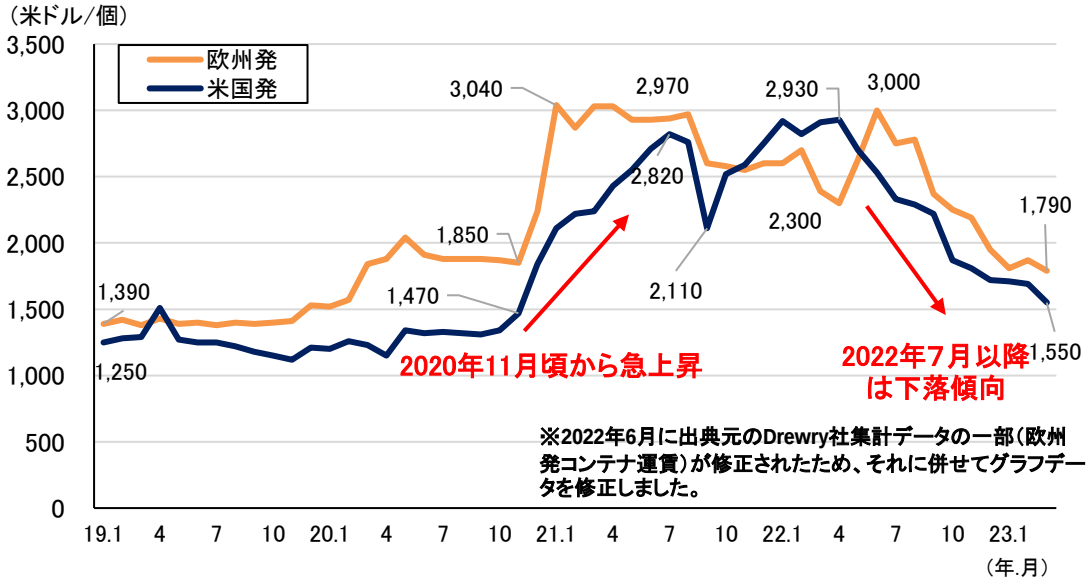
- 米国の住宅着工戸数（戸建て計）は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年４月に急落した。その後、コロナ禍による在宅需要の増加と住宅ローンの低金利により、2020年５月から増加傾向が続き、2022年４月には181万戸（年率換算）を記録。2022年５月からは、住宅ローン金利が急騰したことにより、下落傾向が続いていたが、2023年３月は前月比99%の142万戸となった。
- 世界的なコンテナ不足により、海上輸送運賃が急激に上昇。日本向けコンテナ運賃は、2020年11月頃から急上昇し、その後は欧州発、米国発ともに高値を維持していたが、2022年７月以降は下落傾向が続いている。

○米国における住宅着工戸数



資料：（住宅着工戸数）米国商務省「住宅着工統計」（季節調整済み、年率換算、戸建て計）

○日本向けコンテナ運賃の推移

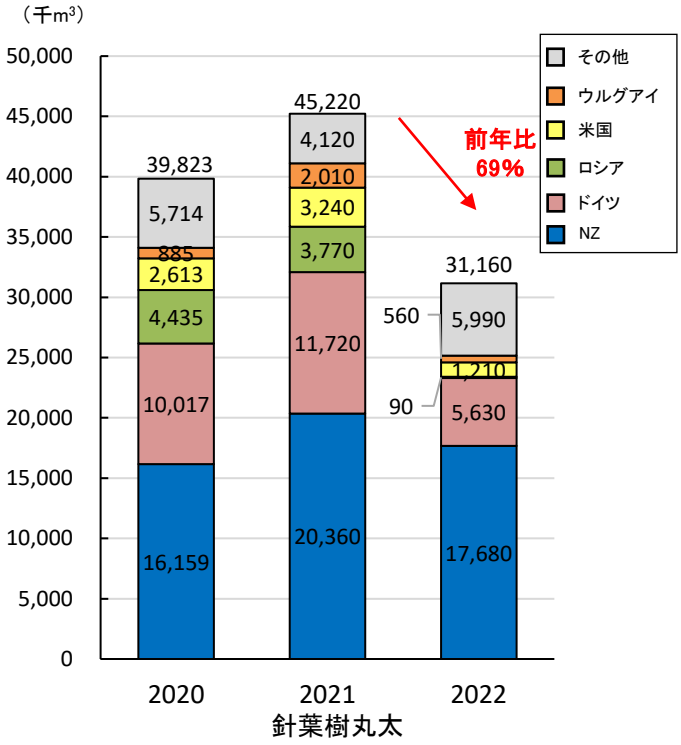


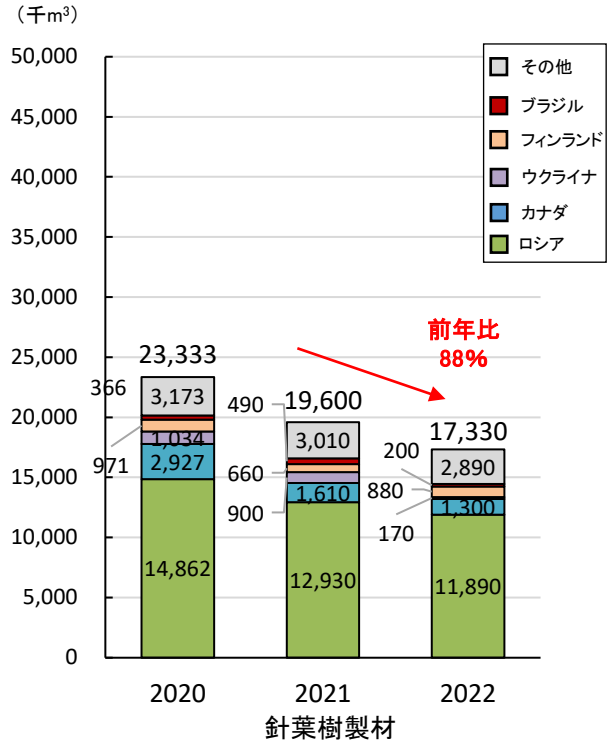
注：40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。
出典：Drewry「Container Freight Rate Insight」
資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

基礎的指標-6　中国の木材輸入量、 EUにおける建設活動水準

- 2022年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比69%の31,160千m³。針葉樹製材輸入量は、前年比88%の17,330千m³ 。輸入量減少の主な要因として、産地側の事情とともに、中国当局による新型コロナウイルス感染防止のためのロックダウン（都市封鎖）に伴う総需要量の後退が影響。
- ＥＵでは、コロナ禍により、2020年春に建設活動が急激に低下したが、同年夏以降は回復して、以後、堅調に推移。

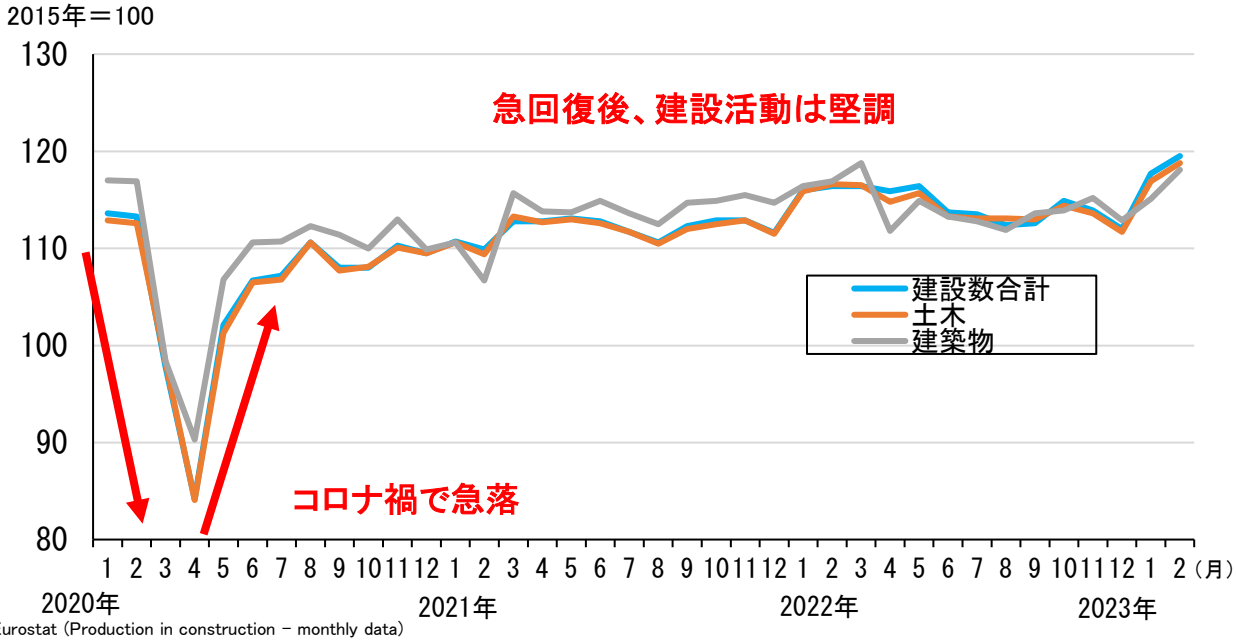
○中国の木材輸入量(2020年～2022年)





資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol 27 (3) (4))

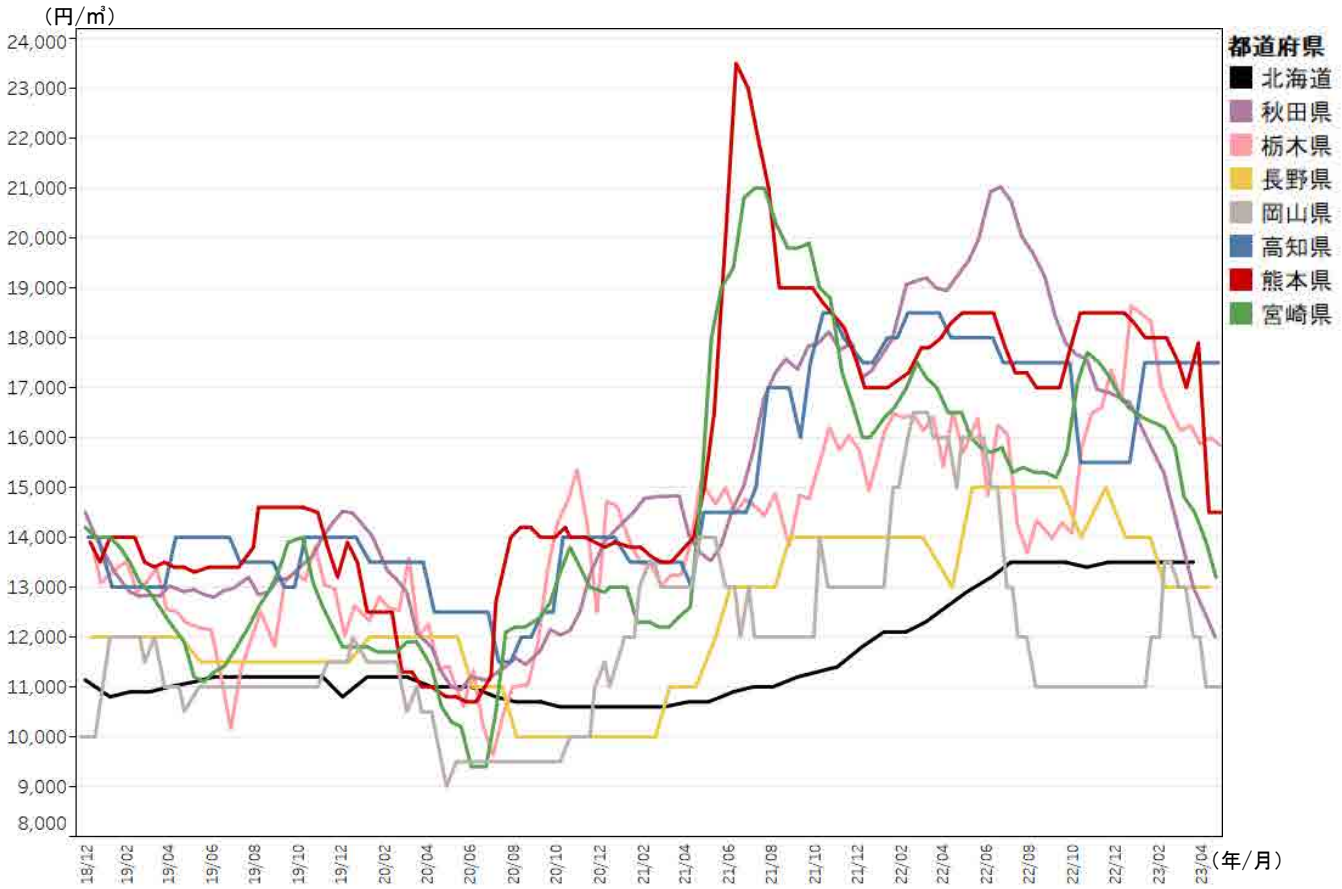
○EUにおける建設活動水準（2015年比）



資料:Eurostat (Production in construction – monthly data)

木材価格情報-１　スギ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、11,000円～17,500円/㎥となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注１：北海道はカラマツ（工場着価格）。
注２：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。
注３：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

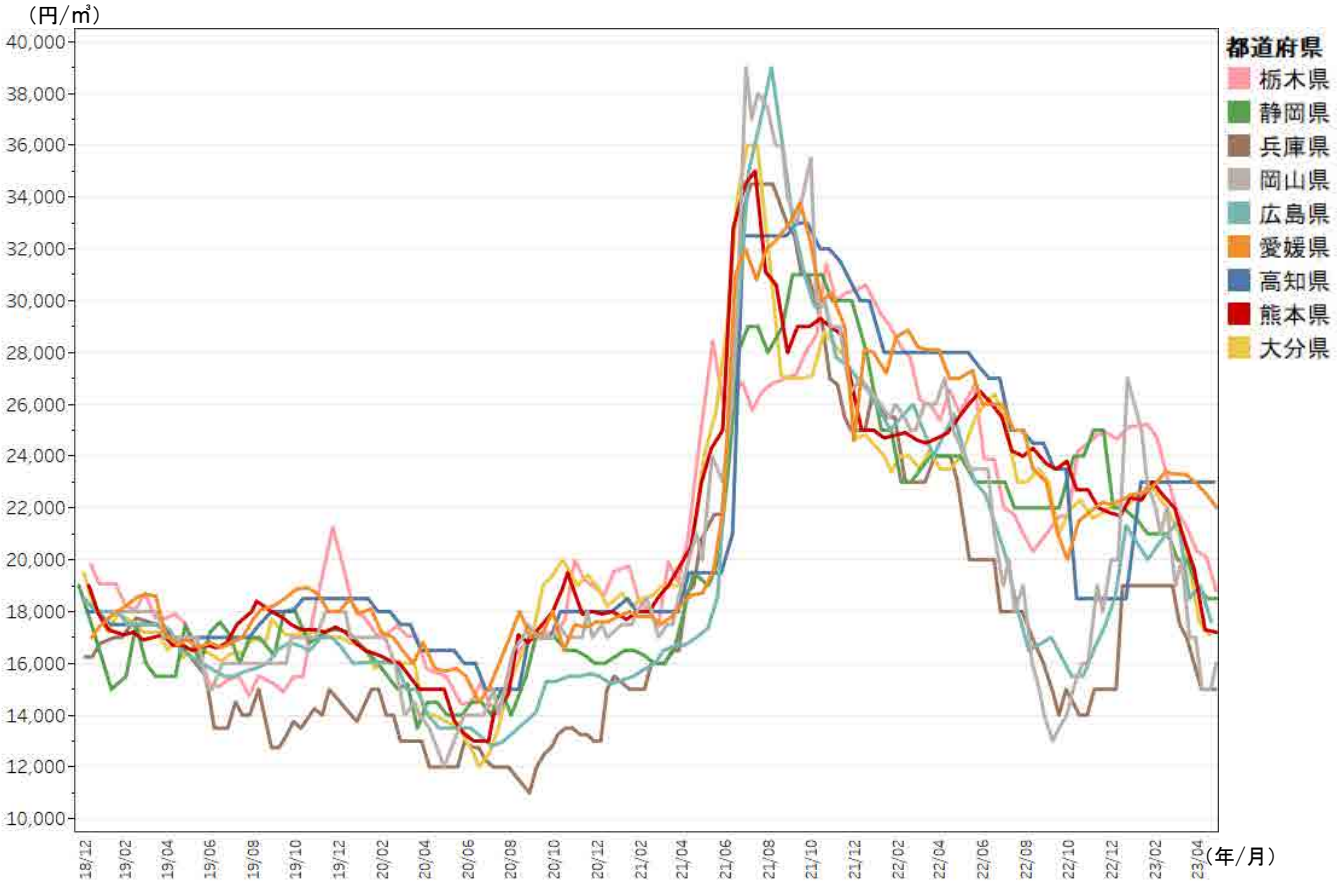
（単位：円/㎥）

都道府県	2023年直近※	前年同期	前年同期比
北海道	13,500	12,600	107%
秋田県	12,000	19,240	62%
栃木県	15,850	15,700	101%
長野県	13,000	13,000	100%
岡山県	11,000	16,000	69%
高知県	17,500	18,000	97%
熊本県	14,500	18,500	78%
宮崎県	13,200	16,500	80%

※北海道については３月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については４月の値を使用。

木材価格情報-１　ヒノキ原木の主要市場価格

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、15,000円～23,000円/㎥となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ
注１：径24cm程度、長3.65～4.0m（2018年12月～）
注２：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

（単位：円/㎥）

都道府県	2023年直近※	前年同期	前年同期比
栃木県	18,800	25,660	73%
静岡県	18,500	24,000	77%
兵庫県	15,000	23,000	65%
岡山県	16,000	24,500	65%
広島県	17,600	25,600	69%
愛媛県	22,000	27,000	81%
高知県	23,000	28,000	82%
熊本県	17,200	25,500	67%
大分県	17,100	23,500	73%

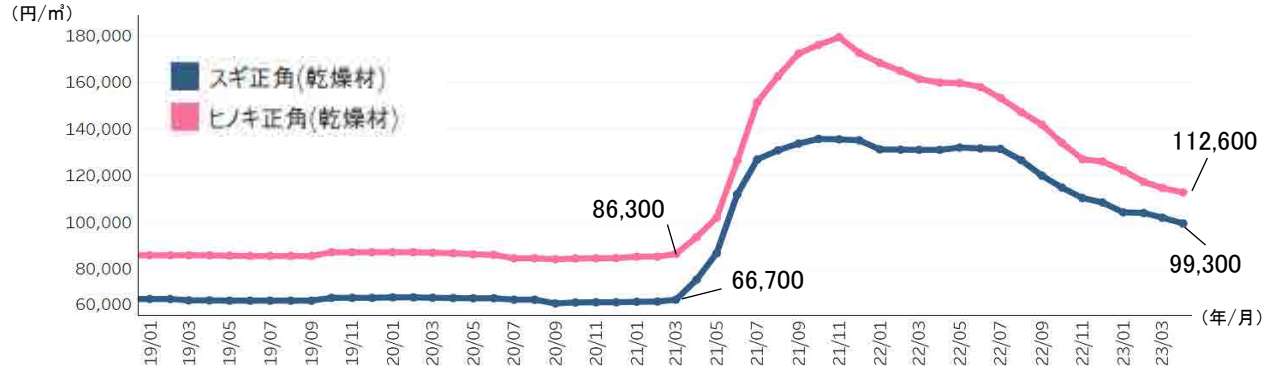
※各県４月の値を使用。

木材価格情報-２　木材価格（農林水産統計）

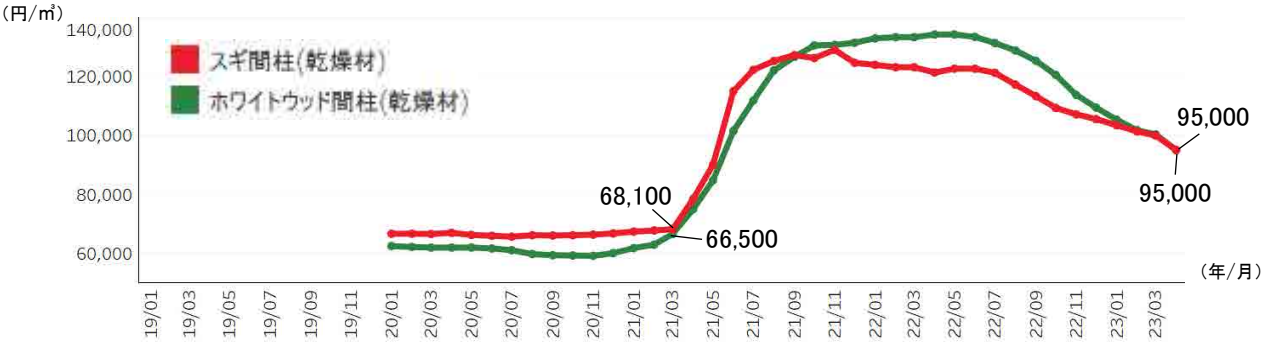
- 主な製材品及び針葉樹合板の全国平均価格は、いわゆるウッドショック（2021年３月）以前と比較すると、高い水準で推移。
- 2023年４月の正角（乾燥材）の価格について、スギは99,300円/㎥（前年同期比76%）、ヒノキは112,600円/㎥（同71%）。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは95,000円/㎥（前年同期比78%）、ホワイトウッドも95,000円/㎥（同71%）。
- 同年３月の針葉樹合板の価格は、2,210円/枚（前年同月比107%）。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

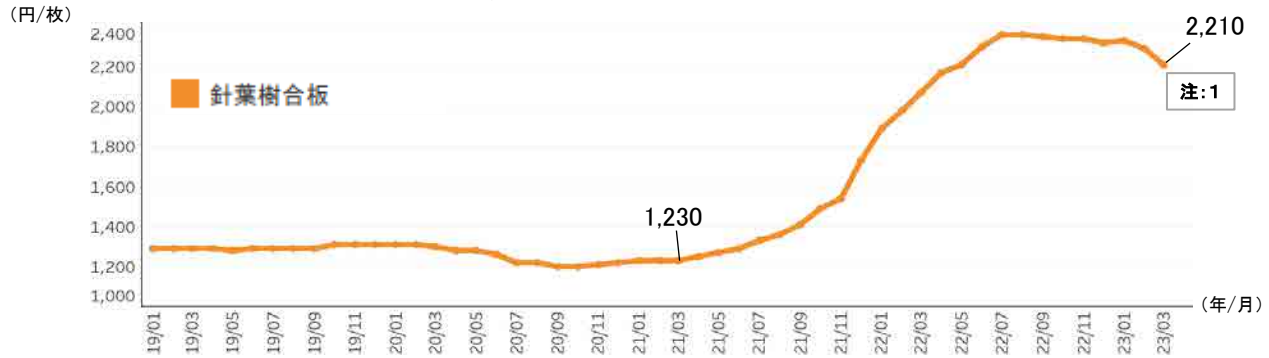
○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、２級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、１類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：１　針葉樹合板は、2022年１月より、四半期ごとの公表となった（４月に１～３月分、７月に４～６月分、10月に７～９月分、翌１月に10～12月分を公表）。

２　製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。

３　2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

（１）全国平均価格

年次	月	丸太 スギ 中丸太(製材用) 14-22cm 3.65-4m (円/m³)	対前年比(%)	丸太 ヒノキ 中丸太(製材用) 14-22cm 3.65-4m (円/m³)	対前年比(%)	丸太 カラマツ 中丸太(製材用) 14-28cm 3.65-4m (円/m³)	対前年比(%)	丸太 スギ 丸太(合板用) 18cm上	対前年比(%)	製材品 スギ 正角 10.5cm角、3.0m (円/m³)	対前年比(%)	製材品 スギ 正角(乾燥材) 10.5cm角、3.0m (円/m³)	対前年比(%)	製材品 ヒノキ 正角 10.5cm角、3.0m (円/m³)	対前年比(%)	製材品 ヒノキ 正角(乾燥材) 10.5cm角、3.0m (円/m³)	対前年比(%)	製材品 米ツガ 正角(防腐処理材) 10.5cm角、4.0m (円/m³)	対前年比(%)	製材品 スギ 間柱(乾燥材) 3.0×10.5cm、3.0m (円/m³)	対前年比(%)	製材品 ホワイトウッド 間柱(乾燥材) 3.0×10.5cm、3.0m (円/m³)	対前年比(%)
2020年	1	13,000	92	18,700	98	12,700	105	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,900		66,600		62,400	
	2	13,100	94	18,500	98	12,800	106	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,800		66,600		62,100	
	3	12,800	93	17,800	96	12,700	102	11,300	100	62,700	102	67,500	102	79,000	103	86,800	101	79,800		66,500		61,900	
	4	12,300	92	16,800	92	12,700	105	11,200	99	62,700	102	67,400	102	77,400	101	86,600	101	79,800		66,900		61,900	
	5	12,000	91	16,200	91	12,600	103	11,200	99	62,500	101	67,300	102	77,400	101	86,100	101	79,700		66,200		61,900	
	6	11,600	90	15,900	91	12,500	102	11,100	98	62,500	101	67,300	102	78,600	103	85,900	101	79,600		65,900		61,600	
	7	11,900	92	15,400	88	12,400	101	11,000	98	62,200	101	66,700	101	77,200	101	84,400	99	79,500		65,600		61,000	
	8	12,800	97	16,000	92	12,400	98	10,800	96	62,200	101	66,700	101	76,700	100	84,400	99	79,500		66,100		59,700	
	9	12,800	96	17,000	97	12,500	99	10,700	96	62,200	101	65,100	98	76,700	100	84,000	98	79,300		66,000		59,300	
	10	13,100	96	17,500	97	12,400	97	10,800	95	62,200	99	65,500	97	76,700	98	84,300	97	79,300		66,100		59,200	
	11	13,400	99	18,200	97	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,700	98	84,400	97	79,300		66,300		59,100	
	12	13,400	99	18,300	98	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	77,200	99	84,500	97	79,300		66,700		60,000	
2021年	1	13,500	104	18,100	97	12,400	98	10,900	96	62,200	99	65,800	97	77,400	98	85,100	98	79,600	100	67,300	101	61,700	99
	2	13,300	102	18,700	101	12,500	98	11,000	96	62,200	99	65,900	97	77,400	98	85,100	98	79,800	100	67,700	102	62,900	101
	3	13,400	105	18,900	106	12,400	98	11,100	98	62,500	100	66,700	99	79,200	100	86,300	99	81,300	102	68,100	102	66,500	107
	4	13,600	111	19,800	118	12,400	98	11,300	101	64,500	103	75,300	112	79,400	103	93,500	108	87,500	110	78,400	117	74,900	121
	5	15,500	129	21,400	132	12,500	99	11,400	102	65,400	105	86,600	129	83,700	108	101,800	118	94,300	118	90,000	136	84,700	137
	6	17,500	151	25,200	158	13,100	105	11,900	107	70,100	112	111,800	166	87,900	112	126,100	147	103,600	130	115,000	175	101,500	165
	7	17,800	150	30,100	195	13,400	108	12,000	109	71,400	115	126,700	190	98,000	127	151,200	179	118,200	149	122,200	186	111,800	183
	8	18,100	141	32,100	201	13,500	109	12,300	114	注1) 68,900	注2) －	130,600	196	注1) 93,700	注2) －	162,300	192	126,700	159	125,200	189	122,000	204
	9	18,100	141	32,300	190	13,800	110	12,400	116	68,900	－	133,500	205	99,700	－	172,000	205	135,300	171	127,200	193	126,600	213
	10	18,000	137	33,000	189	13,900	112	12,700	118	69,000	－	135,500	207	96,200	－	175,700	208	136,600	172	126,200	191	130,500	220
	11	17,500	131	32,000	176	14,000	113	13,400	123	68,900	－	135,300	206	96,200	－	179,000	212	136,100	172	129,000	195	130,700	221
	12	17,200	128	29,100	159	14,000	113	13,900	128	67,800	－	134,900	206	95,500	－	172,300	204	136,100	172	124,600	187	131,400	219
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	注3) 67,600	－	131,000	199	注3) 94,800	－	168,000	197	注3) 139,200	175	123,900	184	132,900	215
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	－	130,900	199	94,100	－	164,600	193	139,300	175	123,100	182	133,300	212
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	－	130,800	196	93,400	－	161,100	187	139,300	171	123,100	181	133,300	200
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	－	130,800	174	93,800	－	159,600	171	141,400	162	121,300	155	134,200	179
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	－	131,800	152	93,400	－	159,400	157	142,100	151	122,600	136	134,200	158
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	－	131,400	118	92,000	－	157,700	125	143,100	138	122,600	107	133,400	131
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	－	131,200	104	91,200	－	153,000	101	143,500	121	121,200	99	131,300	117
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	143,100	113	117,200	94	128,800	106
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	142,400	105	113,300	89	125,300	99
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	141,800	104	109,300	87	120,500	92
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	141,200	104	107,100	83	113,700	87
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	140,700	103	105,500	85	109,400	83
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	140,200	101	103,400	83	105,300	79
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	85.8	117,100	71	136,000	97.6	101,300	82	101,700	76
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	134,600	97	99,900	81	100,300	75
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	注3)	注2) －	99,300	76	注3)	注2) －	112,600	71	注3)	注3)	95,000	78	95,000	71
2020年		12,700	94	17,200	95	12,500	101	11,100	98	62,400	101	66,700	100	77,600	101	85,500	100	79,600		66,300		60,800	
2021年		16,100	127	25,900	151	13,200	106	12,000	108	注2) －	注2) －	105,700	158	注2) －	注2) －	132,500	155	109,600	138	103,400	156	100,400	165
2022年		17,600	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	注2) －	124,800	118	90,700	注2) －	149,900	113	141,400	129	117,500	114	127,500	127
2020年	第1四半期	13,000	94	18,300	97	12,700	104	11,400	101	62,700	102	67,600	101	79,000	103	86,900	101	79,800		66,600		62,100	
	第2四半期	12,000	91	16,300	92	12,600	103	11,200	99	62,600	102	67,300	102	77,800	102	86,200	101	79,700		66,300		61,800	
	第3四半期	12,500	95	16,100	92	12,400	99	10,800	96	62,200	101	66,200	100	76,900	101	84,300	99	79,400		65,900		60,000	
	第4四半期	13,300	98	18,000	97	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,900	99	84,400	97	79,300		66,400		59,400	
2021年	第1四半期	13,400	103	18,600	102	12,400	98	11,000	96	62,300	99	66,100	98	78,000	99	85,500	98	80,200	101	67,700	102	63,700	103
	第2四半期	15,500	129	22,100	136	12,700	101	11,500	103	66,700	107	91,200	136	83,700	108	107,100	124	95,100	119	94,500	143	87,000	141
	第3四半期	18,000	144	31,500	196	13,600	110	12,200	113	注2) －	注2) －	130,300	197	注2) －	注2) －	161,800	192	126,700	160	124,900	190	120,100	200
	第4四半期	17,600	132	31,400	174	14,000	113	13,300	122	68,600	－	135,200	206	96,000	－	175,700	208	136,300	172	126,600	191	130,900	220
2022年	第1四半期	17,400	130	28,200	152	14,600	118	15,100	137	66,400	－	130,900	198	94,100	－	164,600	193	139,300	174	123,400	182	133,200	209
	第2四半期	17,700	114	26,500	120	16,100	127	16,100	140	65,900	－	131,300	144	93,100	－	158,900	148	142,200	150	122,200	129	133,900	154
	第3四半期	17,400	97	23,700	75	17,000	125	15,900	130	64,700	－	125,800	97	89,600	－	147,200	91	143,000	113	117,200	94	128,500	107
	第4四半期	17,800	101	21,900	70	16,800	120	15,500	117	61,300	89	111,100	82	85,800	89	128,800	73	141,200	104	107,300	85	114,500	87
2023年	第1四半期	17,100	98	22,900	81	16,300	112	15,200	101	59,200	89	103,200	79	80,100	85	117,900	72	136,900	98	101,500	82	102,400	77

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：１　「木材価格」における調査対象が2021年８月より変更になったことから、2021年７月及び８月のスギ及びヒノキ正角の数値は接続しない。

２　「木材価格」における調査対象が2021年８月より変更になったことから、2021年８月～2022年７月の対前年同月比、2021年の年平均価格、2021年の対前年比、2021年第３四半期平均価格、2021年第３四半期～2022年第３四半期の対前年同期比は算出できないため、「－」と表示している。

３　2022年１月より、四半期ごとの公表となった（４月に１～３月分、７月に４～６月分、10月に７～９月分、翌１月に10～12月分を公表）。

４　丸太価格のうち、製材用丸太価格は製材工場、合板用丸太価格は合単板工場における工場着購入価格である。

５　製材品価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。

６　2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である（速報値は今後修正される可能性がある）

年次	月	構造用集成材 スギ集成管柱 国産、無化粧 10.5角×2.98～3m JAS (円/m³)(参考値:注4)	(円/本)	対前年比(%)	構造用集成材 ホワイトウッド集成管柱 国産、無化粧 10.5角×2.98～3m JAS (円/m³)(参考値:注4)	(円/本)	対前年比(%)	合板 針葉樹合板 1.2×91.0cm、1.82m (円/枚)	対前年比(%)	チップ チップ用素材(丸太) 針葉樹 (円/m³)	対前年比(%)	広葉樹 (円/m³)	対前年比(%)	木材チップ 針葉樹 (円/t)	対前年比(%)	広葉樹 (円/t)	対前年比(%)
2020年	1	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	103	14,900	105	19,400	102
	2	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	3	63,492	2,100		60,469	2,000		1,300	101	6,500	105	9,400	101	14,900	105	19,400	102
	4	60,469	2,000		60,469	2,000		1,280	99	6,500	105	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	5	60,469	2,000		60,469	2,000		1,280	100	6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	6	60,469	2,000		60,469	2,000		1,260	98	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	7	63,492	2,100		60,469	2,000		1,220	95	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	8	63,492	2,100		60,469	2,000		1,220	95	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	9	63,492	2,100		60,469	2,000		1,200	93	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	10	60,469	2,000		60,469	2,000		1,200	92	6,500	102	9,500	100	14,800	101	19,300	100
	11	60,469	2,000		60,469	2,000		1,210	92	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
	12	60,469	2,000		57,445	1,900		1,220	93	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021年	1	63,492	2,100	105	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,800	99	19,400	100
	2	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	3	60,469	2,000	95	60,469	2,000	100	1,230	95	6,500	100	9,500	101	14,600	98	19,300	99
	4	63,492	2,100	105	66,515	2,200	110	1,250	98	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	5	66,515	2,200	110	72,562	2,400	120	1,270	99	6,700	103	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	6	72,562	2,400	120	84,656	2,800	140	1,290	102	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	7	75,586	2,500	119	96,750	3,200	160	1,330	109	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	8	90,703	3,000	143	117,914	3,900	195	1,360	111	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	9	96,750	3,200	152	142,101	4,700	235	1,410	118	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	10	105,820	3,500	175	154,195	5,100	255	1,490	124	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
	11	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,540	127	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	101
	12	111,867	3,700	185	154,195	5,100	268	1,730	142	6,700	103	9,500	100	14,600	99	19,400	101
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	注1) 1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	105
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108	20,300	105
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106	20,400	105
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106	20,400	105
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105	20,400	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	注3)	注3)	7,500	109	9,800	101	16,700	110	20,900	107
2020年		60,469	2,000		60,469	2,000		1,250	97	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
2021年		81,633	2,700	135	102,797	3,400	170	1,360	109	6,600	102	9,500	100	14,700	99	19,300	99
2022年		111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104	19,800	103
2020年	第1四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	第2四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,270	98	6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	第3四半期	63,492	2,100		60,469	2,000		1,210	94	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	第4四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,210	92	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021年	第1四半期	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	第2四半期	66,515	2,200	110	75,586	2,500	125	1,270	100	6,600	102	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	第3四半期	87,680	2,900	138	117,914	3,900	195	1,370	113	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	第4四半期	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,590	131	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104
2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：１ 2022年１月より、四半期ごとの公表となった（４月に１～３月分、７月に４～６月分、10月に７～９月分、翌１月に10～12月分を公表）。

２ 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。

３ 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。

４ 構造用集成材のm3当たりの価格は、１本を0.033075m3に換算して算出した。

５ 2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

（２）都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
青森	12,100	12,100	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
岩手	15,400	16,100	16,400	16,700	17,400	17,900	17,800	17,800	17,500	17,500	17,300	17,300
宮城	15,400	15,600	16,200	17,000	17,000	15,900	14,800	14,800	14,800	14,800	14,800	14,800
秋田	13,500	14,600	14,700	14,900	15,100	15,100	15,100	15,200	15,000	14,700	14,700	14,500
山形	17,100	17,200	17,200	18,100	18,400	18,400	19,400	19,400	19,300	19,200	19,200	20,500
福島	14,600	14,600	14,600	13,400	13,200	13,500	14,100	13,400	13,200	13,000	13,200	13,000
栃木	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	16,500
岐阜	16,600	16,600	16,600	17,700	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
静岡	18,200	18,500	18,800	18,900	19,300	19,300	18,900	18,300	18,400	19,000	19,200	18,900
三重	17,100	17,300	17,400	18,100	18,600	18,200	17,400	16,600	15,900	16,000	15,900	16,400
奈良	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900	17,400	16,900	16,900	15,800	14,300	14,800
岡山	13,800	13,800	13,800	13,800	15,300	15,300	14,300	14,000	14,000	14,000	14,000	14,300
徳島	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	16,700	16,700
愛媛	18,600	20,800	22,900	23,000	22,900	22,900	20,800	20,800	20,800	19,700	18,700	18,700
佐賀	17,000	17,000	17,600	17,600	17,600	17,600	17,100	17,100	17,100	17,100	17,000	17,000
熊本	19,400	21,400	21,400	19,000	21,300	21,700	21,400	21,600	22,200	25,800	21,900	21,400
大分	18,800	19,500	18,600	17,800	18,000	17,700	17,500	17,900	18,500	18,300	18,500	17,900
宮崎	17,200	17,800	18,000	17,700	17,700	17,700	17,500	16,800	16,900	17,900	19,000	18,000
鹿児島	18,800	18,300	18,300	18,300	18,800	18,700	18,700	18,500	17,600	18,300	18,800	18,800

・2023年

都道府県	１月	２月	３月	４月
青森	14,400	13,300	13,300	13,300
岩手	17,300	17,000	16,700	15,000
宮城	14,800	14,200	14,500	13,700
秋田	14,300	13,800	13,400	12,600
山形	20,500	20,500	20,300	20,400
福島	13,200	13,300	12,100	12,000
栃木	16,500	16,500	15,400	14,800
岐阜	18,300	18,300	17,000	18,500
静岡	18,600	18,300	18,200	17,900
三重	16,600	16,900	16,800	17,200
奈良	15,800	15,300	15,300	15,300
岡山	14,000	14,000	14,000	13,000
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	18,700	18,700	18,700	17,600
佐賀	16,500	16,500	16,700	16,100
熊本	20,800	20,800	20,800	19,100
大分	17,900	18,200	17,300	16,300
宮崎	17,900	17,800	16,500	15,500
鹿児島	18,800	18,800	18,700	17,300

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
福島	35,500	34,900	34,400	32,800	32,800	30,600	27,400	25,100	21,500	21,400	22,900	23,000
茨城	29,400	28,300	28,000	28,000	27,800	26,800	24,500	21,900	21,000	21,200	21,800	22,300
栃木	31,100	31,000	30,000	29,700	29,700	28,700	28,700	26,400	26,400	26,500	26,500	25,500
岐阜	30,500	28,900	28,900	28,900	27,600	27,000	26,600	25,600	24,400	24,400	23,600	23,600
静岡	33,300	31,000	29,400	29,400	28,900	28,500	27,600	27,500	26,200	25,900	27,200	26,000
三重	25,600	26,900	27,000	27,200	26,200	24,500	22,800	22,300	22,000	21,500	22,500	22,600
兵庫	33,000	32,900	30,700	30,600	30,600	30,500	27,200	27,200	27,100	24,900	25,000	25,000
奈良	29,900	29,900	30,000	28,900	27,800	26,800	23,800	21,800	19,800	19,800	20,900	23,900
和歌山	25,900	25,900	25,900	25,900	25,500	25,500	23,700	22,900	22,900	22,200	22,200	21,900
岡山	22,300	22,000	26,200	27,900	24,900	24,400	23,900	22,500	16,500	17,000	21,300	21,700
広島	35,900	28,900	28,600	28,200	27,300	26,700	26,800	26,200	21,500	20,400	19,400	19,800
愛媛	30,100	29,000	28,200	27,200	28,100	28,200	27,700	24,900	22,000	21,300	19,900	19,900
高知	29,900	29,100	27,200	27,400	27,200	26,400	26,800	26,500	22,600	21,200	20,200	20,400
熊本	30,300	27,600	27,500	27,100	28,100	28,200	26,800	25,400	25,600	25,400	25,500	24,600
大分	27,300	25,100	23,400	19,800	17,600	15,400	19,000	18,700	18,700	18,700	18,400	17,500
宮崎	31,200	30,100	27,500	25,300	24,800	25,000	23,900	22,100	22,000	22,600	23,700	23,000

・2023年

都道府県	１月	２月	３月	４月
福島	25,600	25,500	23,400	21,300
茨城	23,300	23,500	22,400	21,200
栃木	25,700	25,700	24,400	23,200
岐阜	22,300	22,300	22,300	21,700
静岡	24,900	24,600	23,300	22,700
三重	23,500	23,600	23,200	21,400
兵庫	25,000	25,000	25,100	22,900
奈良	26,900	26,800	26,800	25,900
和歌山	22,000	21,900	21,800	20,500
岡山	25,900	25,100	24,500	23,800
広島	22,800	25,100	24,500	23,700
愛媛	20,000	20,200	20,700	20,600
高知	21,700	21,500	22,000	22,400
熊本	25,700	25,700	24,900	22,700
大分	18,400	17,900	18,000	18,200
宮崎	21,900	22,600	22,900	21,900

資料：農林水産省「木材価格」
注１：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注２：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
北海道	13,700	13,600	13,800	14,000	14,500	15,800	15,500	15,700	15,500	15,600	15,600	15,800
岩手	21,200	23,900	25,300	25,500	31,500	32,000	32,200	30,500	30,500	30,100	28,200	25,700

・2023年

都道府県	１月	２月	３月	４月
北海道	15,500	15,400	15,400	15,300
岩手	25,700	25,700	25,600	25,500

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
岩手	12,600	13,300	14,100	14,100	14,100	15,100	14,500	13,800	13,800	13,800	13,800	13,100
宮城	15,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
秋田	14,100	16,700	17,200	17,900	17,800	17,800	18,100	17,800	17,100	16,900	16,200	16,200
島根	14,300	14,900	15,000	15,300	15,600	15,500	15,700	15,400	15,300	15,400	15,200	15,200

・2023年

都道府県	１月	２月	３月	４月
岩手	13,100	13,100	13,100	12,700
宮城	16,400	16,400	16,400	16,400
秋田	16,100	16,000	16,000	15,900
島根	15,000	15,100	15,100	15,000

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、２級）

・2022年

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
千葉			88,000			88,000			77,300			77,300
東京			58,800			58,800			57,300			53,500
大阪			103,100			103,100			103,100			103,100
福岡			58,600			60,500			58,600			56,700

・2023年

都道府県	１月	２月	３月
千葉			77,000
東京			53,500
大阪			81,500
福岡			56,400

※2022年１月より四半期ごとの公表（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、２級）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
埼玉	125,700	125,200	125,200	125,500	125,500	124,400	123,700	112,200	109,800	96,100	95,700	95,400
千葉	146,100	146,100	146,100	140,800	140,800	140,800	140,800	135,500	135,500	134,700	132,400	131,600
東京	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,800	148,800	132,800	132,400	126,800	121,000
神奈川	153,100	153,000	153,000	153,000	153,000	152,300	151,600	151,500	146,300	139,800	134,000	134,000
愛知	116,100	116,100	114,800	114,800	120,100	120,100	120,100	117,300	114,400	110,500	109,700	108,300
大阪	111,900	111,900	111,900	112,500	122,300	121,700	121,700	111,900	111,900	110,000	105,200	105,200
兵庫	142,900	142,900	142,900	142,900	146,000	143,700	143,700	134,300	131,200	128,000	122,600	119,400
福岡	120,400	120,400	120,400	120,400	120,400	120,300	120,300	117,600	113,800	110,100	102,800	102,800

・2023年

都道府県	１月	２月	３月	４月
埼玉	94,400	94,400	93,300	92,000
千葉	130,800	120,200	120,200	107,800
東京	109,800	109,800	109,800	109,400
神奈川	128,700	128,300	128,200	118,600
愛知	106,900	105,700	104,300	98,500
大阪	99,700	99,000	93,600	93,600
兵庫	111,600	111,600	111,600	102,200
福岡	102,800	102,800	98,300	94,500

資料：農林水産省「木材価格」
注１：2021年８月より、東京都の調査対象が変更になったことから、2021年７月及び８月の東京都のスギ正角の数値は接続しない。
注２：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注３：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。
注４：スギ正角の価格は、2022年１月より四半期ごとの公表となった（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、２級）

・2022年

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
千葉			98,200			98,100			92,000			91,000
東京			x			x			x			x
愛知			94,800			94,800			93,500			93,500
大阪			119,700			112,100			107,900			100,300
兵庫			116,300			114,300			106,300			95,500
福岡			82,500			86,600			84,200			82,500

・2023年

都道府県	１月	２月	３月
千葉			81,100
東京			x
愛知			93,500
大阪			78,500
兵庫			95,500
福岡			82,500

※2022年１月より四半期ごとの公表（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、２級）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
埼玉	145,600	142,500	142,500	142,500	142,500	141,800	139,800	128,600	122,800	110,100	109,700	109,700
千葉	171,400	169,100	169,100	164,800	164,800	164,800	164,800	158,100	158,100	156,100	150,200	150,200
東京	175,500	175,400	175,400	175,500	175,500	175,500	175,200	175,200	164,600	164,200	153,400	153,400
神奈川	187,400	185,300	185,300	185,300	185,300	181,900	178,600	173,300	167,300	151,900	146,500	145,600
愛知	159,400	159,400	151,900	149,700	149,700	149,700	137,000	131,600	130,700	124,600	117,000	115,100
大阪	176,400	169,900	163,600	162,600	161,700	159,800	154,400	152,600	147,000	137,800	130,600	130,600
兵庫	184,800	178,400	173,900	168,100	168,100	161,200	156,600	143,000	138,400	131,500	117,900	113,300

・2023年

都道府県	１月	２月	３月	４月
埼玉	108,400	108,400	107,200	106,200
千葉	150,200	146,800	146,800	x
東京	153,200	142,700	142,400	142,000
神奈川	138,900	133,700	133,600	131,800
愛知	114,900	109,800	107,200	105,600
大阪	118,900	110,700	104,400	104,400
兵庫	112,600	112,600	112,000	107,400

○米ツガ正角・防腐処理材（厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、２級）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
北海道			135,700			138,000			138,000			138,000
埼玉			144,700			148,800			151,900			147,200
千葉			139,800			142,400			142,400			140,700
東京			154,400			154,400			154,400			154,000
神奈川			142,200			143,100			143,100			140,800
愛知			158,300			158,300			145,500			143,000
大阪			121,000			132,000			132,000			132,000
兵庫			138,500			141,800			141,800			145,000

・2023年

都道府県	１月	２月	３月
北海道			139,800
埼玉			141,400
千葉			131,200
東京			148,100
神奈川			138,300
愛知			132,000
大阪			132,000
兵庫			138,300

※2022年１月より四半期ごとの公表（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」
注１：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注２：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。
注３：ヒノキ正角、米ツガ正角・防腐処理材の価格は、2022年１月より四半期ごとの公表となった
（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
埼玉	115,400	113,300	113,300	116,600	120,600	120,100	116,900	111,200	103,800	99,500	96,100	96,100
千葉	120,300	120,300	120,300	120,200	120,200	120,200	120,200	115,200	110,300	107,500	103,600	102,800
東京	129,300	129,300	129,300	129,300	129,300	129,300	122,200	122,200	120,900	115,400	107,500	104,800
神奈川	134,400	132,900	132,900	132,900	132,900	131,800	131,300	128,900	122,200	117,500	116,100	114,900
愛知	121,800	119,300	119,300	119,300	120,500	120,500	120,500	113,700	110,300	106,900	106,500	102,400
大阪	112,200	112,200	112,200	112,200	121,000	118,800	118,800	110,000	110,000	110,000	105,600	101,200
兵庫	137,000	137,000	137,000	137,200	142,400	142,400	137,200	131,900	126,600	121,200	121,100	115,700
広島	167,200	167,200	167,200	141,900	138,100	140,800	140,800	140,800	138,500	127,300	127,300	125,300
福岡	107,100	107,100	107,100	107,100	106,900	106,900	106,900	105,900	105,900	104,900	104,900	104,900

・2023年

都道府県	１月	２月	３月	４月
埼玉	95,000	92,900	92,200	87,100
千葉	102,400	98,700	96,200	85,500
東京	96,800	96,700	96,500	89,400
神奈川	111,200	107,900	106,700	106,100
愛知	97,700	93,700	93,700	99,500
大阪	95,700	95,700	94,600	94,600
兵庫	110,500	110,500	105,200	99,600
広島	124,700	121,500	121,000	120,400
福岡	104,500	104,500	103,700	95,800

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
埼玉	111,300	111,300	111,300	121,000	122,400	122,400	119,000	114,700	111,500	107,800	99,900	95,200
千葉	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	145,600	143,800	134,800	134,600	127,700
東京	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	144,400	131,300	130,000	122,900
神奈川	139,200	137,800	137,800	137,800	138,500	139,000	136,700	136,000	133,000	125,300	121,700	121,700
愛知	126,900	128,100	128,100	127,900	127,900	127,200	126,900	126,500	122,200	115,200	106,700	101,200
大阪	132,000	132,000	132,000	132,000	132,000	126,900	121,600	115,500	110,600	110,000	104,500	99,000
兵庫	140,400	143,200	143,200	143,200	143,200	143,200	140,400	137,500	134,600	134,600	115,700	112,900
広島	126,300	126,300	126,300	125,600	121,500	125,600	125,400	124,300	122,400	122,400	119,700	117,600

・2023年

都道府県	１月	２月	３月	４月
埼玉	94,700	93,200	91,600	87,600
千葉	125,000	122,600	121,700	100,500
東京	121,200	120,000	119,100	118,200
神奈川	118,700	113,200	110,600	109,900
愛知	97,400	91,000	90,300	89,300
大阪	93,500	93,100	92,900	87,700
兵庫	104,500	101,600	98,800	90,600
広島	112,300	105,400	102,800	102,800

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、１等）

・2022年

単位：円／本

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
秋田	x	4,700	4,400	4,400	4,300	4,200	4,000	4,000	4,000	3,800	3,600	3,700
宮崎	4,200	4,300	4,300	4,300	4,300	4,400	4,400	4,400	4,200	4,200	4,000	4,000

・2023年

都道府県	１月	２月	３月	４月
秋田	3,500	3,400	2,900	2,800
宮崎	3,500	3,500	3,100	2,700

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、１等）

・2022年

単位：円／本

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
岡山	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	4,900	4,700	4,500	4,400	4,200	4,000

・2023年

都道府県	１月	２月	３月	４月
岡山	3,600	3,400	3,100	2,900

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、１類）

・2022年

単位：円／枚

都道府県	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月
埼玉			2,220			2,420			2,390			2,350
東京			2,140			2,420			2,410			2,410
大阪			1,840			1,990			2,220			2,130

・2023年

都道府県	１月	２月	３月
埼玉			2,240
東京			2,300
大阪			2,040

※2022年１月より四半期ごとの公表（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」
注１：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注２：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。
注３：針葉樹合板の価格は、2022年１月より四半期ごとの公表となった
（４月に３月分、７月に６月分、10月に９月分、翌１月に12月分を公表）。

○チップ用丸太（針葉樹）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	7,000	7,000	7,000	7,100	7,100	7,300	7,200	7,300	7,300	7,300	7,400	7,400
青森	6,500	6,500	6,500	6,800	6,800	6,800	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
岩手	7,100	7,100	7,100	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
宮城	5,600	5,600	5,600	5,700	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
秋田	6,700	6,700	6,700	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	5,400	5,400	6,100	6,200	6,200	6,100	6,100	5,900	6,600	6,300	6,400	5,700
栃木	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
山梨	6,800	6,600	7,000	7,100	6,900	7,200	7,300	7,700	7,800	7,400	7,400	7,500
長野	6,800	6,700	6,700	6,700	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	7,200
京都	8,600	8,600	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
島根	9,700	9,200	9,200	9,700	9,600	9,700	10,100	10,100	10,200	9,600	9,800	9,800
広島	5,000	5,000	5,000	5,600	6,000	6,300	6,400	6,500	6,400	6,300	5,900	6,100
高知	5,400	5,600	5,500	5,700	5,800	5,400	5,700	5,600	5,600	5,900	6,000	5,600
熊本	7,300	7,100	7,000	7,000	7,000	7,800	7,000	6,800	7,100	7,400	7,600	7,400
宮崎	7,400	7,400	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,900	7,900	8,000	8,000
鹿児島	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月
北海道	7,400	7,400	7,400	7,500
青森	7,000	7,000	7,000	7,600
岩手	7,300	7,300	7,300	7,300
宮城	6,000	6,000	6,000	6,200
秋田	7,000	7,000	7,000	7,300
山形	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	6,800	6,100	5,900	6,100
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	7,700	8,800	8,800	8,400
長野	7,200	7,200	7,300	7,200
京都	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	7,200	7,200	7,200	7,200
島根	9,400	8,500	9,500	9,300
広島	6,100	5,900	5,700	5,900
高知	5,600	5,600	5,600	5,800
熊本	8,200	9,100	8,400	10,700
宮崎	8,000	8,000	8,100	8,100
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200

○チップ用丸太（広葉樹）

・2022年

単位：円／m³

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月	5　月	6　月	7　月	8　月	9　月	10　月	11　月	12　月
北海道	9,600	9,600	9,600	9,700	9,700	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900
青森	11,600	11,600	11,600	11,900	11,900	11,900	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
岩手	11,000	11,000	11,000	11,100	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,400
宮城	8,700	8,700	8,700	8,700	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
秋田	11,800	11,800	11,800	12,000	12,000	12,400	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,700	8,900	8,900	8,900	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800	9,000	9,400	9,400
山梨	6,600	6,600	6,500	6,500	6,800	6,800	7,000	7,500	7,500	7,500	7,400	7,400
島根	10,500	10,300	10,400	10,600	10,600	10,500	10,700	10,800	10,800	10,800	10,800	10,800
広島	6,000	6,100	6,100	6,100	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,100	6,000	6,000
熊本	8,200	8,500	8,400	8,800	9,100	9,000	8,800	8,900	9,100	8,900	9,100	8,900
宮崎	8,200	8,200	8,200	8,100	8,500	8,500	8,300	8,300	8,300	8,300	8,400	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2023年

都道府県	1　月	2　月	3　月	4　月
北海道	9,900	9,900	9,900	9,900
青森	12,100	12,100	12,100	11,900
岩手	11,400	11,400	11,400	10,600
宮城	9,000	9,000	9,000	9,300
秋田	12,500	12,500	12,500	12,500
山形	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,900	9,000	9,600	9,000
山梨	7,500	7,500	7,500	7,800
島根	10,700	10,700	10,800	10,800
広島	6,000	6,000	6,100	6,700
熊本	8,700	9,000	8,900	9,100
宮崎	8,400	8,700	8,600	8,200
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700

資料：農林水産省「木材価格」
注１：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
注２：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・2022年

単位：円／ｔ

都道府県	１　月	２　月	３　月	４　月	５　月	６　月	７　月	８　月	９　月	10　月	11　月	12　月
北海道	14,900	14,900	14,900	14,900	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,200	15,400	15,400
青森	15,600	15,600	15,600	16,200	16,300	16,300	16,700	16,700	16,700	17,000	17,200	17,200
岩手	15,800	15,800	15,800	15,900	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	17,100	17,100
宮城	18,600	18,600	18,600	18,800	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,800	19,800
秋田	15,900	16,400	16,400	16,500	16,700	16,800	16,800	16,300	16,300	16,500	16,700	16,700
福島	18,100	18,100	18,100	18,100	18,400	18,400	18,400	18,400	18,400	18,400	19,300	21,200
茨城	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
栃木	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100
静岡	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	18,000	18,000
京都	19,200	19,500	19,700	19,700	19,700	19,700	19,900	19,900	19,900	21,900	21,900	22,000
兵庫	17,100	17,100	17,100	18,700	18,800	18,800	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300
岡山	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	15,300	15,300	15,600	15,600	15,600	15,800	15,900	15,900	15,900	15,900	15,900	16,000
徳島	20,900	20,900	20,900	20,900	21,300	21,300	21,300	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900
高知	19,300	19,300	19,300	19,200	19,500	19,500	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	20,900
熊本	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,200	18,300	18,600
大分	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	12,500	12,500	12,500
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100
鹿児島	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000

・2023年

都道府県	１　月	２　月	３　月	４　月
北海道	15,400	15,400	15,400	16,000
青森	17,700	17,700	17,700	19,000
岩手	17,100	17,100	17,100	18,000
宮城	19,800	19,800	20,000	20,300
秋田	16,800	16,900	16,900	17,300
福島	21,200	21,200	21,200	21,400
茨城	7,500	7,500	7,500	7,500
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,100	18,100	18,100	18,100
静岡	18,000	18,000	18,000	18,100
京都	22,000	22,000	22,000	22,000
兵庫	19,300	19,300	22,200	22,300
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600
広島	16,000	16,000	16,000	19,000
徳島	21,600	21,600	21,600	21,600
愛媛	12,900	12,900	12,900	13,300
高知	20,900	20,900	20,900	20,900
熊本	18,600	18,600	18,600	19,500
大分	12,500	12,500	12,500	12,500
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100
鹿児島	13,000	13,000	13,000	17,900

○木材チップ（広葉樹）

・2022年

単位：円／ｔ

都道府県	１　月	２　月	３　月	４　月	５　月	６　月	７　月	８　月	９　月	10　月	11　月	12　月
北海道	20,400	20,400	20,400	20,700	20,700	20,700	20,800	20,800	20,800	20,900	21,100	21,200
青森	18,500	18,500	18,500	18,800	18,800	18,800	19,100	19,100	19,100	19,300	19,500	19,500
岩手	18,600	18,600	18,600	18,700	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,600	19,700
宮城	19,600	19,600	19,600	19,600	19,800	19,800	19,800	19,800	19,800	19,800	20,500	20,500
秋田	20,300	20,300	20,300	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
福島	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,800	21,400
栃木	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
山梨	15,200	15,600	15,600	15,600	15,900	15,900	16,000	17,400	17,400	17,400	17,400	17,400
島根	20,800	20,800	20,800	21,700	22,400	22,400	22,400	22,400	22,600	22,600	22,600	22,600
広島	19,700	19,800	19,800	19,700	19,700	19,700	19,700	19,800	19,800	19,800	19,900	20,300
熊本	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,600	21,600	21,600	21,600	21,600	22,800
宮崎	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,500	20,500	20,500	20,900	20,300
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2023年

都道府県	１　月	２　月	３　月	４　月
北海道	21,200	21,200	21,200	21,700
青森	19,800	19,800	19,800	20,100
岩手	19,700	19,700	19,700	19,700
宮城	20,500	20,500	20,900	21,300
秋田	22,000	22,200	22,200	22,300
福島	21,400	21,400	21,400	21,700
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400
山梨	17,400	17,400	17,400	18,000
島根	22,600	22,600	22,600	23,100
広島	20,300	20,300	20,100	22,400
熊本	22,800	22,800	22,800	24,500
宮崎	21,000	21,000	21,200	21,200
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700

資料：農林水産省「木材価格」

注１：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注２：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

木材需給情報-1　木材需要の動向（2021年木材需給表）

- 木材の総需要量は、82,130千㎥（対前年比110.3%）となった。内訳は、用材が67,142千㎥（同109.4%）、しいたけ原木が246千㎥（同101.7%）、燃料材が14,742千㎥（同115.1%）である。
- 国内消費量は、78,879千㎥（対前年比110.4%）となった。この中で、前年に比べて増加量が大きかったものは、パルプ・チップ用材の+2,629千㎥（同110.6%）、燃料材の+1,938千㎥（同115.1%）である。
- 輸出量は、3,251千㎥（対前年比108.0%）となった。この中で、前年に比べて増加したものは、丸太（用材）の+75千㎥（同105.4%）、製材品等の+60千㎥（同121.8%）、合板等の+58千㎥（同132.4%）、木材パルプ・チップ等の+50千㎥（同104.3%）である。

木　材　需　要　の　動　向

区分			2021年 数量（千m³）	2021年 構成比（%）	2020年 数量（千m³）	2020年 構成比（%）	対前年増減量（千m³）	対前年比（%）
総需要量	用材	製材用材	26,179	31.9	24,597	33.0	1,582	106.4
		合板用材	10,294	12.5	8,919	12.0	1,375	115.4
		パルプ・チップ用材	28,743	35.0	26,064	35.0	2,679	110.3
		その他用材	1,926	2.3	1,812	2.4	114	106.3
		小計	67,142	81.8	61,392	82.5	5,750	109.4
	しいたけ原木		246	0.3	242	0.3	4	101.7
	燃料材		14,742	17.9	12,805	17.2	1,937	115.1
	計		82,130	100.0	74,439	100.0	7,691	110.3
国内消費	用材	製材用材	25,844	32.8	24,321	34.0	1,523	106.3
		合板用材	10,056	12.7	8,741	12.2	1,315	115.0
		パルプ・チップ用材	27,529	34.9	24,900	34.9	2,629	110.6
		その他用材	466	0.6	426	0.6	40	109.4
		小計	63,895	81.0	58,387	81.7	5,508	109.4
	しいたけ原木		246	0.3	242	0.3	4	101.7
	燃料材		14,738	18.7	12,800	17.9	1,938	115.1
	計		78,879	100.0	71,430	100.0	7,449	110.4
輸出	用材	丸太	1,459	44.9	1,384	46.0	75	105.4
		製材品等	335	10.3	275	9.2	60	121.8
		合板等	237	7.3	179	5.9	58	132.4
		木材パルプ・チップ等	1,214	37.3	1,164	38.7	50	104.3
		その他	2	0.1	3	0.1	△ 1	66.7
		小計	3,247	99.9	3,005	99.8	242	108.1
	燃料材		4	0.1	5	0.2	△ 1	80.0
	計		3,251	100.0	3,009	100.0	242	108.0

資料：林野庁「木材需給表」（2023年３月10日　修正公表）
注：１）燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。
　　２）輸出の製材品等は、製材、集成材、構造用集成材、セルラーウッパネル、加工材等である。
　　３）輸出の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。
　　４）輸出の木材パルプ・チップ等は、木材パルプ、木材チップ、再生木材である。
　　５）輸出の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。
　　６）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

木材需給情報-1　木材供給の動向（2021年木材需給表）

- 木材の総供給量は、82,130千㎥（対前年比110.3%）となった。内訳は、用材が67,142千㎥（同109.4%）、しいたけ原木が246千㎥（同101.7%）、燃料材が14,742千㎥（同115.1%）である。
- 国内生産量は、33,721千㎥（対前年比108.3%）となった。この中で、前年に比べて増加量が大きかったものは、丸太（用材）の+2,092千㎥（同109.6%）である。
- 輸入量は、48,409千㎥（対前年比111.8%）となった。この中で、前年に比べ増加量が大きかったものは、木材チップ等の+2,538千㎥（同115.2%）、燃料材の+1,516千㎥（同139.1%）である。一方で、製材品等は△218千㎥（同97.8%）、木材パルプは△198千㎥（同96.0%）と減少した。

木　材　供　給　の　動　向

区分				2021年 数量（千m³）	2021年 構成比（%）	2020年 数量（千m³）	2020年 構成比（%）	対前年増減量（千m³）	対前年比（%）
総供給量	用材	丸太		27,845	33.9	25,180	33.8	2,665	110.6
		林地残材		161	0.2	106	0.1	55	151.9
		輸入木材製品		39,136	47.7	36,106	48.5	3,030	108.4
		小計		67,142	81.8	61,392	82.5	5,750	109.4
	しいたけ原木			246	0.3	242	0.3	4	101.7
	燃料材			14,742	17.9	12,805	17.2	1,937	115.1
	計			82,130	100.0	74,439	100.0	7,691	110.3
国内生産	用材	丸太		23,966	71.1	21,874	70.2	2,092	109.6
		林地残材		161	0.5	106	0.3	55	151.9
		小計		24,127	71.5	21,980	70.6	2,147	109.8
	しいたけ原木			246	0.7	242	0.8	4	101.7
	燃料材			9,348	27.7	8,927	28.7	421	104.7
	計			33,721	100.0	31,149	100.0	2,572	108.3
輸入	用材	丸太		3,879	8.0	3,306	7.6	573	117.3
		木材製品	製材品等	9,903	20.5	10,121	23.4	△ 218	97.8
			合板等	5,201	10.7	4,293	9.9	908	121.2
			木材パルプ	4,799	9.9	4,997	11.5	△ 198	96.0
			木材チップ等	19,184	39.6	16,646	38.5	2,538	115.2
			その他	49	0.1	49	0.1	0	100.0
			細計	39,136	80.8	36,106	83.4	3,030	108.4
		小計		43,015	88.9	39,412	91.0	3,603	109.1
	燃料材			5,394	11.1	3,878	9.0	1,516	139.1
	計			48,409	100.0	43,290	100.0	5,119	111.8

資料：林野庁「木材需給表」（2023年３月10日　修正公表）

注：１）林地残材とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に木材チップ工場に搬入されたものである。
２）燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。
３）輸入の製材品等は、製材、集成材、構造用集成材、セルラーウッパネル、加工材等である。
４）輸入の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。
５）輸入の木材チップ等は、木材チップ、再生木材である。
６）輸入の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。
７）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

木材需給情報-1　木材自給率の動向（2021年木材需給表）

- 建築用材等の自給率は、製材用材の国内生産が大きく増加したこと等により、対前年比で0.8ポイント上昇し、48.0%となった。
- 非建築用材等の自給率は、パルプ・チップ用材及び燃料材の輸入が大きく増加したこと等により、対前年比で2.0ポイント低下し、35.5%となった。
- これらを合わせた総数での自給率は、対前年比で0.7ポイント低下し、41.1%となった。

【参考】木材自給率（%）＝ 国内生産量÷総需要量（※）×100
※「総需要量」は「国内消費量」に「輸出量」を加えたもの。

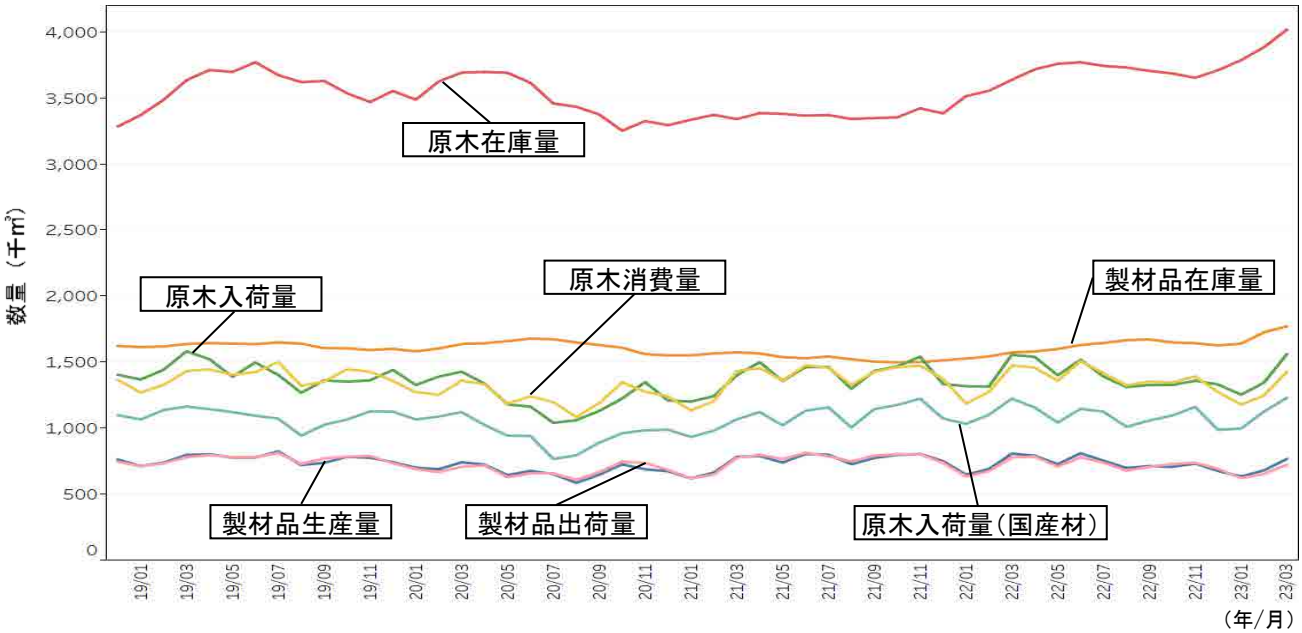
木　材　自　給　率　の　動　向

区分				2021年 数量（千m³）	2020年 数量（千m³）	対前年増減量（千m³）	対前年比（%）
建築用材等			国内生産	17,522	15,810	1,712	110.8
			輸入	18,951	17,706	1,245	107.0
			総需要量	36,473	33,516	2,957	108.8
			自給率	48.0%	47.2%	0.8ポイント	
	用材	製材用材	国内生産	12,861	11,615	1,246	110.7
			輸入	13,318	12,982	336	102.6
			総需要量	26,179	24,597	1,582	106.4
			自給率	49.1%	47.2%	1.9ポイント	
		合板用材	国内生産	4,661	4,195	466	111.1
			輸入	5,633	4,724	909	119.2
			総需要量	10,294	8,919	1,375	115.4
			自給率	45.3%	47.0%	△ 1.7ポイント	
非建築用材等			国内生産	16,199	15,339	860	105.6
			輸入	29,458	25,584	3,874	115.1
			総需要量	45,658	40,923	4,735	111.6
			自給率	35.5%	37.5%	△ 2.0ポイント	
	用材	パルプ・チップ用材	国内生産	4,744	4,420	324	107.3
			輸入	24,000	21,644	2,356	110.9
			総需要量	28,743	26,064	2,679	110.3
			自給率	16.5%	17.0%	△ 0.5ポイント	
		その他用材	国内生産	1,862	1,750	112	106.4
			輸入	65	62	3	104.8
			総需要量	1,926	1,812	114	106.3
			自給率	96.6%	96.6%	0.0ポイント	
	しいたけ原木		国内生産	246	242	4	101.7
			輸入	－	－	－	－
			総需要量	246	242	4	101.7
			自給率	100.0%	100.0%	0.0ポイント	
	燃料材		国内生産	9,348	8,927	421	104.7
			輸入	5,394	3,878	1,516	139.1
			総需要量	14,742	12,805	1,937	115.1
			自給率	63.4%	69.7%	△ 6.3ポイント	
総数			国内生産	33,721	31,149	2,572	108.3
			輸入	48,409	43,290	5,119	111.8
			総需要量	82,130	74,439	7,691	110.3
			自給率	41.1%	41.8%	△ 0.7ポイント	
	うち用材の計		国内生産	24,127	21,980	2,147	109.8
			輸入	43,015	39,412	3,603	109.1
			総需要量	67,142	61,392	5,750	109.4
			自給率	35.9%	35.8%	0.1ポイント	

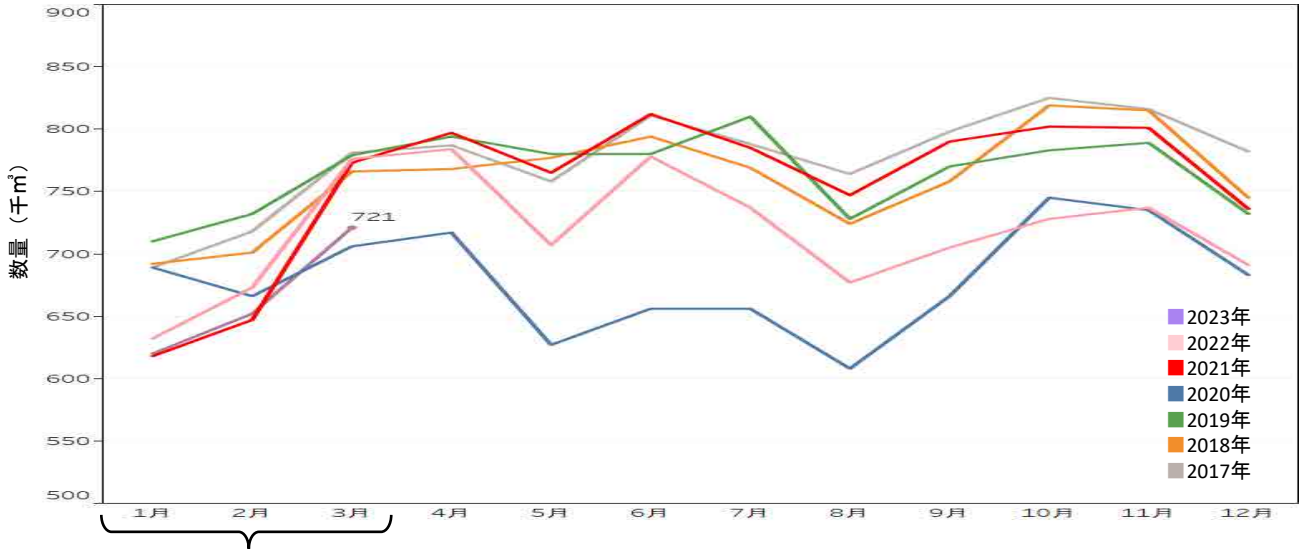
資料：林野庁「木材需給表」（2023年３月10日 修正公表）
注）数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

木材需給情報-2　製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2023年１～３月の原木の入荷量は、4,156千㎥（2019年比 95%）。
- 同様に製材品の出荷量は、1,993千㎥（2019年比 90%）。



○製材品出荷量の月別推移（全国）



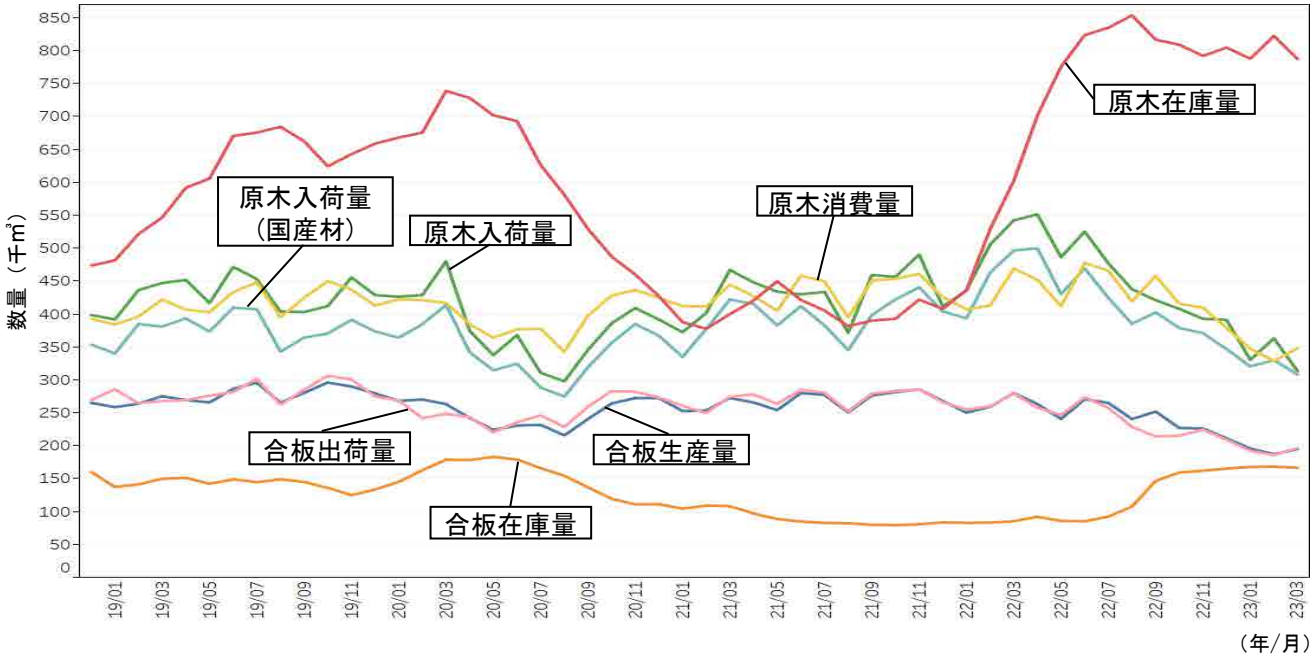
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1～3月原木入荷量合計(千m3)	4,177	4,172	4,389	4,141	3,840	4,185	4,156
2019年との比較※	95%	95%	―	94%	87%	95%	95%
1～3月出荷量合計(千m3)	2,188	2,159	2,221	2,061	2,038	2,081	1,993
2019年との比較※	99%	97%	―	93%	92%	94%	90%

※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

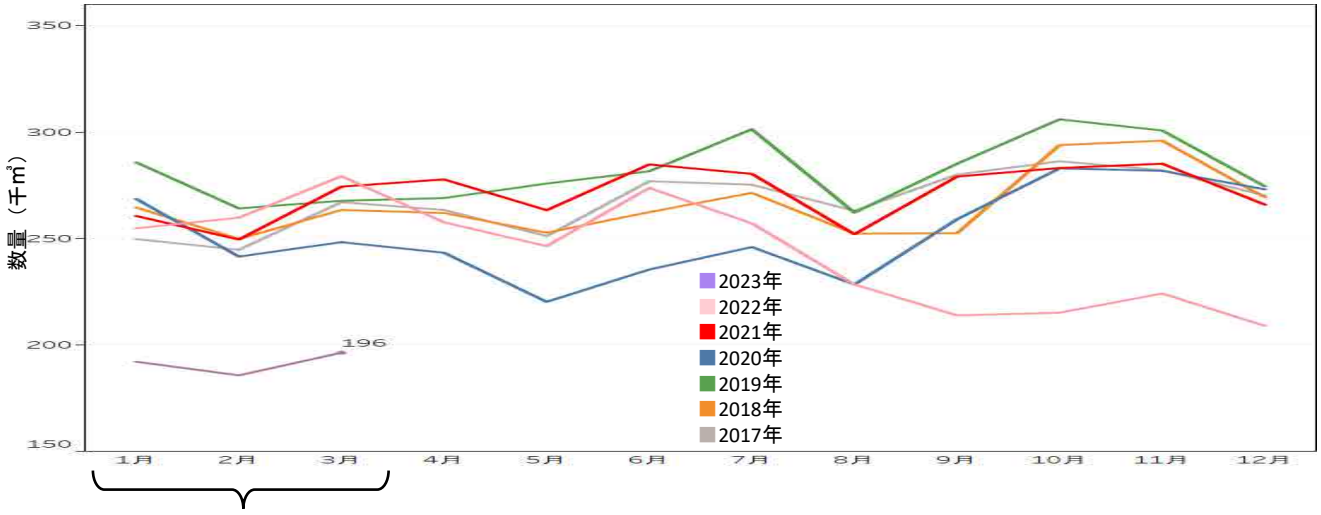
資料：農林水産省「製材統計」

木材需給情報-3　合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2023年１～３月の原木の入荷量は、1,006千㎥（2019年比 79%）。
- 同様に合板の出荷量は、574千㎥(2019年比 70%)。



○合板出荷量の月別推移（全国）



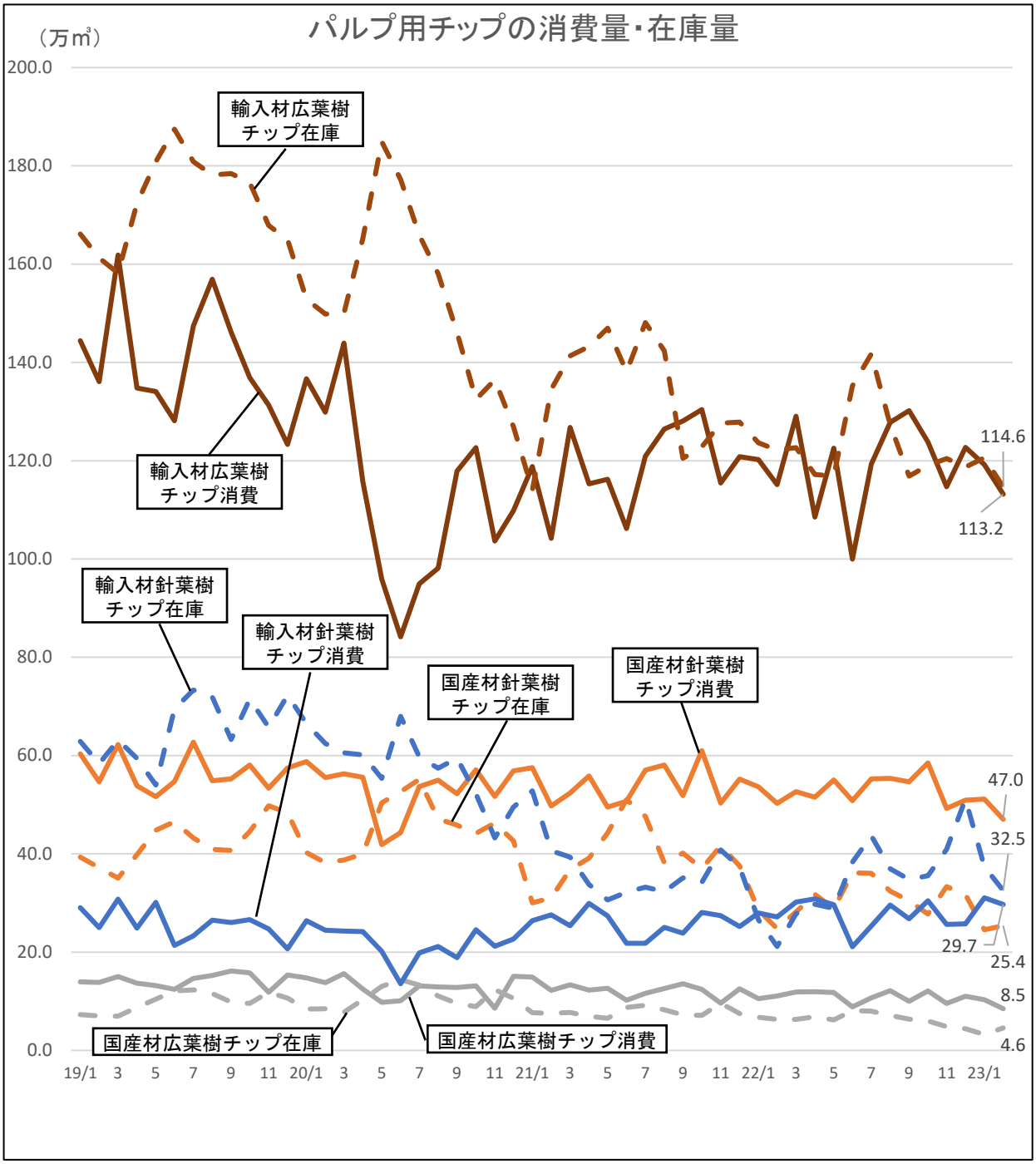
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1～3月原木入荷量合計(千m3)	1,099	1,223	1,275	1,335	1,241	1,483	1,006
2019年との比較※	86%	96%	―	105%	97%	116%	79%
1～3月出荷量合計(千m3)	761	778	818	758	784	794	574
2019年との比較※	93%	95%	―	93%	96%	97%	70%

※2019年（COVID-19の影響前）の数値を100%とした比較

資料：農林水産省「合板統計」

木材需給情報-4　チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向

- パルプ用チップの消費について、 2023年２月の輸入材広葉樹チップの消費量は113.2万㎥。国産材針葉樹チップの消費量は47.0万㎥となっている。

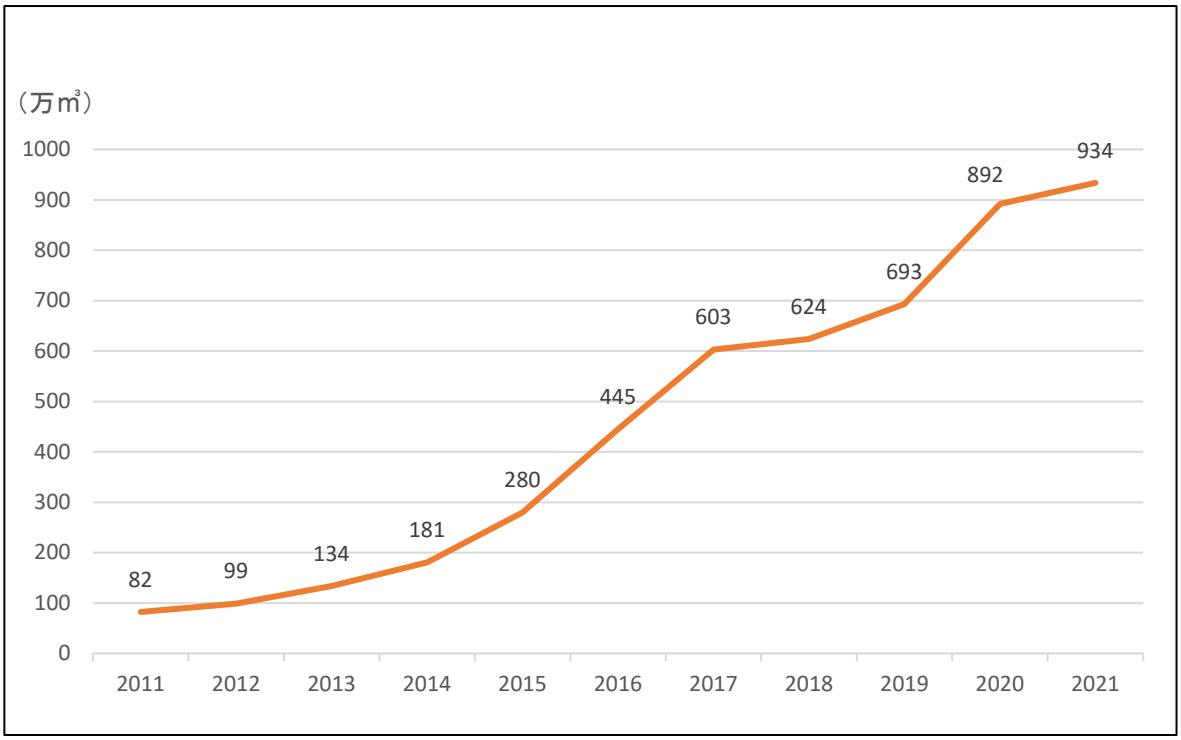


資料：林野庁木材産業課調べ

木材需給情報-5　燃料材(国内生産)利用量、紙品種別生産高

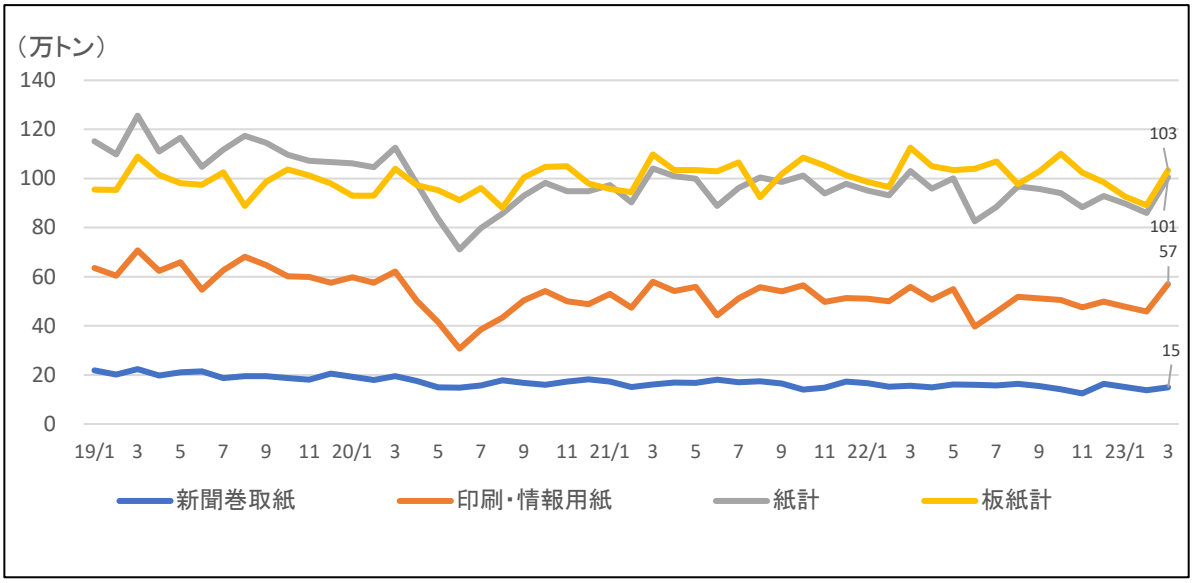
- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約11倍)。
- 2023年３月の紙の生産高は101万トン。板紙の生産高は103万トンとなっている。

○燃料材（国内生産）の利用量の推移



資料：木材利用課調べ（～2014年）、林野庁「木材需給表」（2015年～）
注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

木材需給情報-6　素材生産量（2021年）

- 2021年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は2,185万㎥。

単位：千m³

全国・都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹	スギ	広葉樹
全国	21,847	12,861	4,661	4,325	20,088	12,917	1,759
北海道	3,163	1,630	652	881	2,615	63	548
青森	971	360	397	214	924	812	47
岩手	1,431	525	547	359	1,228	770	203
宮城	627	218	292	117	588	538	39
秋田	1,183	486	554	143	1,109	1,095	74
山形	305	223	75	7	302	291	3
福島	890	444	64	382	756	568	134
茨城	401	320	4	77	374	254	27
栃木	658	463	5	190	571	396	87
群馬	252	162	31	59	240	179	12
埼玉	67	31	x	x	43	25	24
千葉	50	16	4	30	35	28	15
東京	64	17	8	39	58	37	6
神奈川	10	8	x	x	9	6	1
新潟	119	81	23	15	112	111	7
富山	112	57	21	34	96	90	16
石川	108	52	37	19	98	85	10
福井	122	57	30	35	120	114	2
山梨	125	27	x	x	104	27	21
長野	460	188	207	65	453	106	7
岐阜	385	256	80	49	381	211	4
静岡	608	199	99	310	608	248	0
愛知	139	96	28	15	127	76	12
三重	277	189	81	7	276	122	1
滋賀	72	15	14	43	57	40	15
京都	159	51	41	67	140	98	19
大阪	x	7	−	x	10	6	x
兵庫	301	98	143	60	287	189	14
奈良	125	107	x	x	125	67	0
和歌山	206	138	24	44	201	129	5
鳥取	232	83	101	48	211	163	21
島根	346	120	124	102	289	204	57
岡山	427	348	23	56	389	100	38
広島	347	152	81	114	267	136	80
山口	221	123	46	52	198	135	23
徳島	333	175	x	x	321	263	12
香川	13	5	−	8	8	1	5
愛媛	563	528	3	32	563	342	−
高知	519	x	x	94	516	254	3
福岡	402	343	7	52	395	353	7
佐賀	130	109	1	20	119	66	11
長崎	139	77	12	50	120	59	19
熊本	938	752	123	63	907	686	31
大分	1,129	892	210	27	1,116	929	13
宮崎	2,042	1,830	164	48	2,026	1,931	16
鹿児島	664	417	132	115	596	514	68
沖縄	x	x	−	x	0	−	x

資料：農林水産省「令和３年木材統計」
「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの

木材需給情報-7　木材生産の産出額（2021年）

- 2021年の木材生産の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,666億円。

単位：1,000万円

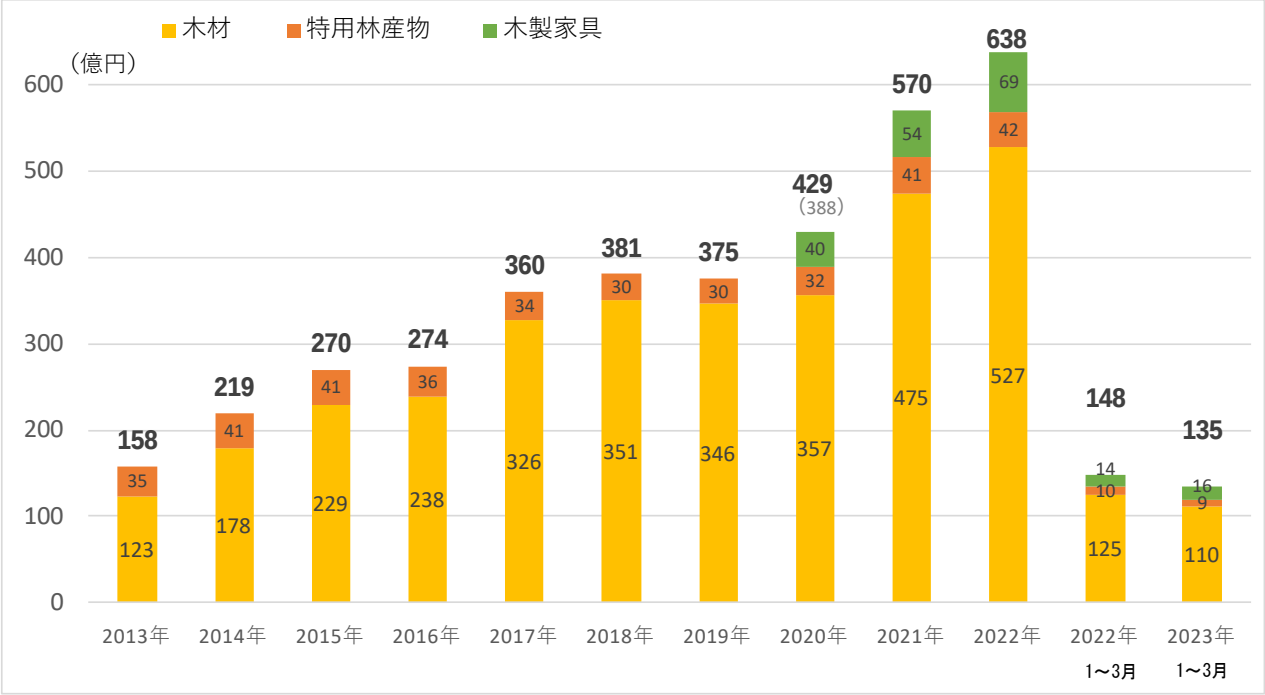
都道府県	木材生産	針葉樹	スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ	広葉樹	竹材
北海道	3,145	2,652	42	－	1	2,573	493	－
青森	863	811	684	0	39	52	51	－
岩手	1,498	1,264	728	4	165	365	215	－
宮城	534	507	465	6	21	14	25	2
秋田	1,176	1,089	1,075	0	3	12	85	－
山形	317	312	298	0	2	13	5	－
福島	853	765	484	211	29	37	86	－
茨城	547	528	283	242	2	0	19	－
栃木	851	774	453	306	6	3	70	2
群馬	283	271	186	51	3	29	11	－
埼玉	67	49	24	24	0	1	17	－
千葉	43	30	22	7	－	－	11	3
東京	41	36	20	11	－	1	5	－
神奈川	13	13	6	6	－	－	1	－
新潟	140	133	132	0	0	1	6	0
富山	118	104	92	11	0	1	14	－
石川	135	126	101	11	3	0	9	0
福井	116	114	108	5	1	0	2	0
山梨	120	99	28	17	11	34	10	－
長野	648	623	101	107	36	376	9	－
岐阜	593	586	284	281	2	11	7	0
静岡	638	638	189	400	1	2	0	－
愛知	171	163	75	74	0	11	9	－
三重	445	443	158	282	3	－	1	－
滋賀	57	42	27	11	0	0	14	1
京都	162	140	90	48	0	－	17	5
大阪	x	11	5	6	0	－	x	－
兵庫	340	324	178	141	1	0	15	0
奈良	201	200	77	124	－	－	0	0
和歌山	231	224	124	98	0	－	5	2
鳥取	262	248	167	75	5	0	14	－
島根	385	337	210	106	13	0	48	0
岡山	726	698	90	603	2	－	24	3
広島	467	423	159	251	13	0	43	－
山口	331	312	168	142	1	1	14	5
徳島	352	346	242	104	0	－	6	0
香川	13	10	1	10	0	－	2	0
愛媛	809	808	383	425	0	0	－	0
高知	702	700	281	382	0	－	2	1
福岡	239	234	157	75	1	－	5	0
佐賀	237	229	113	116	0	－	8	0
長崎	195	182	72	110	－	－	13	－
熊本	1,684	1,657	1,107	549	0	－	20	7
大分	1,709	1,690	1,332	358	1	－	9	4
宮崎	3,217	3,206	2,980	224	1	－	10	－
鹿児島	970	902	725	172	1	－	52	15
沖縄	x	0	－	－	－	－	x	－
合計	26,655	25,054	14,726	6,188	367	3,537	1,483	51

資料：農林水産省「令和３年林業産出額」
注：都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場が直接入荷する
　　パルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額を含まない。
　　また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。
「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計調査を公表していないもの

林産物輸出入情報- 1　林産物輸出額

- 令和５年３月の林産物輸出額は55億円（前年同月比91%）となった。
- 内訳は、木材が46億円（同91%）、特用林産物が３億円（同83%）、木製家具が6億円（同94%）となった。
- １～３月累計の林産物輸出額は、135億円（前年同期比91%）となった。

○林産物輸出の推移



資料：財務省「貿易統計」
※特用林産物には、きのこ（はらたけ属以外）、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。
※2020年の（388）は品目の見直しによる追加品目（木製家具、調整・保存処理したきのこ等）を含まない数字。
※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

（億円）

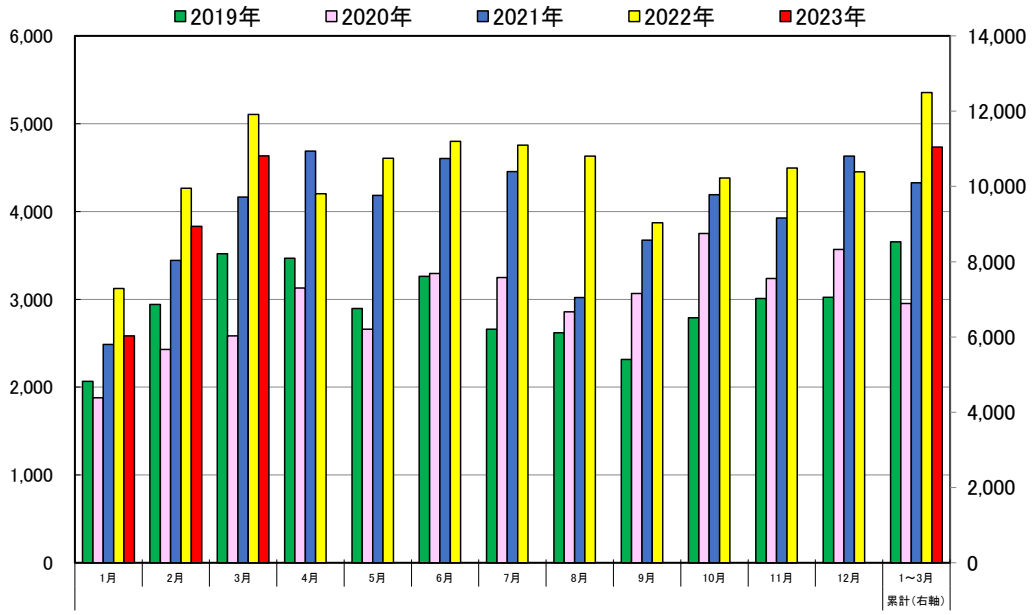
	2022年				2023年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	37	31	3	4	33	88%	105%	26	3	4
2月	50	43	3	4	47	94%	114%	38	3	5
3月	61	51	4	6	55	91%	109%	46	3	6
4月	51	42	3	5						
5月	55	46	3	5						
6月	58	48	4	6						
7月	58	48	4	7						
8月	56	46	3	6						
9月	48	39	4	6						
10月	54	44	4	6						
11月	55	45	4	7						
12月	56	45	4	7						
3月累計	**148**	**125**	**10**	**14**	**135**	**91%**	**110%**	**110**	**9**	**16**

資料：財務省貿易統計

林産物輸出入情報-２　木材輸出額

- 令和5年3月の木材輸出額は46億円（前年同月比91%）、1～3月累計の木材輸出額は110億円（前年同期比88%）となった。
- 丸太は韓国、台湾向けの減少が大きいが、中国向けに回復の兆しが見られる。製材は、米国、フィリピン向けが大きく減少し、合板はフィリピン向けが大きく増加している。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国別・品目別）

輸出先	単月　3月					累計1～3月				
	輸出額	前年比	主要品目内訳（百万円） 前年比（%）			輸出額	前年比	主要品目内訳（百万円） 前年比（%）		
	（百万円）	（%）	丸太	製材	合板	（百万円）	（%）	丸太	製材	合板
中国	2,178	104%	1,647 108%	161 92%	26 175%	4,603	93%	3,494 94%	317 84%	43 80%
韓国	206	56%	122 57%	45 102%	1 29%	708	76%	448 84%	117 82%	4 37%
台湾	250	74%	120 64%	63 106%	0 —	614	78%	308 64%	130 85%	0 —
米国	466	83%	0 —	200 70%	0 0%	1,195	76%	0 —	491 51%	0 5%
フィリピン	1,281	91%	0 —	59 14%	1,149 137%	3,031	89%	0 —	143 13%	2,708 133%
その他	253	74%	27 159%	38 70%	2 120%	896	106%	41 111%	135 94%	8 57%
総計	4,633	91%	1,916 98%	566 54%	1,178 136%	11,047	88%	4,291 90%	1,333 46%	2,763 130%

※資料：財務省貿易統計（第４４類を集計）、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。
https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html

林産物輸出入情報-３　木材輸入額

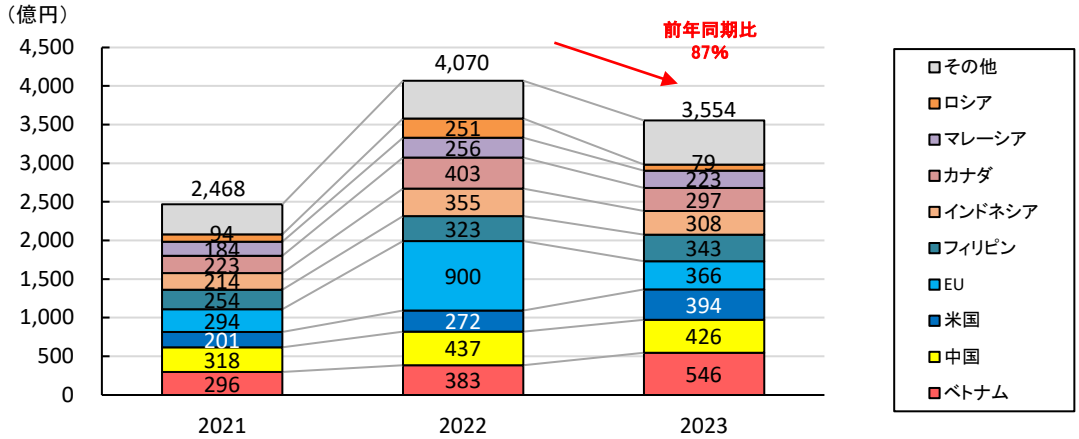
- 2023年３月の木材輸入額は、前月比121%、前年同月比は89%の1,252億円となった。
- 国別に、前月比で見ると、ＥＵ（前年輸入額に占めるシェア18%）が85%と減少する一方で、ベトナム（同12%）が126%、中国（同12%）が172%、カナダ（同10%）が132%、インドネシア（同9%）が132%、米国（同8%）が107%、フィリピン（同8%）が114%と増加した。
- 前年同月比で見ると、ＥＵが40%、カナダが75%、インドネシアが85%と減少する一方、ベトナムが122%、中国が123%、米国が128%、フィリピンが115%と増加した。

○2023年３月の木材輸入額

（単位：億円）

国名＼年	2022年（1月～12月）	月別金額 2023年2月	2023年3月	前月比	前年同月比	累計金額 2022年1～3月	2023年1～3月	前年同期比
世界計	17,503	1,036	1,252	121%	89%	4,070	3,554	87%
Ｅ　Ｕ	3,227	125	106	85%	40%	900	366	41%
（フィンランド）	1,080	38	36	94%	41%	305	111	37%
（スウェーデン）	688	24	20	84%	40%	196	76	39%
ベトナム	2,110	140	175	126%	122%	383	546	142%
中　国	2,071	94	162	172%	123%	437	426	97%
カナダ	1,760	81	107	132%	75%	403	297	74%
インドネシア	1,584	86	114	132%	85%	355	308	87%
米　国	1,456	133	142	107%	128%	272	394	145%
フィリピン	1,348	109	125	114%	115%	323	343	106%
マレーシア	1,118	69	64	93%	71%	256	223	87%
ロシア	685	25	31	122%	37%	251	79	32%
その他	2,144	174	226	130%	119%	490	572	117%
我が国の総輸入額	1,181,642	85,742	95,791	112%	108%	252,824	282,103	112%
我が国の総輸入額に占める木材輸入額の割合	1.48%	1.21%	1.31%			1.61%	1.26%	

○2021～2023年の１～３月における木材輸入額

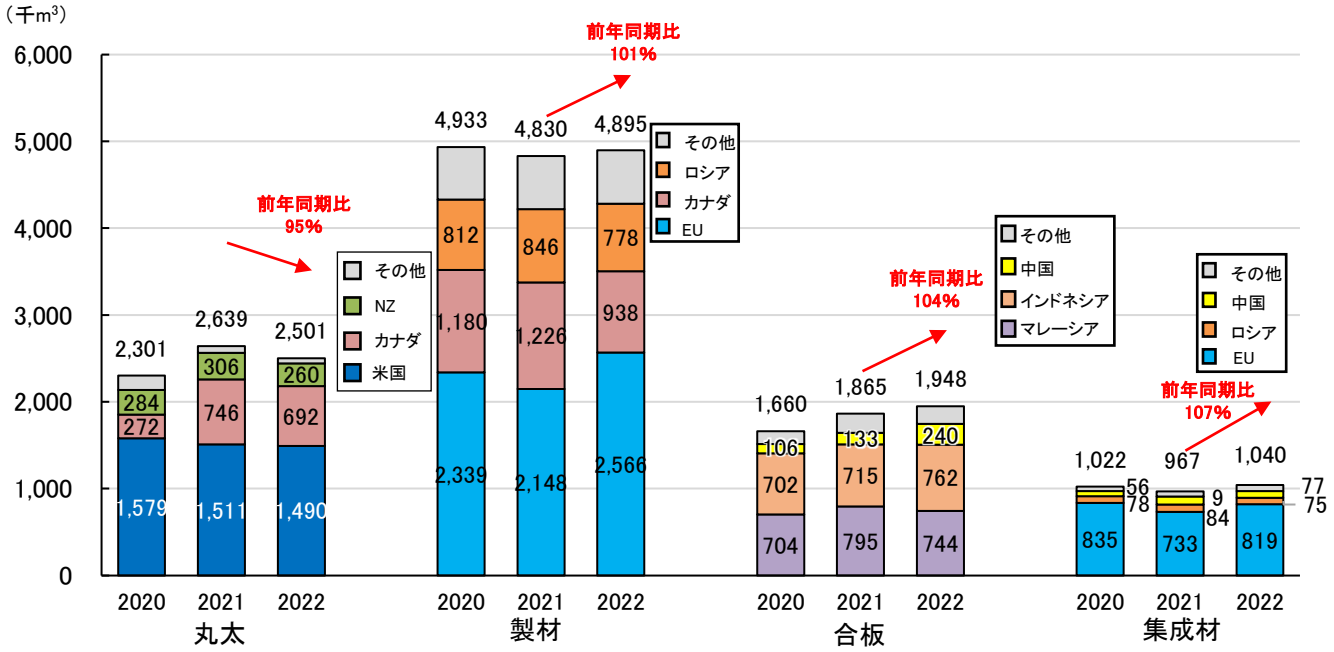


資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。
　２：ＥＵに英国は含まない。
　３：ＥＵは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

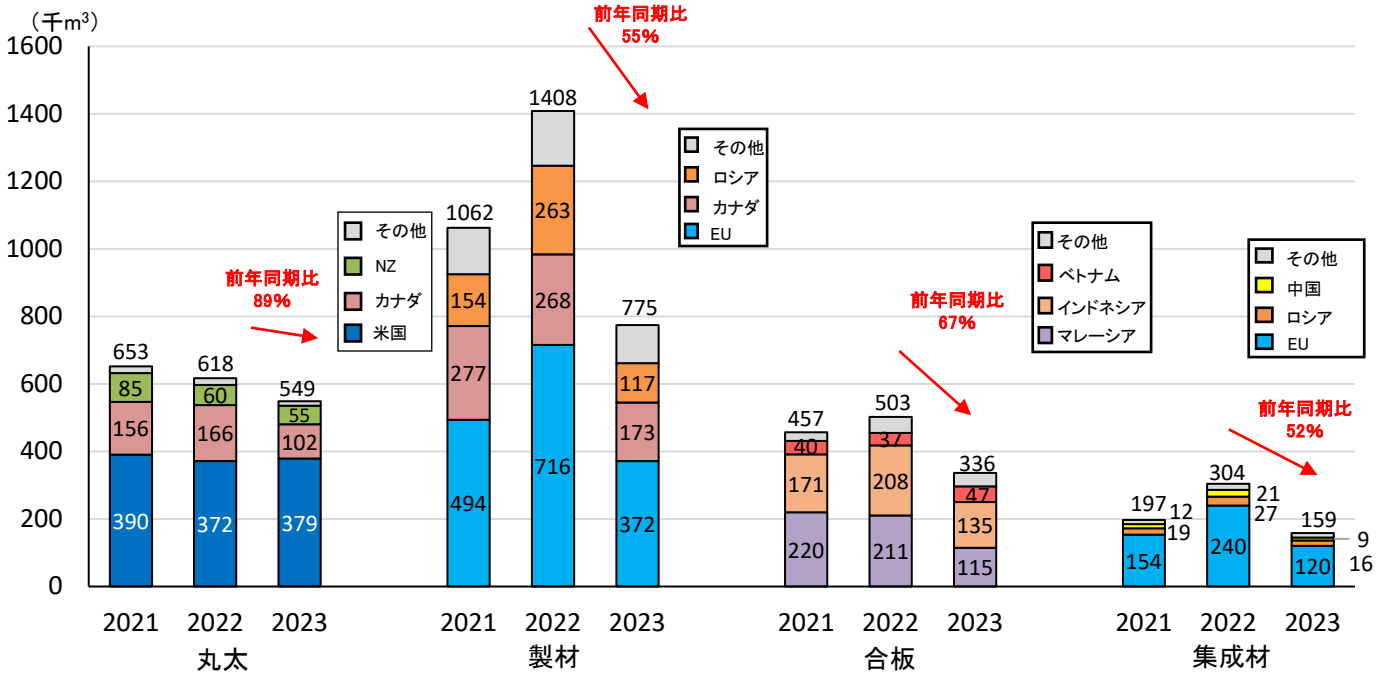
林産物輸出入情報-３　木材輸入量（累計）

- 2022年における品目別の輸入量は、前年比で丸太が95%と減少する一方で、製材が101%、合板が104%、集成材が107%と、増加した。
- 2023年１月～３月累計の品目別輸入量は、前年同期比で丸太が89%、製材が55%、合板が67%、集成材が52%と軒並み減少した。
- なお、2021年同期比では、丸太が84%、製材が73%、合板が74%、集成材が80%となった。

○2020～2022年の品目別木材輸入量



○2021～2023年の１月～３月における品目別木材輸入量



資料：財務省貿易統計

林産物輸出入情報-4　木材輸入量（丸太）

- 2023年３月の丸太輸入量は、前月比131%、前年同月比83%の19万㎥となった。
- 国別に、前月比で見ると、ニュージーランド（前年輸入量に占めるシェア10%）が87%と減少する一方、米国（同60%）が132%、カナダ（同28%）が123%と増加した。
- 前年同月比で見ると、米国が97%、カナダが45%、ニュージーランドが60%と軒並み減少した。

（単位：千m³）

材種 国名 ＼ 年	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年2月	2023年3月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～3月	2023年1～3月	前年同期比
合　計	[100%] 2,501	[100%] 141	[100%] 185	131%	83%	[100%] 618	[100%] 549	89%
米　材	[87%] 2,182	[87%] 122	[87%] 160	131%	83%	[87%] 538	[88%] 481	89%
米国	[60%] 1,490	[73%] 104	[74%] 137	132%	97%	[60%] 372	[69%] 379	102%
カナダ	[28%] 692	[13%] 19	[13%] 23	123%	45%	[27%] 166	[19%] 102	61%
南洋材	[1%] 29	[0%] 0	[4%] 7	2515%	4501%	[1%] 7	[1%] 7	96%
インドネシア	[0%] 0	－	－	－	0%	[0%] 0	－	0%
マレーシア	[1%] 22	[0%] 0	[4%] 7	2515%	4561%	[1%] 7	[1%] 7	95%
パプアニューギニア	[0%] 7	－	－	－	－	－	[0%] 0	皆増
ロシア材	[0%] 7	－	－	－	－	[1%] 7	－	▲100%
ニュージーランド材	[10%] 260	[12%] 18	[8%] 15	87%	60%	[10%] 60	[10%] 55	92%
欧州材	[1%] 15	[0%] 1	[1%] 2	250%	56%	[1%] 5	[1%] 3	65%
EU　計	[1%] 15	[0%] 1	[1%] 2	250%	56%	[1%] 4	[1%] 3	66%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 1	289%	751%	[0%] 0	[0%] 2	589%
中　国	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	2530%	402%	[0%] 0	[0%] 0	100%
その他	[0%] 3	[0%] 0	[0%] 0	78%	133%	[0%] 1	[0%] 1	80%

資料：財務省貿易統計
注１：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。
　２：米材は米国、カナダより輸入された材。
　３：南洋材はｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、ﾏﾚｰｼｱ、ﾊﾟﾌﾟｱﾆｭｰｷﾞﾆｱ、ｿﾛﾓﾝ諸島、ﾌｨﾘﾋﾟﾝ、ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ、ﾌﾞﾙﾈｲの7か国より輸入された材。
　４：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
　５：数量の上段の[　　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　６：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
　７：「－」は輸入実績なし等。
　８：ＥＵに英国は含まない。

林産物輸出入情報-４　木材輸入量（製材）

- 2023年３月の製材輸入量は、前月比103%、前年同月比56%の26万㎥となった。
- 国別に、前月比で見ると、ＥＵ（前年輸入量に占めるシェア52%）が99%と減少する一方、カナダ（同19%）が123%、ロシア（同16%）が124%と増加した。
- 前年同月比で見ると、カナダが62%、ロシアが50%、ＥＵが55%と軒並み減少した。

（単位：千m³）

年 / 材種 国名	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年2月	月別数量 2023年3月	月別数量 前月比	月別数量 前年同月比	累計数量 2022年1～3月	累計数量 2023年1～3月	累計数量 前年同期比
合　計	[100%] 4,895	[100%] 254	[100%] 261	103%	56%	[100%] 1,408	[100%] 775	55%
米　材	[22%] 1,070	[24%] 60	[29%] 76	126%	64%	[21%] 300	[26%] 198	66%
米国	[3%] 132	[3%] 7	[4%] 10	146%	87%	[2%] 32	[3%] 25	77%
カナダ	[19%] 938	[21%] 54	[25%] 66	123%	62%	[19%] 268	[22%] 173	65%
南洋材	[1%] 63	[2%] 4	[2%] 4	96%	84%	[1%] 16	[2%] 14	88%
インドネシア	[0%] 21	[1%] 2	[1%] 1	94%	73%	[0%] 6	[1%] 5	90%
マレーシア	[1%] 40	[1%] 2	[1%] 3	105%	93%	[1%] 10	[1%] 9	86%
パプアニューギニア	[0%] 0	[0%] 0	－	0%	－	[0%] 0	[0%] 0	103%
ロシア材	[16%] 778	[15%] 37	[18%] 46	124%	50%	[19%] 263	[15%] 117	44%
ニュージーランド材	[1%] 47	[1%] 3	[1%] 3	97%	98%	[1%] 12	[1%] 12	94%
チリ材	[5%] 251	[9%] 24	[3%] 7	29%	36%	[5%] 64	[6%] 45	70%
欧州材	[54%] 2,619	[48%] 123	[46%] 121	98%	54%	[52%] 737	[49%] 379	51%
EU　計	[52%] 2,566	[47%] 120	[46%] 119	99%	55%	[51%] 716	[48%] 372	52%
（スウェーデン）	[17%] 847	[17%] 42	[15%] 39	93%	60%	[17%] 243	[17%] 130	53%
（フィンランド）	[17%] 842	[16%] 41	[19%] 49	119%	64%	[17%] 235	[16%] 126	54%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	24%	皆増	[0%] 0	[0%] 0	59%
中　国	[1%] 57	[1%] 2	[1%] 3	198%	88%	[1%] 13	[1%] 8	60%
その他	[0%] 8	[0%] 1	[0%] 1	114%	80%	[0%] 3	[0%] 2	76%

資料：財務省貿易統計
注１：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。
　２：米材は米国、カナダより輸入された材。
　３：南洋材はｲﾝﾄﾞﾈｼｱ、ﾏﾚｰｼｱ、ﾊﾟﾌﾟｱﾆｭｰｷﾞﾆｱ、ｿﾛﾓﾝ諸島、ﾌｨﾘﾋﾟﾝ、ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ、ﾌﾞﾙﾈｲの7か国より輸入された材。
　４：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
　５：数量の上段の[　　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　６：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
　７：「－」は輸入実績なし等。
　８：ＥＵに英国は含まない。
　９：ＥＵは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-4　木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2023年３月の合板輸入量は、前月比97%、前年同月比61%の11万㎥となった。
- 国別に、前月比で見ると、マレーシア（前年輸入量に占めるシェア38%）が66%と減少する一方、インドネシア（同39%）が111%と増加した。
- 前年同月比で見ると、インドネシアが59%、マレーシアが42%と減少した。

（単位：千m³）

国名＼年	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年2月	2023年3月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～3月	2023年1～3月	前年同期比
総輸入量	[100%] 1,948	[100%] 108	[100%] 105	97%	61%	[100%] 503	[100%] 336	67%
インドネシア	[39%] 762	[38%] 41	[43%] 45	111%	59%	[41%] 208	[40%] 135	65%
マレーシア	[38%] 744	[42%] 45	[28%] 30	66%	42%	[42%] 211	[34%] 115	55%
中　国	[12%] 240	[7%] 8	[14%] 14	191%	107%	[9%] 43	[11%] 35	82%
ベトナム	[10%] 186	[12%] 13	[14%] 14	110%	162%	[7%] 37	[14%] 47	126%
EU	[0%] 6	[0%] 0	[1%] 1	119%	209%	[0%] 2	[1%] 2	120%
その他	[1%] 10	[1%] 1	[0%] 0	34%	54%	[1%] 3	[1%] 2	77%

資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。
　２：数量の上段の[　　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
　４：ＥＵに英国は含まない。

- 2023年３月の木材チップ輸入量は、前月比131%、前年同月比106%の116万トンとなった。
- 国別に、前月比で見ると、、オーストラリア（前年輸入量に占めるシェア17%）が78%と減少する一方、ベトナム（同38%）が117%、チリ（同８%）が152%と増加した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが98%、オーストラリアが54%と減少する一方、チリが424%と増加した。

（単位：千トン）

国名＼年	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年2月	2023年3月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～3月	2023年1～3月	前年同期比
総輸入量	[100%] 11,312	[100%] 888	[100%] 1,161	131%	106%	[100%] 2,877	[100%] 2,984	104%
ベトナム	[38%] 4,300	[35%] 312	[31%] 363	117%	98%	[37%] 1,058	[36%] 1,068	101%
オーストラリア	[17%] 1,943	[21%] 185	[12%] 145	78%	54%	[20%] 562	[15%] 460	82%
チ　リ	[8%] 868	[9%] 84	[11%] 128	152%	424%	[9%] 250	[9%] 269	108%
南アフリカ共和国	[10%] 1,099	[7%] 62	[12%] 144	234%	97%	[10%] 276	[10%] 300	109%
米　国	[8%] 960	[8%] 68	[5%] 60	88%	99%	[6%] 185	[6%] 170	92%
その他	[19%] 2,142	[20%] 177	[28%] 321	182%	150%	[19%] 546	[24%] 717	131%

資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。
　２：数量の上段の[　　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4　木材輸入量（集成材）

- 2023年３月の集成材輸入量は、前月比90%、前年同月比56%の5.0万㎥となった。構造用集成材に限ると、前月比83%、前年同月比55%の4.1万㎥となった。
- 国別に、前月比で見ると、ＥＵ（前年輸入量に占めるシェア79%）が76%と減少する一方、中国（同７%）が224%、ロシア（同7%）が133%と増加した。ＥＵの国別内訳では、フィンランド（同38%）が81%、ルーマニア（同15%）が53%と減少する一方、オーストリア（同12%）が108%と増加した。
- 前年同月比で見ると、ＥＵが51%、中国が71%、ロシアが77%と軒並み減少した。

（単位：千m³）

国名＼年		2022年（1月～12月）	月別数量 2023年2月	2023年3月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～3月	2023年1～3月	前年同期比
総輸入量		[100%] 1,040	[100%] 55	[100%] 50	90%	56%	[100%] 304	[100%] 159	52%
	うち構造用集成材	[100%] 906	[100%] 50	[100%] 41	83%	55%	[100%] 267	[100%] 135	50%
ＥＵ		[79%] 819	[81%] 45	[68%] 34	76%	51%	[79%] 240	[76%] 120	50%
	うち構造用集成材	[88%] 797	[89%] 44	[80%] 33	75%	51%	[87%] 232	[86%] 116	50%
フィンランド		[38%] 390	[43%] 24	[38%] 19	81%	70%	[35%] 107	[40%] 63	59%
	うち構造用集成材	[43%] 385	[47%] 24	[46%] 19	80%	70%	[40%] 106	[46%] 62	58%
ルーマニア		[15%] 156	[15%] 8	[9%] 4	53%	21%	[18%] 55	[11%] 18	32%
	うち構造用集成材	[16%] 148	[16%] 8	[10%] 4	53%	21%	[19%] 51	[13%] 17	34%
オーストリア		[12%] 125	[8%] 4	[9%] 5	108%	57%	[11%] 33	[10%] 15	46%
	うち構造用集成材	[13%] 116	[8%] 4	[10%] 4	100%	58%	[11%] 30	[10%] 13	43%
中国		[7%] 77	[3%] 2	[8%] 4	224%	71%	[7%] 21	[5%] 9	41%
	うち構造用集成材	[5%] 45	[2%] 1	[5%] 2	289%	67%	[5%] 13	[3%] 4	33%
ロシア		[7%] 75	[10%] 5	[14%] 7	133%	77%	[9%] 27	[10%] 16	62%
	うち構造用集成材	[7%] 63	[10%] 5	[15%] 6	130%	74%	[9%] 23	[11%] 15	64%
その他		[7%] 68	[6%] 3	[10%] 5	145%	73%	[6%] 17	[9%] 14	78%
	うち構造用集成材	[0%] 0	－	－	－	－	[0%] 0	－	0%

資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。
２：数量の上段の[　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
４：「－」は輸入実績なし等。
５：ＥＵに英国は含まない。
６：ＥＵはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報-4　木材輸入量（木質ペレット、ＬＶＬ）

- 2023年３月の木質ペレット輸入量は、前月比85%、前年同月比99%の36万トンとなった。
- 国別に、前月比で見ると、ベトナム（前年輸入量に占めるシェア54%）が119%、カナダ（同31%）が126%と増加した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが65%と減少する一方、カナダが191%と増加した。

（単位：千トン）

国名＼年	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年2月	2023年3月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～3月	2023年1～3月	前年同期比
総輸入量	[100%] 4,407	[100%] 423	[100%] 361	85%	99%	[100%] 899	[100%] 1,240	138%
ベトナム	[54%] 2,394	[30%] 127	[42%] 151	119%	65%	[58%] 524	[46%] 571	109%
カナダ	[31%] 1,359	[31%] 130	[45%] 164	126%	191%	[29%] 263	[34%] 419	160%
マレーシア	[3%] 137	[2%] 9	[2%] 8	89%	3632%	[2%] 22	[4%] 52	234%
その他	[12%] 517	[37%] 158	[10%] 38	24%	82%	[10%] 89	[16%] 197	220%

資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。
　２：数量の上段の[　　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　３：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2023年３月のＬＶＬ輸入量は、前月比142%、前年同月比126%の4.5万㎥となった。
- 国別に、前月比で見ると、中国（前年輸入量に占めるシェア75%）が146%、ベトナム（同20%）が142%と増加した。
- 前年同月比で見ると、中国が138%、ベトナムが108%と増加した。

（単位：千m³）

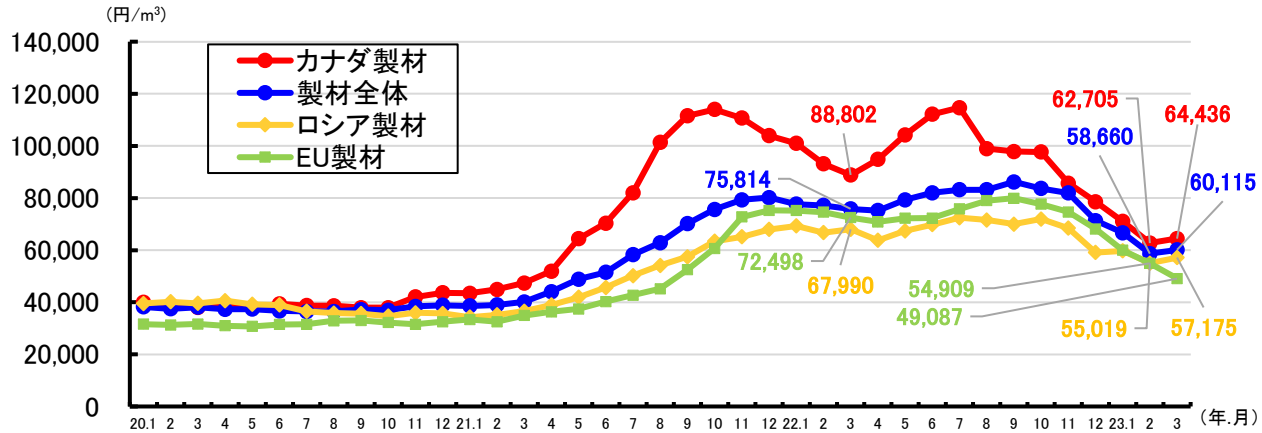
国名＼年	2022年（1月～12月）	月別数量 2023年2月	2023年3月	前月比	前年同月比	累計数量 2022年1～3月	2023年1～3月	前年同期比
総輸入量	[100%] 527	[100%] 32	[100%] 45	142%	126%	[100%] 120	[100%] 127	105%
中　国	[75%] 397	[73%] 23	[75%] 34	146%	138%	[75%] 90	[74%] 94	104%
ベトナム	[20%] 107	[20%] 6	[20%] 9	142%	108%	[20%] 24	[21%] 27	114%
インドネシア	[4%] 19	[5%] 2	[3%] 1	71%	63%	[4%] 5	[3%] 4	87%
その他	[1%] 4	[1%] 0	[1%] 1	183%	134%	[1%] 2	[1%] 2	99%

資料：財務省貿易統計
注１：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。
　２：ＬＶＬは、HSコードの改定に伴い、2022年1月1日より集計可能となったため、2021年以前のデータは存在しない。
　３：数量の上段の[　　]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
　４：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

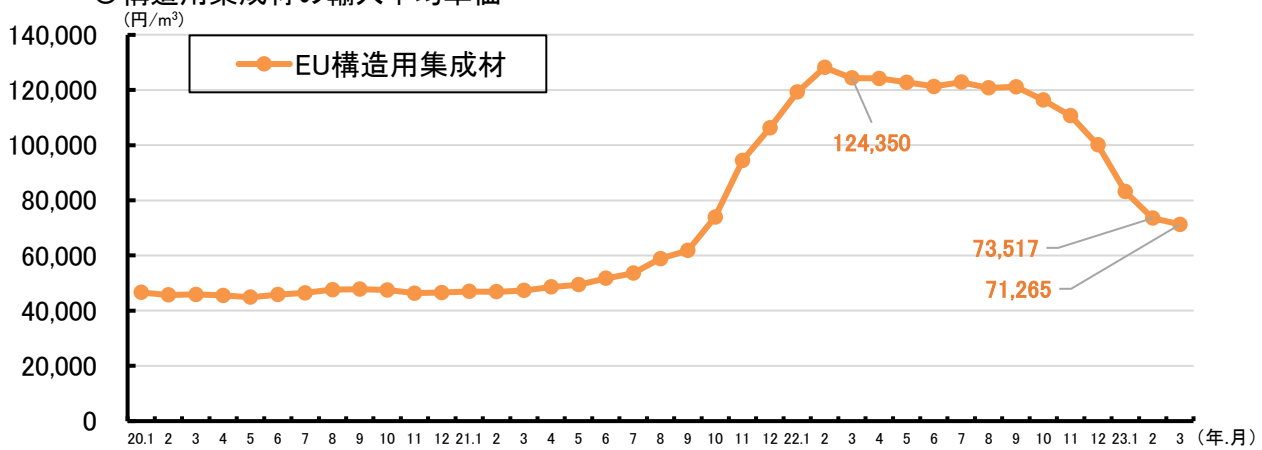
林産物輸出入情報-５　製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価

- 2023年３月の製材輸入平均単価（総輸入額/総輸入量）は、前月比102%の60,115円/㎥（前年同月比79%）。うち、カナダの製材は前月比103%の64,436円/㎥（同73%）、ＥＵの製材は前月比89%の49,087円/㎥（同68%）、ロシアの製材は前月比104%の57,175円/㎥（同84%）。
- 同月のＥＵからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比97%の71,265円/㎥（前年同期比57%）。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比増減なしの88,796円/㎥（前年同期比99%）。

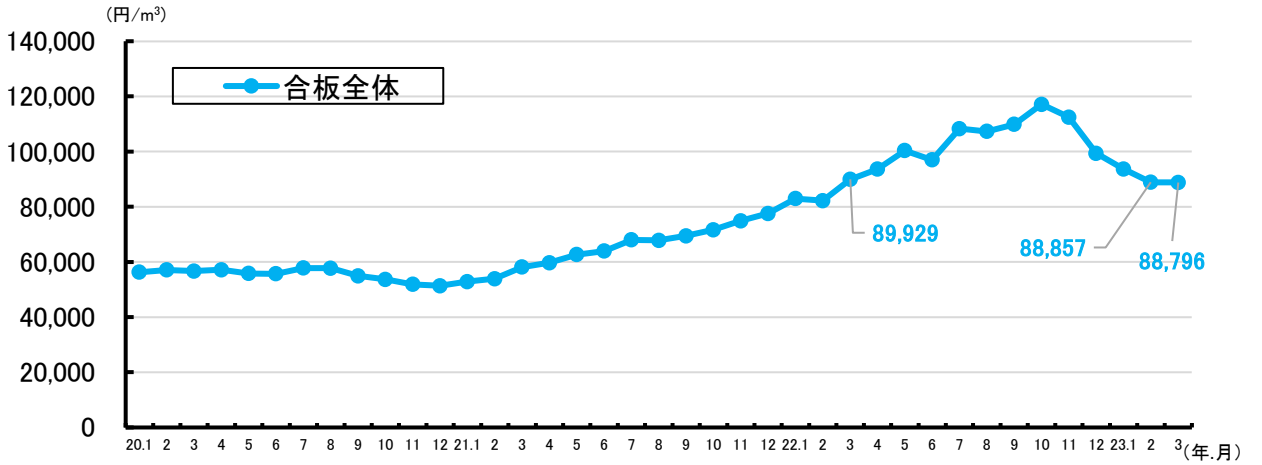
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報-1　特用林産物の国内生産量

- 2021年の食用きのこ類の生産量は46万2,021t（対前年比99.9%）となった。
- たけのこの生産量は1万9,917t（対前年比75.3%）となった。
- 木炭の生産量は1万1,550t（対前年比89.2%）となった。

○きのこ類

単位:t

年次	品目	きのこ類													
		しいたけ計	乾しいたけ	乾しいたけ（生換算値）	生しいたけ	原木栽培	菌床栽培	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
2011	平成23	97,125	3,696	25,871	71,254	10,735	60,519	25,426	143,189	2,082	118,006	44,453	38,055	643	36
2012	24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019	令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021	**3**	**86,573**	**2,216**	**15,514**	**71,058**	**4,981**	**66,078**	**24,063**	**129,587**	**4,463**	**119,545**	**54,521**	**38,344**	**3,031**	**39**

注:まつたけの1972年までの生産量は、『農林省統計表』による。

○その他食品

単位:t

年次	品目	その他食用		
		くり	たけのこ	わさび（根茎＋葉柄）
2011	平成23	19,100	32,217	2,703
2012	24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019	令和元	15,700	22,285	1,973
2020	2	16,900	26,449	2,017
2021	**3**	**15,700**	**19,917**	**1,886**

注:くりの2010年～2020年の生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和2年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

年次	品目	非食用																
		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	㎥	t	t	t	t	層積㎥	t	kl	千本、t	千本、t	t	t	kl	kl
2011	平成23	1,345	16	1,184	631	22,124	1,058	8,044	1,225	87,760	78,258	80	2,214	832	11,160	11,567	2,141	287
2012	24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021	**3**	**2,036**	**22**	**916**	**187**	**11,550**	**459**	**5,156**	**19**	**91,791**	**155,836**	**78**	**1,865**	**1,075**	**3,972**	**5,123**	**1,708**	**192**

注:1　木炭、薪の昭和47年までに生産量は『農林省統計表』による。
　2　木炭は平成3年から粉炭を含み、平成9年から竹炭を除く。
　3　煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業界調べによる。
　4　しきみ、さかきの単位を平成22年より千本から t に変更した。

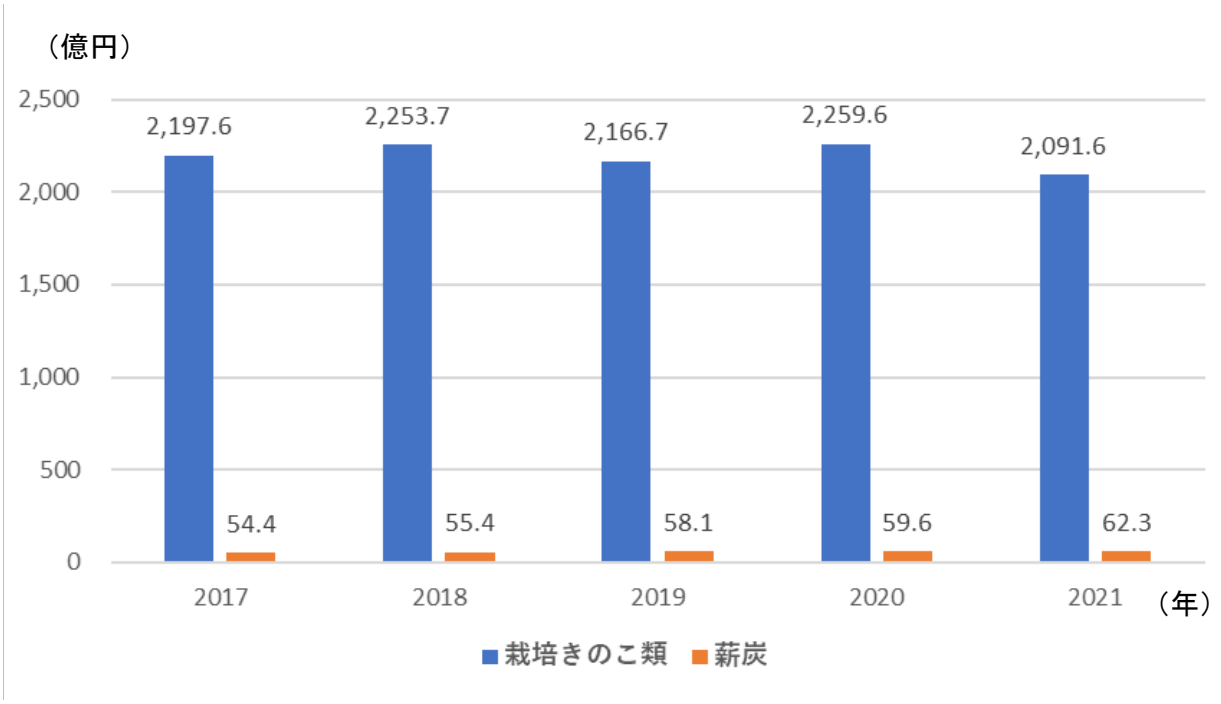
資料：特用林産基礎資料

特用林産情報-２　特用林産物の産出額

- 2021年のきのこ類の林業産出額は、2,091.6億円（対前年比92.6%）となった。
- 薪炭の林業産出額は、62.3億円（対前年比104.5%）となった。

（億円）

	2017	2018	2019	2020	2021
栽培きのこ類	2,197.6	2,253.7	2,166.7	2,259.6	2,091.6
薪炭	54.4	55.4	58.1	59.6	62.3



資料：農林水産省「令和３年林業産出額」

特用林産情報-３　特用林産物の輸出入量

- 2023年１～３月の乾しいたけの輸出量は7トン、輸入量は1,119トン。
- 2023年１～３月の木炭の輸出量は51トン、輸入量は20,180トン。

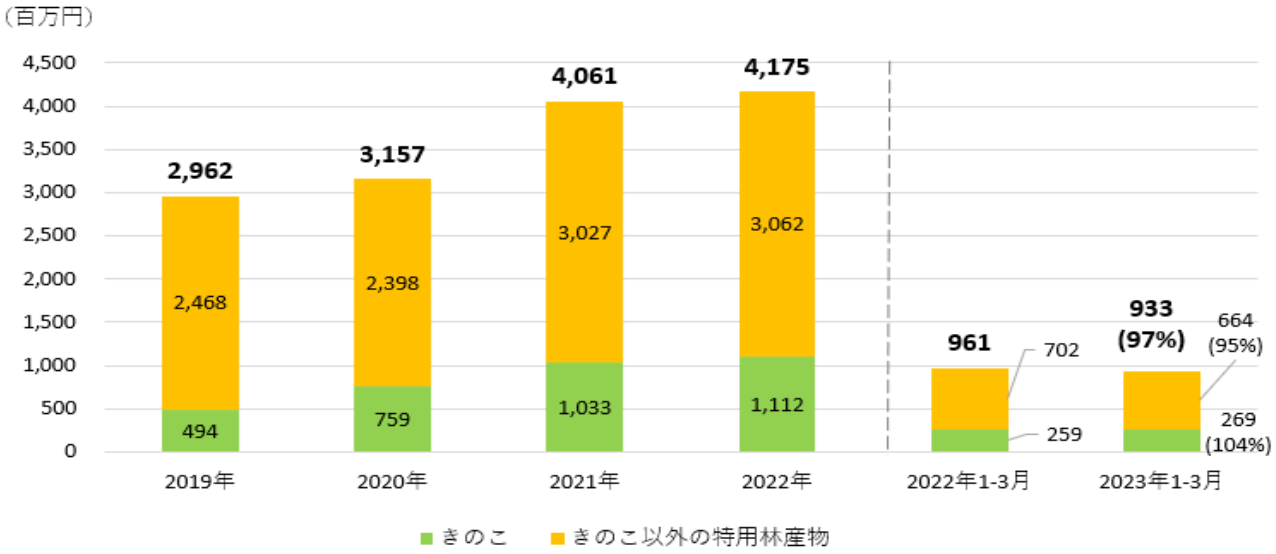
品目	単位	2019		2020		2021		2022		2023 1-3月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	33	4,869	33	4,354	41	4,575	36	4,596	7	1,119
生しいたけ	トン	…	1,835	…	1,785	…	1,988	14	2,262	3	539
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	89	25,320	14	23,190	66	22,060	76	24,882	－	5,805
まつたけ	トン	…	849	…	629	…	524	…	408	…	－
くり	トン	…	9,019	…	7,371	…	8,401	…	8,481	…	533
くるみ	トン	…	52,236	…	56,478	…	67,581	…	53,991	…	14,720
たけのこ	トン	…	157,296	…	142,544	…	149,778	…	153,619	…	32,686
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	7	10	4	9	5	11	5	10	2	5
生うるし	ｋｇ	…	36,254	…	30,165	…	21,910	…	23,880	…	5,700
つばき油	ｋｌ	…	180	…	220	…	224	…	218	…	88
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	0	215	0	194	0	191	0	159	－	47
桐材	m^3	…	10,099	…	9,726	…	9,871	…	9,813	…	2,199
木炭	トン	460	143,953	439	79,739	270	84,224	205	80,042	51	20,180
竹炭	トン	…	9,414	12	7,605	2	6,790	6	9,666	－	2,388
木酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m^3	788	1,830	468	2,326	490	7,099	558	9,048	－	2,437
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	54,183	…	44,499	…	37,584	…	43,396	…	9,522
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料：財務省貿易統計
注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。
※令和５年４月号掲載の「特用林産物の輸出入量（2023 1-2月）」の数量に誤りがありました。
　林野庁HP掲載のモクレポ令和５年４月号は訂正済みです。

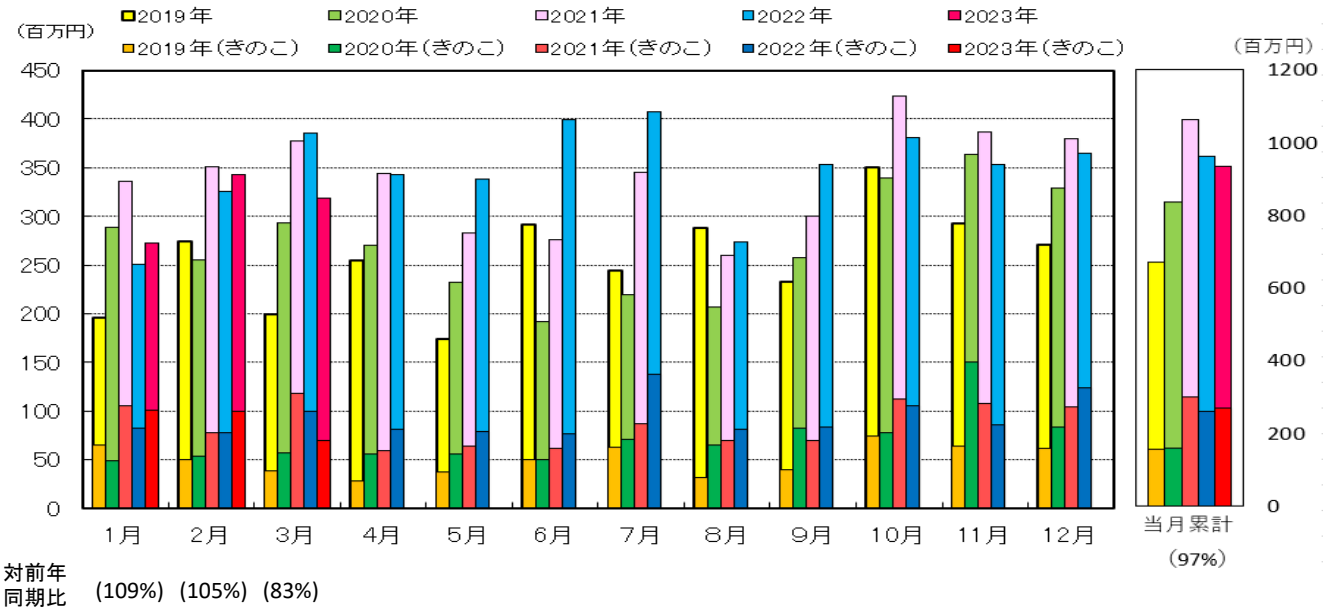
特用林産情報-４　特用林産物の輸出額①

- 2023年（１～３月）の特用林産物輸出額は933百万円（前年同期比97%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は、269百万円（対前年同期比104%）、きのこ以外は、664百万円（対前年同期比95%）となった。
- ３月輸出額は、318百万円（対前年同月比83%）となった。
- 内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は、70百万円（対前年同月比70%）、きのこ以外の特用林産物は248百万円（対前年同月比87%）となった。

○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



○特用林産物輸出額全体の推移（月別）

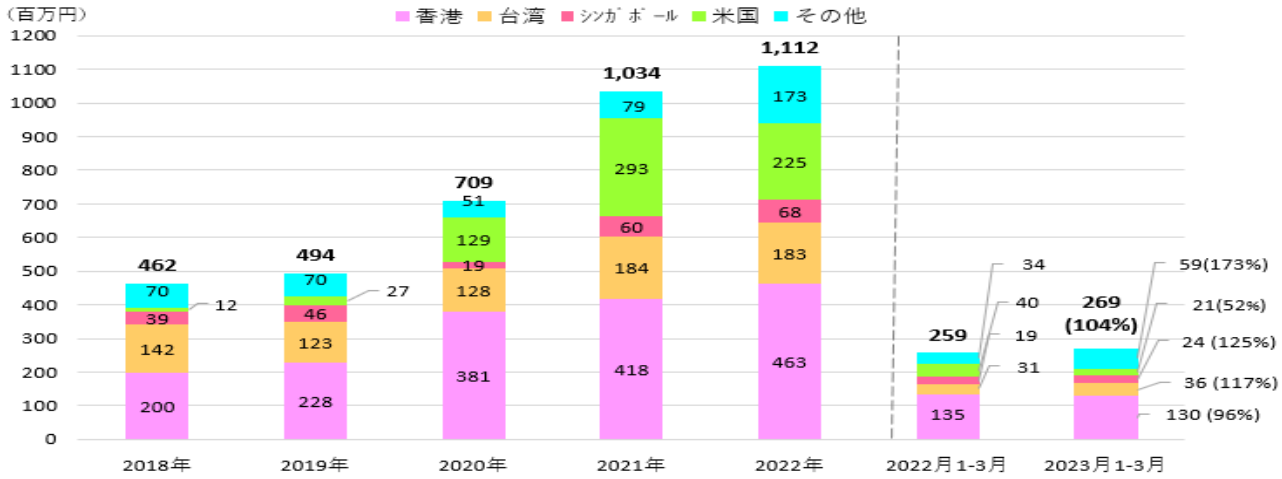


資料：財務省貿易統計
※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。
※令和２年の定義見直しにより，令和３年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産情報-４　特用林産物の輸出額②

- 2023年（１～３月）のきのこの輸出額は269百万円で、対前年同期比104%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比96%、台湾が117%、シンガポールが125%、米国が52%となっている。
- 2023年（１～３月）の輸出量は377トンで、対前年同期比106%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比81%、台湾が104%、シンガポールが103%、米国が78%となっている。

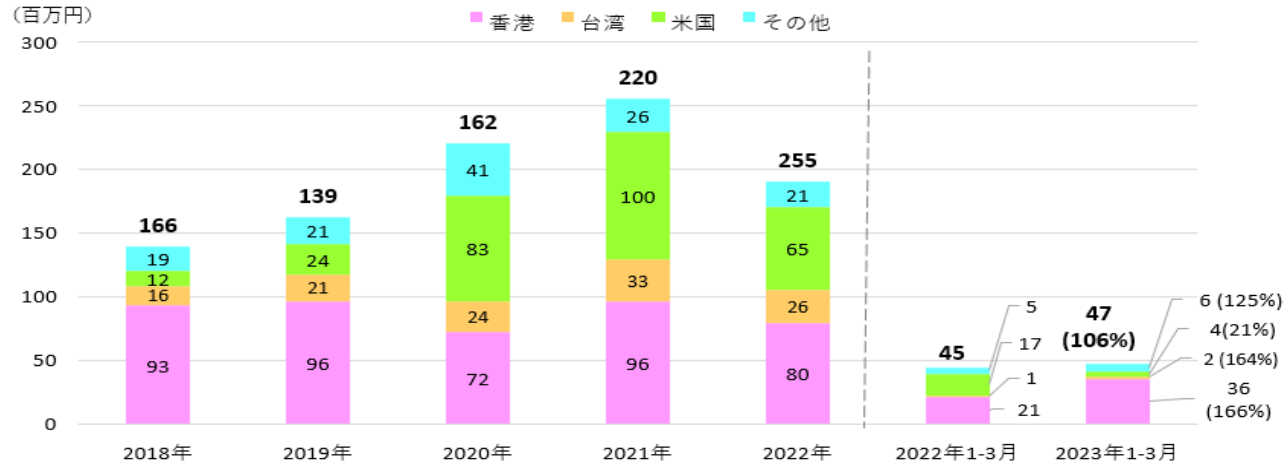
○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計
※(　)は対前年同期比
※令和２年の定義見直しにより、令和３年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2023年（１～３月）の乾しいたけの輸出額は47百万円で、対前年同期比106%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比166%、台湾は164%、米国は21%となっている。
- 2023年（１～３月）の輸出量は７トンで、対前年同期比67%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比159%、台湾が129%、米国が12%となっている。

○乾しいたけ輸出額の推移（累計）

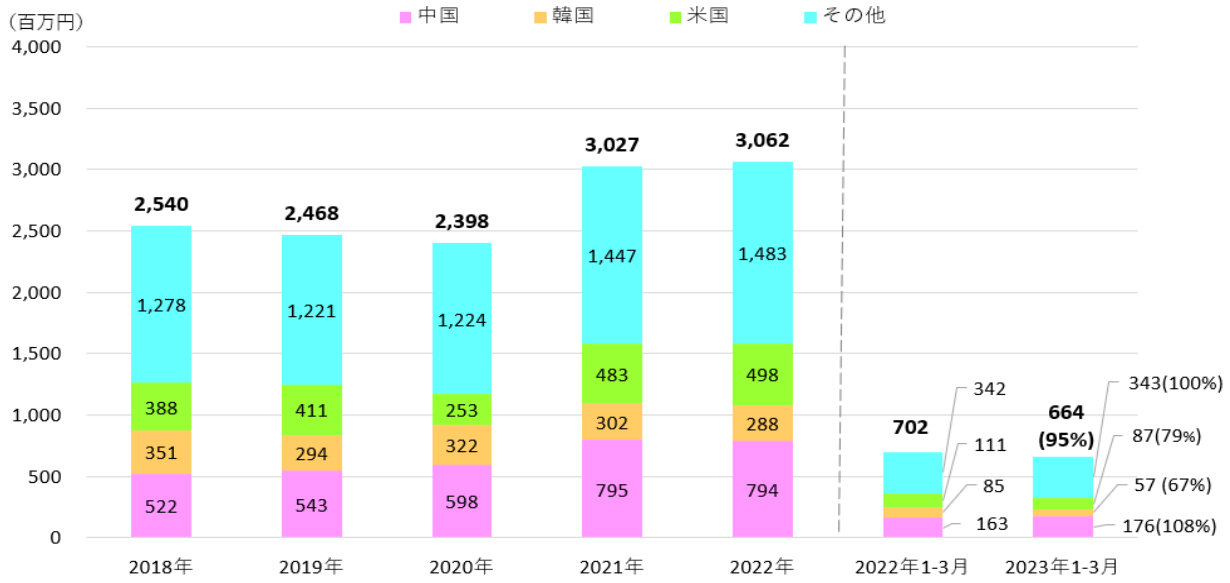


資料：財務省貿易統計
※(　)は対前年同期比

特用林産情報-４　特用林産物の輸出額③

- 2023年（１～３月）のきのこ以外の特用林産物の輸出額は664百万円で、対前年同期比95%となっている。国別には、中国が対前年同期比108%、韓国が67%、米国が79%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比89%、植物性ろうが87%、テルペン油が56%となっている。
- 2023年（１～３月）の輸出量は540トンで、対前年同期比81%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比98%、韓国が59%、米国が32%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



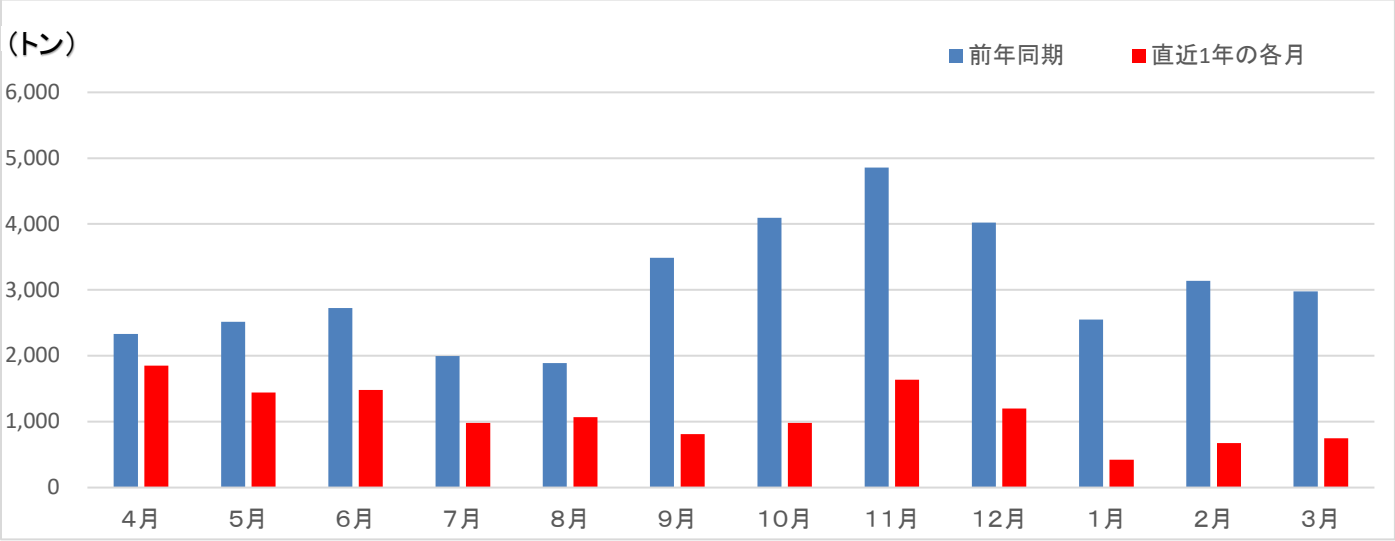
資料：財務省貿易統計
※(　)は対前年同期比

特用林産情報-５　中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあるが、2022年４月以降は減少傾向に転じている。
- 月別の輸入量について前年と比較すると、４月以降の輸入量に減少が見られ、直近の３月には、前年の2,975トンから746トン（対前年同期比25.1%）へと大幅に減少。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）　（単位：トン）

	2022年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年 1月	2月	3月
しいたけ菌糸輸入量	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199	420	675	746
(前年同期)	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022	2,548	3,136	2,975



資料：財務省貿易統計

特用林産情報-6　きのこ類の卸売数量・単価

- 2023年４月のきのこの卸売数量は5,844トン（対前年同月比91.4%）となった。
- 2023年４月のきのこの卸売総額は2,661百万円（対前年同月比101.2%）となった。

きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2020年	2021年	2022年	2023年4月	2022 11月	2022 12月	2023 1月	2023 2月	2023 3月	2023 4月
生しいたけ	48,466	47,744	47,222	1,507	1,766	2,067	1,541	1,398	1,489	1,248
なめこ	16,889	16,285	16,865	522	484	521	468	455	498	467
えのきだけ	98,312	99,571	99,656	2,574	3,762	4,435	3,374	2,929	2,688	2,400
しめじ	62,573	62,049	62,459	1,791	2,188	2,431	2,030	1,936	1,918	1,729
合計	226,240	225,649	226,202	6,394	8,200	9,454	7,413	6,718	6,593	5,844

きのこ類の卸売総額

単位:百万円

	2020年	2021年	2022年	2022年4月	2022 11月	2022 12月	2023 1月	2023 2月	2023 3月	2023 4月
生しいたけ	43,781	41,270	41,300	1,222	1,748	2,402	1,766	1,461	1,379	1,144
なめこ	7,431	7,032	7,321	224	243	241	223	225	229	215
えのきだけ	26,245	23,267	23,288	553	1,125	1,480	1,247	995	696	618
しめじ	28,688	25,099	25,300	631	1,075	1,126	969	906	757	684
合計	106,144	96,668	97,209	2,630	4,190	5,249	4,204	3,588	3,061	2,661

きのこ類の卸売単価

単位：円／kg

	2020年	2021年	2022年	2022年4月	2022 11月	2022 12月	2023 1月	2023 2月	2023 3月	2023 4月
生しいたけ	903	864	875	811	990	1,162	1,146	1,045	926	917
なめこ	440	432	434	429	502	463	476	495	459	461
えのきだけ	267	234	234	215	299	334	370	340	259	257
しめじ	458	404	405	352	491	463	477	468	395	396

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」

セミナー・イベント情報

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

■５月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
第26回 「木のある くらし」 作文コンクール	●募集期間 5月15日(月) ～9月11日(月) ●表彰式 10月28日（土）	オンライン （表彰式）	日々の生活のなかにある「木」から地球環境保護の大切さを理解してもらうために小学生を対象とする作文コンクールです。 主催：（一社）日本木造住宅産業協会 詳細： https://www.mokujukyo.or.jp/lifewithwood/concour/
非住宅木造建築 フェア	5月25日(木) ～26日(金)	東京 ビッグサイト	非住宅建築の「木造・木質化」に関する製品・技術が一堂に集結する展示会です。 主催：住まい・建築・不動産の総合展BREX 実行委員会 事前申込：要 入場料：無料 詳細：https://www.housing-biz.jp/wooden/highlight.php
サザエさん一家の “もりのわ” 話吹き出し コンテスト	●締切 5月31日（水）	オンライン	森林や木材等に関連するセリフを考える、長谷川町子氏原作「サザエさん」4コマ漫画の吹き出しコンテストです。 主催：林野庁 詳細： https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/230413_39.html
理想のすまいと 建築フェア	6月8日(木) ～9日(金)	インテックス 大阪	建築材料及び住宅設備に関する機器・技術を総合的に展示し、広く住宅・非住宅関連の最新情報を提供します。 主催：(一社)日本建築材料協会 日本経済新聞社、テレビ大阪 事前申込：要 入場料：無料 詳細：http://ken-ten.jp/
～美しい地球は、 私達の心の ハーモニーから～ 雨谷麻世 環境チャリティ コンサート vol.84～87	7月26日(水) 9月15日(金) 10月3日(火) 12月20日(水)	戸塚区民文化 センター さくらプラザ、 ほか	歌を通じて地球環境の大切さ、命の源である緑・森の大切さを伝えるコンサートです。 主催：（特非）太陽の会 （公社）国土緑化推進機構 チケット取扱い：e+（イープラス） http://eplus.jp 詳細： https://mayocrystalvoice.com/category/concert_news/
第59回 JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2023	8月24日(木) ～26日(土)	幕張メッセ 国際展示場	DIY産業の健全な振興・総合的な発展を目指し、国内外のDIY・ホームセンター関連商品を一堂に展示します。 主催：(一社)日本 DIY・ホームセンター協会 詳細：https://diy-show.com

お知らせ

10月１日から 消費税インボイス制度 が始まります！

森林・林業・木材産業関係者の皆様に、制度をよく理解いただき、各々の取引実態を踏まえて適切に準備いただく一助となるよう、林野庁では**インボイスサイトを開設**し、**ポイントをわかりやすくまとめたリーフレット**掲載の他、各種パンフレットや関係サイトを紹介しております。また、**相談窓口も開設**しておりますので、ぜひご活用ください！

さらに、**６月に全国オンライン説明会を計８回開催**しますので、ぜひご参加ください！

リーフレット

インボイス制度（適格請求書等保存方式）のポイント！

- 消費税は、商品の販売やサービスの提供等の取引に対して広く公平に課される税であり、消費者が負担するが、納税は事業者が実施。
- 事業者は、売上げに係る消費税額から、仕入れに係る消費税額を差し引いた額を納税（**仕入税額控除**）。
- 2023年10月１日から、事業者が**仕入税額控除**を行うためには、原則として、仕入先から**インボイス**（適格請求書）**を交付してもらい、保存しておく必要**。
- このインボイスは、税務署長の登録を受けた課税事業者のみが交付可能。（免税事業者はインボイスの交付不可）

納付する消費税額の計算方法

※ 消費税額は、税率ごとに区分して計算する必要

売上げに係る消費税額（売上税額） マイナス **仕入れや経費に係る消費税額**（仕入税額） ＝ 納付する税額（納付税額）

仕入れに係る消費税額を差し引くこと **＝仕入税額控除**

→ 仕入税額控除には **インボイスの保存が必要**

→ **インボイスがなければ 仕入税額控除できない！**※

※ 制度開始から６年間は、経過措置が設けられています

全国オンライン説明会を開催します！ 参加者募集中！
【森林・林業・木材産業関係者向け】（参加無料）

林野庁HPにて詳細をご確認の上、ぜひご参加ください！**お申込みは同HP上の参加申込みフォームから！**

説明会サイトはこちら!

- **全国４ブロック×各２回　計８回開催**（各回13:30～２時間半程度、定員1,000名(先着)）

北海道・東北・北陸ブロック：**６月 ６日(火)** ①、**20日(火)** ⑤
関東甲信・東海ブロック：**６月 ８日(木)** ②、**22日(木)** ⑥
近畿・中国ブロック：**６月13日(火)** ③、**27日(火)** ⑦
四国・九州ブロック：**６月15日(木)** ④、**29日(木)** ⑧

※ 在住の都道府県のブロックでの説明会日時に都合がつかない等の場合は、他のブロックの説明会にお申し込みいただくことも可能です。

- **オンライン形式**（Webex（ウェビナー形式）を使用）
- 対象：森林所有者、林業・木材産業関係の事業者・団体等、行政（市町村等）など
（**林野関係の方ならどなたでもご参加可能です！**）
- 内容：①インボイス制度の概要、②林野関係者のインボイス制度への対応、③質疑応答

お気軽にお問合せください！

林野庁インボイスサイトはこちら!

林野庁のインボイス制度に関する相談窓口

林野庁企画課　**03-3502-8111**（内線**6064**）【受付時間】9:30～17:00（土日祝除く）
メールアドレス　syouhizei_rinya@maff.go.jp

公的保証機関としての安心
豊富な実績による信頼
60年にわたり多くの方に
ご利用いただいております

農林漁業信用基金の林業信用保証

＜対象事業＞

①造林・育林
②素材生産
③木材・木製品製造
④薪炭生産
⑤林業種苗生産
⑥きのこ生産
⑦木材卸売等
⑧木材製品利用等

制度の概要、活用事例、申込様式など
詳細はこちら
https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html

独立行政法人農林漁業信用基金
電話　03-3434-7825（林業信用保証管理部）

写真提供：北海道庁

ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる**「伐って、使って、植えて、育てる」**という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として**「木づかい運動」**を展開しており、**「ウッド・チェンジ」**を合言葉に様々な取組を行っています。

【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。
例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。
なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓
http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html

お問合せ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）

森林を守る
森林を活かす
緑の募金
ご協力をお願いします
原画：根本由愛さん
「緑の募金」は、身近な地域の森づくりをはじめ、国内外の森づくりや人づくりなどに大切に活用されています。
緑の募金
ご協力をお願いします
春の新緑シーズン(1月～5月)と秋の紅葉シーズン(9月～10月)の年2回
家庭募金、街頭募金、職場募金、企業募金、学校募金などによって行われています。
緑の募金に関するお問い合わせはこちらまで
公益社団法人 国土緑化推進機構
フリーダイヤル 0120-110-381
ホームページ https://www.green.or.jp 電子メールアドレス bokin@green.or.jp
緑の募金で進めよう SDGs